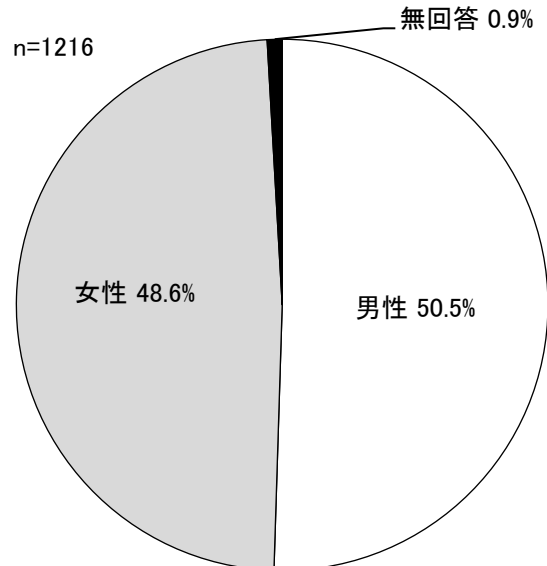

II. 市民調查結果

1. あなたご自身について

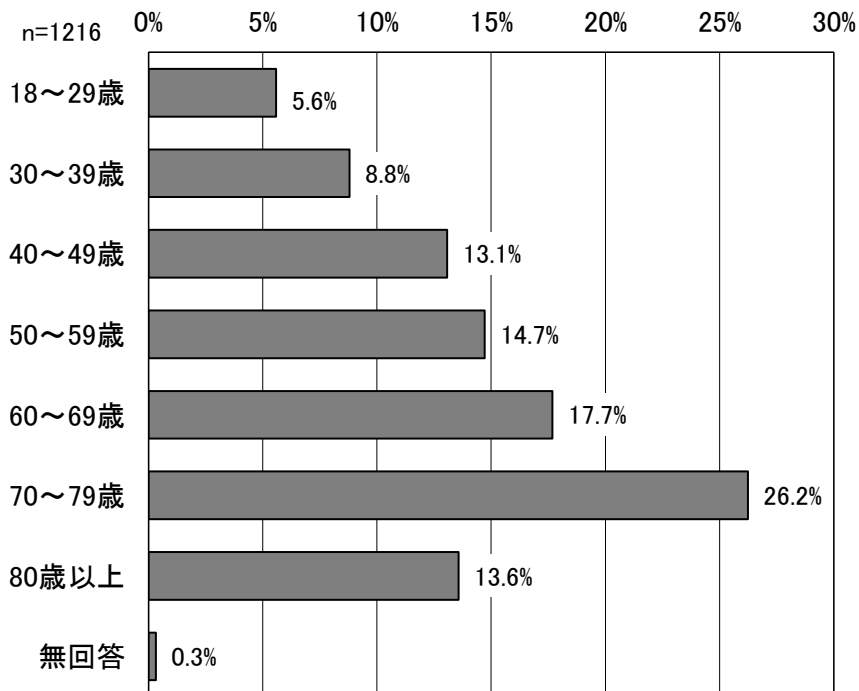
問1 あなたの性別はどちらですか。(どちらかに○)

性別については、「男性」が50.5%、「女性」が48.6%となっており、「男性」が「女性」をやや上回っています。



問2 あなたの年代はどれですか。(ひとつだけ○)

年代については、「70～79歳」が26.2%と最も高く、次いで「60～69歳」が17.7%、「50～59歳」が14.7%となっており、60歳以上が半数を超えています。



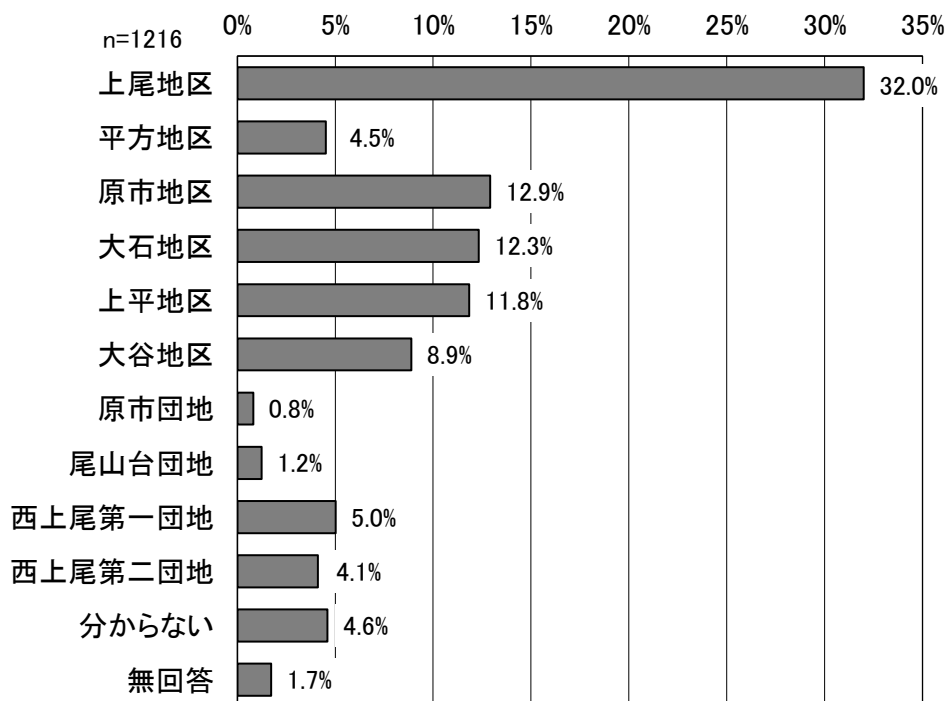
問2×地区別

地区別にみると、原市団地を除くすべての地区で「70～79歳」（尾山台団地は「80歳以上」も同率）、原市団地では「80歳以上」が最も高くなっています。

		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答	
	n									
地区別	上尾地区	389	8.2%	9.3%	13.1%	12.1%	21.9%	23.4%	11.6%	0.5%
	平方地区	55	3.6%	7.3%	7.3%	7.3%	16.4%	38.2%	20.0%	0.0%
	原市地区	157	3.8%	7.6%	17.2%	14.6%	15.3%	23.6%	17.8%	0.0%
	大石地区	150	4.0%	5.3%	15.3%	16.0%	14.0%	30.0%	15.3%	0.0%
	上平地区	144	3.5%	5.6%	15.3%	18.8%	17.4%	27.8%	11.8%	0.0%
	大谷地区	108	2.8%	13.0%	7.4%	17.6%	21.3%	26.9%	11.1%	0.0%
	原市団地	10	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%	0.0%
	尾山台団地	15	6.7%	13.3%	13.3%	6.7%	6.7%	26.7%	26.7%	0.0%
	西上尾第一団地	61	3.3%	3.3%	1.6%	18.0%	13.1%	36.1%	24.6%	0.0%
	西上尾第二団地	50	4.0%	4.0%	8.0%	8.0%	24.0%	42.0%	10.0%	0.0%

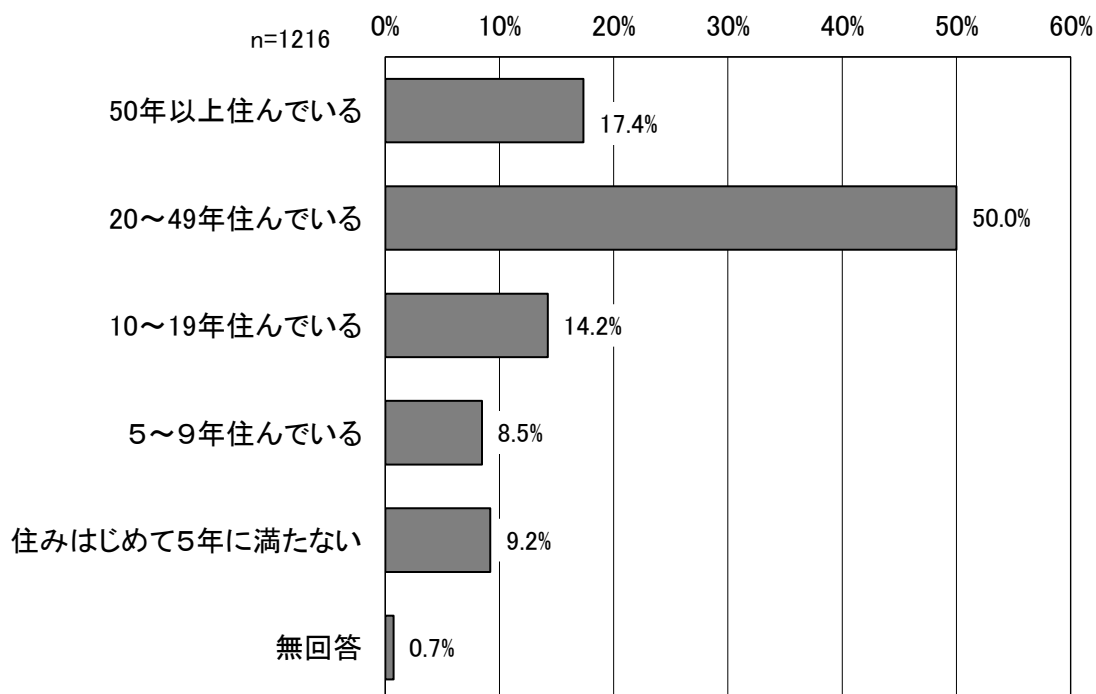
問3 あなたが住んでいる地区は次のどれですか。（ひとつだけ○）

居住地区については、「上尾地区」が32.0%と最も高く、次いで「原市地区」が12.9%、「大石地区」が12.3%となっています。



問4 あなたは上尾市に何年住んでいますか。(ひとつだけ)

居住年数については、「20～49年住んでいる」が50.0%と最も高く、次いで「50年以上住んでいる」が17.4%、「10～19年住んでいる」が14.2%となっています。



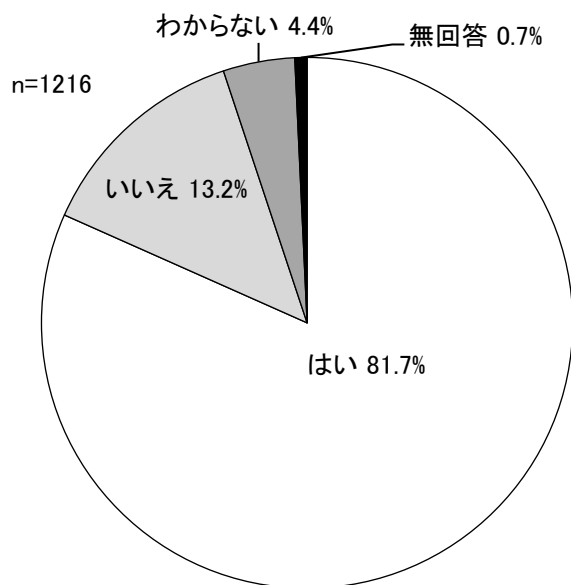
問4×地区別

地区別にみると、尾山台団地を除くすべての地区で「20～49年住んでいる」、尾山台団地では「50年以上住んでいる」が最も高くなっています。また、尾山台団地では住みはじめて10年以内の人が約4割と、他の地区より高くなっています。

地区別	n	50年以上	20～49年	10～19年	5～9年住	住みはじ	無回答
		住んでいる	住んでいる	住んでいる	んでいる	めて5年に	
		住んでいる	住んでいる	住んでいる	んでいる	満たない	
上尾地区	389	17.2%	47.0%	15.7%	7.2%	12.3%	0.5%
平方地区	55	34.5%	49.1%	7.3%	3.6%	5.5%	0.0%
原市地区	157	17.8%	53.5%	14.0%	10.8%	3.8%	0.0%
大石地区	150	16.0%	61.3%	13.3%	5.3%	3.3%	0.7%
上平地区	144	21.5%	52.1%	15.3%	6.3%	4.9%	0.0%
大谷地区	108	17.6%	56.5%	10.2%	7.4%	8.3%	0.0%
原市団地	10	30.0%	40.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%
尾山台団地	15	26.7%	13.3%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%
西上尾第一団地	61	13.1%	50.8%	9.8%	14.8%	11.5%	0.0%
西上尾第二団地	50	12.0%	48.0%	16.0%	10.0%	10.0%	4.0%

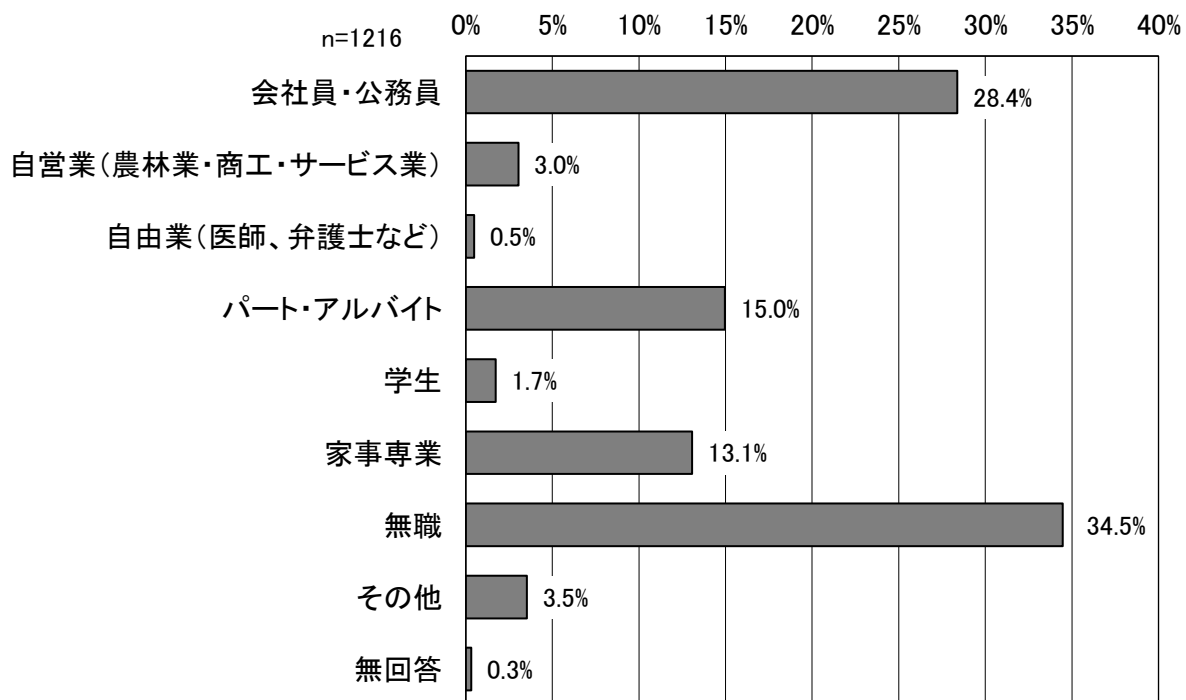
問5 あなたの世帯は自治会・町内会・区会に入っていますか。(ひとつだけ〇)

自治会・町内会・区会への入会状況は、「はい」が81.7%、「いいえ」が13.2%、「わからない」が4.4%となっています。



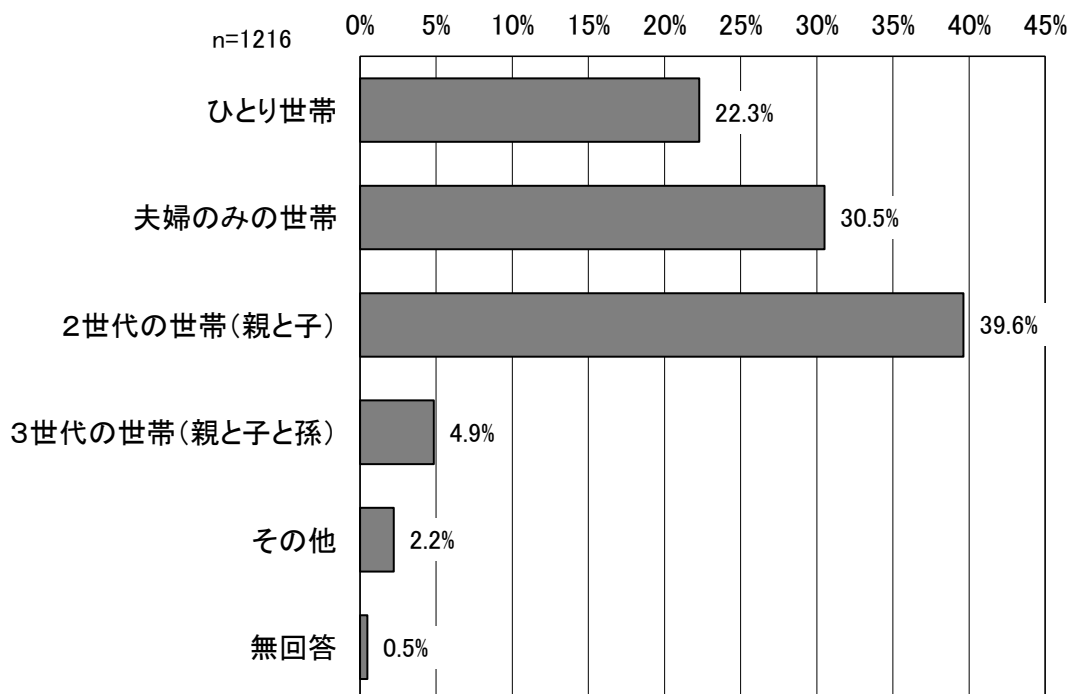
問6 あなたの主な職業は何ですか。(ひとつだけ〇)

主な職業については、「無職」が34.5%と最も高く、次いで「会社員・公務員」が28.4%、「パート・アルバイト」が15.0%となっています。



問7 あなたの家族構成はどのようになっていますか。(ひとつだけ〇)

家族構成については、「2世代の世帯（親と子）」が39.6%と最も高く、次いで「夫婦のみの世帯」が30.5%、「ひとり世帯」が22.3%となっています。



問7×年代別、地区別

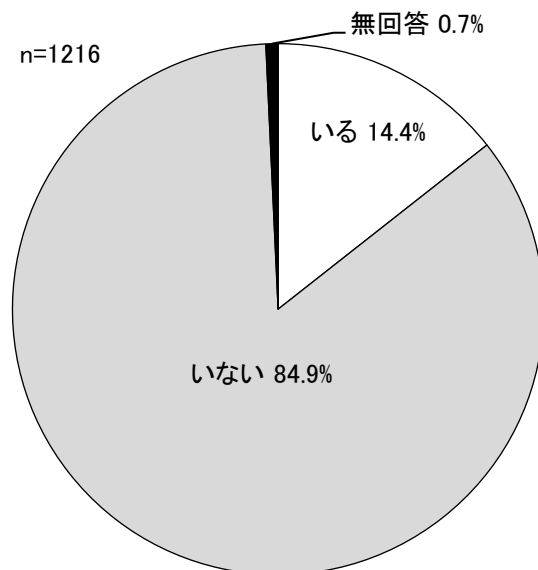
年代別にみると、60歳未満では「2世代の世帯（親と子）」、60歳以上では「夫婦のみの世帯」が最も高くなっています。また、「ひとり世帯」が80歳以上で約3割と、他の年代よりも高くなっています。

地区別にみると、上尾地区、原市地区、大石地区、上平地区、大谷地区では「2世代の世帯（親と子）」、平方地区、原市団地、尾山台団地では「夫婦のみの世帯」、西上尾第一団地、西上尾第二団地では「ひとり世帯」が最も高くなっています。

		n	ひとり世帯	夫婦のみの世帯	2世代の世帯（親と子）	3世代の世帯（親と子と孫）	その他	無回答
年代別	18～29歳	68	13.2%	14.7%	60.3%	8.8%	2.9%	0.0%
	30～39歳	107	15.0%	11.2%	69.2%	4.7%	0.0%	0.0%
	40～49歳	159	15.1%	14.5%	62.3%	6.3%	0.6%	1.3%
	50～59歳	179	21.2%	23.5%	47.5%	4.5%	3.4%	0.0%
	60～69歳	215	24.7%	35.8%	32.1%	4.2%	3.3%	0.0%
	70～79歳	319	25.7%	47.0%	21.3%	3.4%	2.5%	0.0%
	80歳以上	165	29.7%	33.9%	27.3%	6.1%	1.8%	1.2%
地区別	上尾地区	389	25.2%	26.5%	39.8%	5.1%	3.3%	0.0%
	平方地区	55	20.0%	36.4%	34.5%	3.6%	3.6%	1.8%
	原市地区	157	16.6%	31.8%	43.9%	6.4%	0.0%	1.3%
	大石地区	150	13.3%	37.3%	42.0%	4.0%	3.3%	0.0%
	上平地区	144	17.4%	28.5%	45.8%	6.3%	2.1%	0.0%
	大谷地区	108	12.0%	36.1%	44.4%	6.5%	0.9%	0.0%
	原市団地	10	40.0%	50.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	尾山台団地	15	26.7%	53.3%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	西上尾第一団地	61	45.9%	29.5%	21.3%	1.6%	1.6%	0.0%
	西上尾第二団地	50	50.0%	24.0%	24.0%	0.0%	0.0%	2.0%

問8 あなたの家族に介護・介助が必要な方がいらっしゃいますか。(どちらかに○)

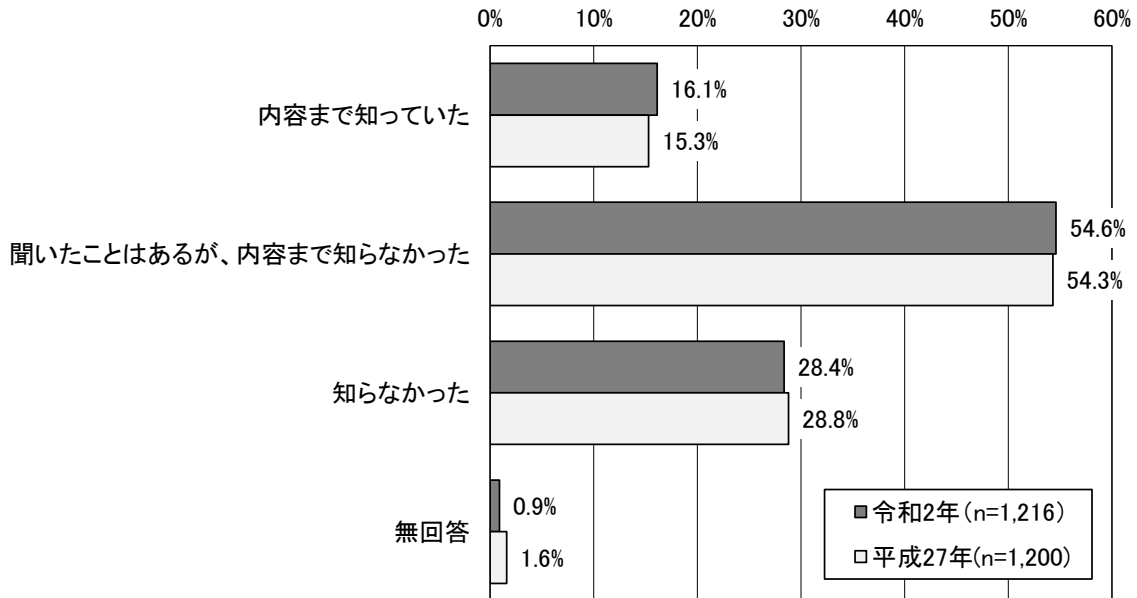
介護・介助が必要な家族の有無については、「いる」が14.4%、「いない」が84.9%となっており、「いない」が「いる」を上回っています。



2. 地域福祉や福祉課題に関する意識や行動について

問9 あなたはこの調査に回答する前から「地域福祉」という言葉を知っていましたか。(ひとつだけ○)

「地域福祉」という言葉の認識については、「聞いたことはあるが、内容まで知らなかった」が54.6%と最も高く、次いで「知らなかった」が28.4%、「内容まで知っていた」が16.1%となっており、内容を知らない人は8割を超えています。



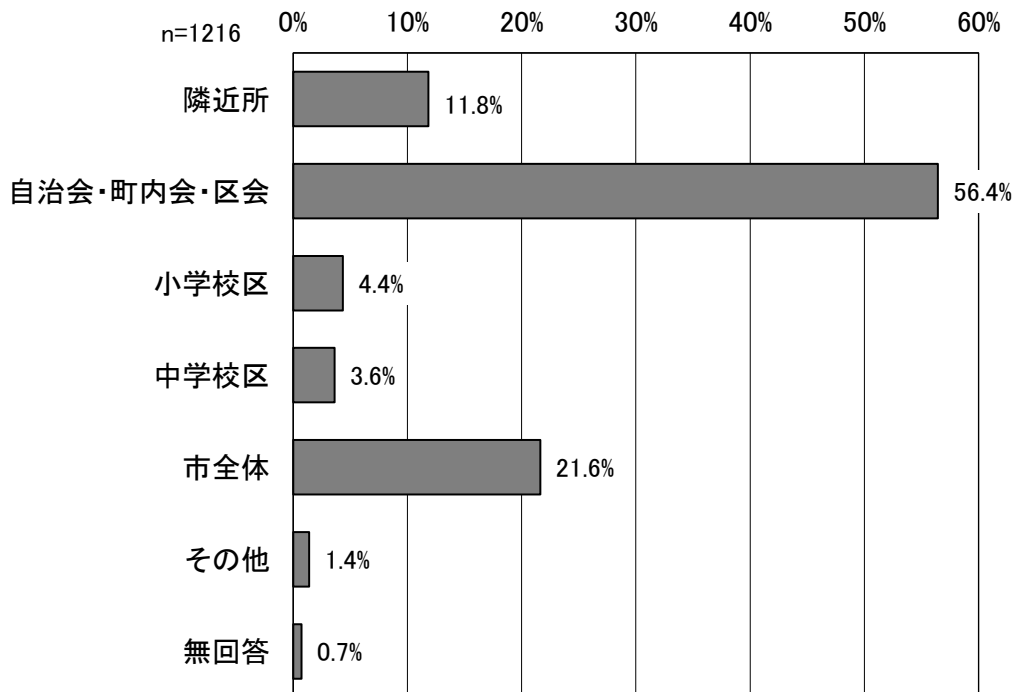
問9×年代別

年代別にみると、すべての年代で「聞いたことはあるが、内容まで知らなかった」が最も高くなっています。また、70歳以上では「内容まで知っていた」が2割を超え他の年代よりも高くなっており、70歳未満では「知らなかった」が3割を超えています。

年代別	n	内容まで知っていた	聞いたことはあるが、内容まで知らなかった	知らなかった	無回答
18～29歳	68	10.3%	48.5%	41.2%	0.0%
30～39歳	107	8.4%	53.3%	38.3%	0.0%
40～49歳	159	14.5%	52.2%	33.3%	0.0%
50～59歳	179	12.3%	54.2%	33.0%	0.6%
60～69歳	215	13.0%	52.6%	33.0%	1.4%
70～79歳	319	20.7%	56.7%	21.0%	1.6%
80歳以上	165	24.8%	58.8%	15.2%	1.2%

問10 あなたにとって地域とは、日常生活の上でどのような範囲のことだと思いますか。(ひとつだけ○)

地域の範囲については、「自治会・町内会・区会」が56.4%と最も高く、次いで「市全体」が21.6%、「隣近所」が11.8%となっています。



問 10×年代別、地区別

年代別にみると、18～29 歳を除くすべての年代で「自治会・町内会・区会」、18～29 歳では「市全体」が最も高くなっています。また、30～49 歳では「小学校区」が 1 割以上と、他の年代よりも高くなっています。

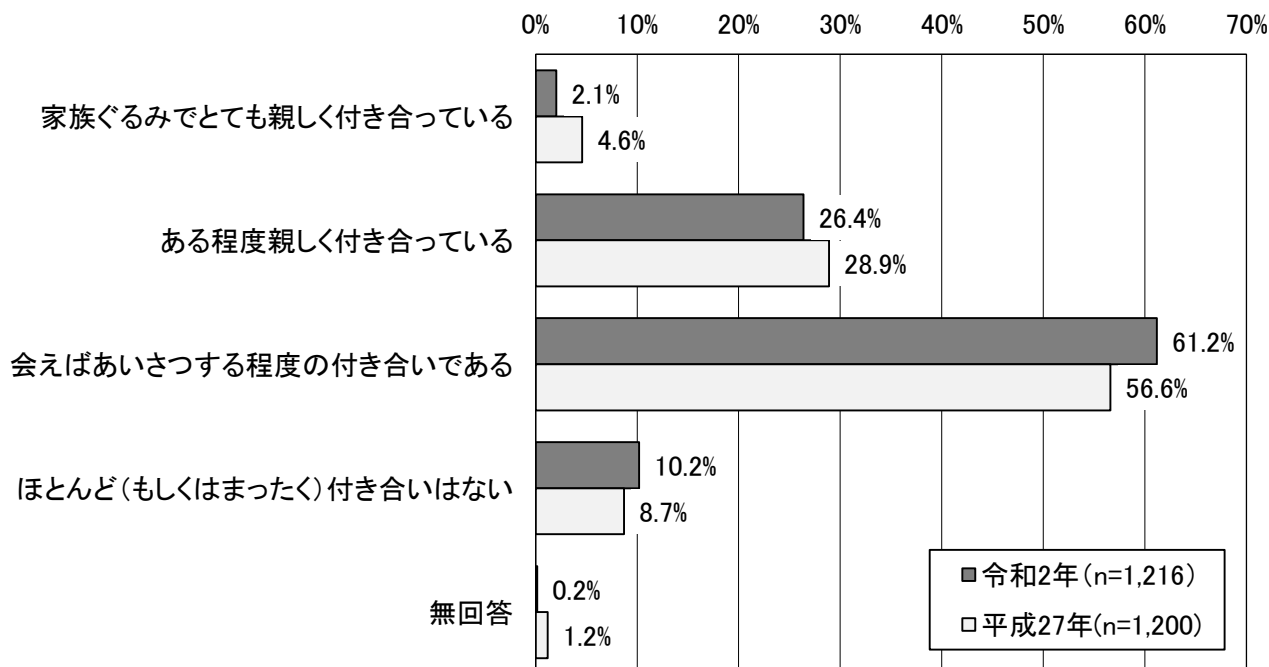
地区別にみると、すべての地区で「自治会・町内会・区会」が最も高くなっています。また、上尾地区では「市全体」が約 3 割と、他の地区よりも高くなっています。

		n	隣近所	自治会・町内会・区会	小学校区	中学校区	市全体	その他	無回答
年代別	18～29歳	68	10.3%	35.3%	5.9%	5.9%	41.2%	1.5%	0.0%
	30～39歳	107	12.1%	36.4%	12.1%	10.3%	28.0%	0.9%	0.0%
	40～49歳	159	5.7%	39.6%	13.2%	7.5%	32.7%	1.3%	0.0%
	50～59歳	179	8.9%	59.8%	2.2%	3.4%	22.9%	2.8%	0.0%
	60～69歳	215	11.2%	57.2%	2.8%	3.7%	23.7%	0.5%	0.9%
	70～79歳	319	14.1%	68.0%	1.3%	0.9%	13.2%	1.3%	1.3%
	80歳以上	165	18.2%	66.1%	0.6%	0.0%	11.5%	1.8%	1.8%

地区別	上尾地区	389	14.9%	46.0%	4.1%	3.1%	30.1%	1.3%	0.5%
	平方地区	55	9.1%	72.7%	5.5%	3.6%	7.3%	1.8%	0.0%
	原市地区	157	10.2%	58.6%	4.5%	5.1%	18.5%	1.9%	1.3%
	大石地区	150	7.3%	68.7%	6.0%	4.7%	10.0%	1.3%	2.0%
	上平地区	144	14.6%	56.9%	4.9%	3.5%	18.1%	1.4%	0.7%
	大谷地区	108	5.6%	68.5%	2.8%	2.8%	19.4%	0.9%	0.0%
	原市団地	10	10.0%	70.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	尾山台団地	15	26.7%	33.3%	6.7%	0.0%	26.7%	6.7%	0.0%
	西上尾第一団地	61	19.7%	63.9%	0.0%	0.0%	14.8%	1.6%	0.0%
	西上尾第二団地	50	14.0%	60.0%	4.0%	2.0%	20.0%	0.0%	0.0%

問11 あなたは、ふだん近所の人とどの程度の付き合いをされていますか。(ひとつだけ〇)

近所付き合いについては、「会えばあいさつする程度の付き合いである」が61.2%と最も高く、次いで「ある程度親しく付き合っている」が26.4%、「ほとんど（もしくはまったく）付き合いはない」が10.2%となっています。



問 11×性別、年代別、地区別

性別にみると、男女ともに「会えばあいさつする程度の付き合いである」が最も高くなっています。また、「ある程度親しく付き合っている」が男性よりも女性で 8 ポイント高くなっています。

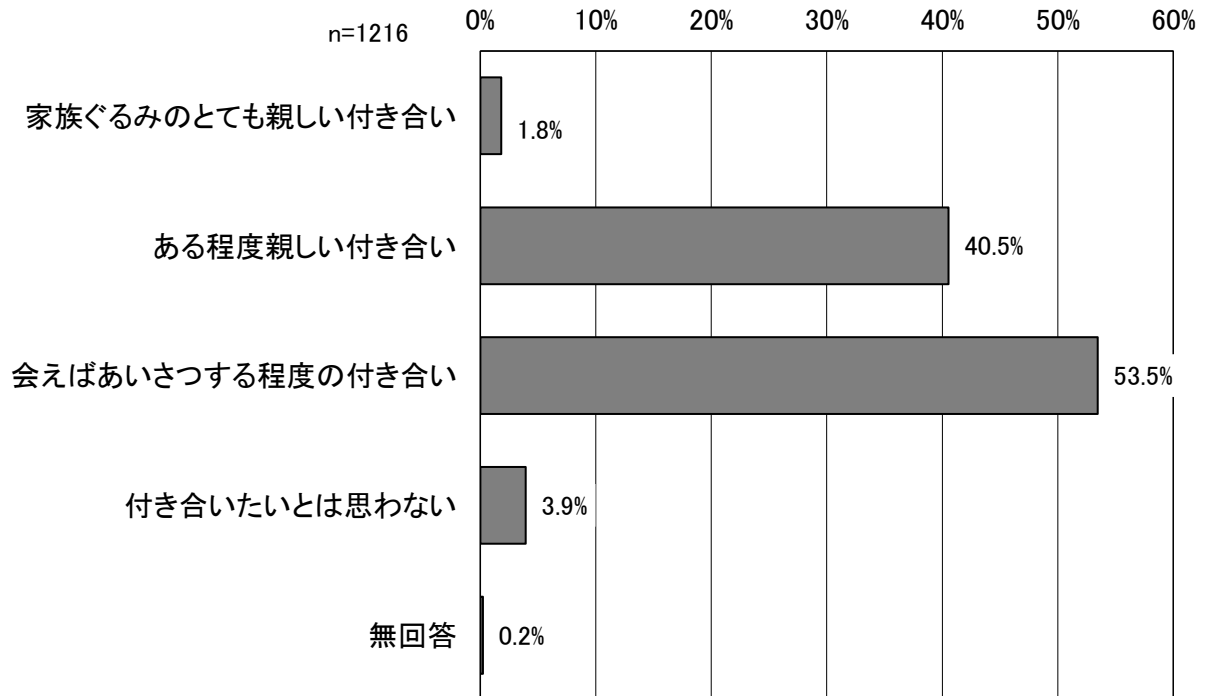
年代別にみると、すべての年代で「会えばあいさつする程度の付き合いである」が最も高くなっています。また、「ほとんど（もしくはまったく）付き合いはない」は、若い年代で割合が高くなっています。

地区別にみると、すべての地区で「会えばあいさつする程度の付き合いである」が最も高くなっています。また、平方地区、原市地区、上平地区、大谷地区では「ある程度親しく付き合っている」が3割を超え、他の地区よりも高くなっています。

		n	家族ぐるみでとても親しく付き合っている	ある程度親しく付き合っている	会えばあいさつする程度の付き合いである	ほとんど（もしくはまったく）付き合いはない	無回答
全体		1,216	2.1%	26.4%	61.2%	10.2%	0.2%
性別	男性	614	1.6%	22.3%	63.7%	12.2%	0.2%
	女性	591	2.5%	30.3%	58.7%	8.3%	0.2%
年代別	18～29歳	68	1.5%	16.2%	47.1%	35.3%	0.0%
	30～39歳	107	0.9%	10.3%	73.8%	15.0%	0.0%
	40～49歳	159	1.3%	18.9%	65.4%	14.5%	0.0%
	50～59歳	179	0.6%	13.4%	77.1%	8.9%	0.0%
	60～69歳	215	0.0%	27.0%	66.5%	6.0%	0.5%
	70～79歳	319	3.1%	37.3%	53.9%	5.3%	0.3%
	80歳以上	165	6.1%	40.0%	45.5%	8.5%	0.0%
地区別	上尾地区	389	1.8%	21.6%	64.5%	12.1%	0.0%
	平方地区	55	7.3%	36.4%	49.1%	7.3%	0.0%
	原市地区	157	1.3%	31.2%	57.3%	10.2%	0.0%
	大石地区	150	3.3%	29.3%	60.7%	6.0%	0.7%
	上平地区	144	2.1%	36.1%	56.9%	4.9%	0.0%
	大谷地区	108	2.8%	35.2%	58.3%	3.7%	0.0%
	原市団地	10	0.0%	20.0%	70.0%	10.0%	0.0%
	尾山台団地	15	0.0%	13.3%	80.0%	6.7%	0.0%
	西上尾第一団地	61	0.0%	16.4%	75.4%	8.2%	0.0%
	西上尾第二団地	50	0.0%	22.0%	62.0%	14.0%	2.0%

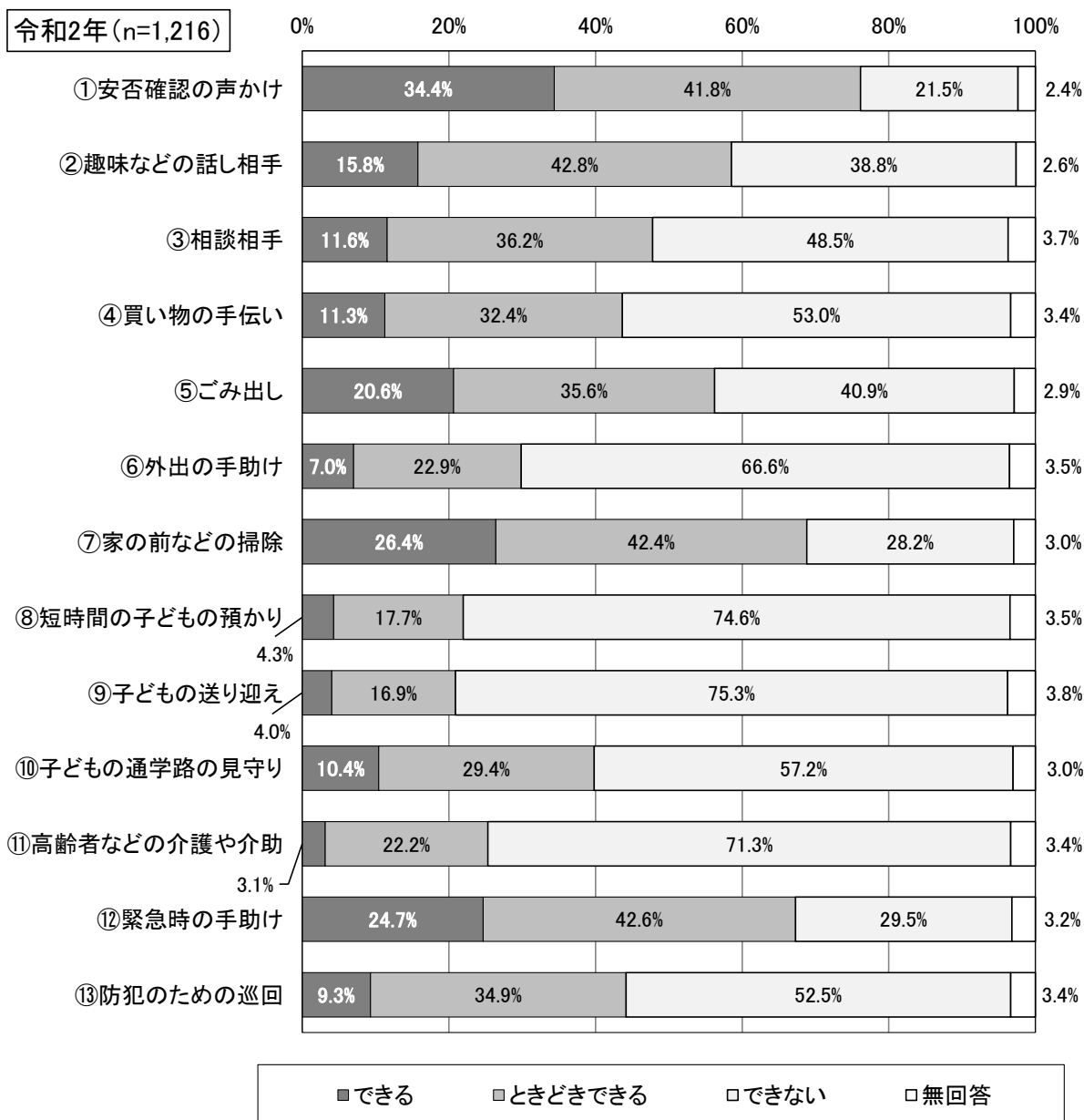
問12 あなたは、近所の人とどの程度の付き合いをしたいと思いますか。(ひとつだけ〇)

近所付き合いの程度については、「会えばあいさつする程度の付き合い」が53.5%と最も高く、次いで「ある程度親しい付き合い」が40.5%、「付き合いたいとは思わない」が3.9%となっています。

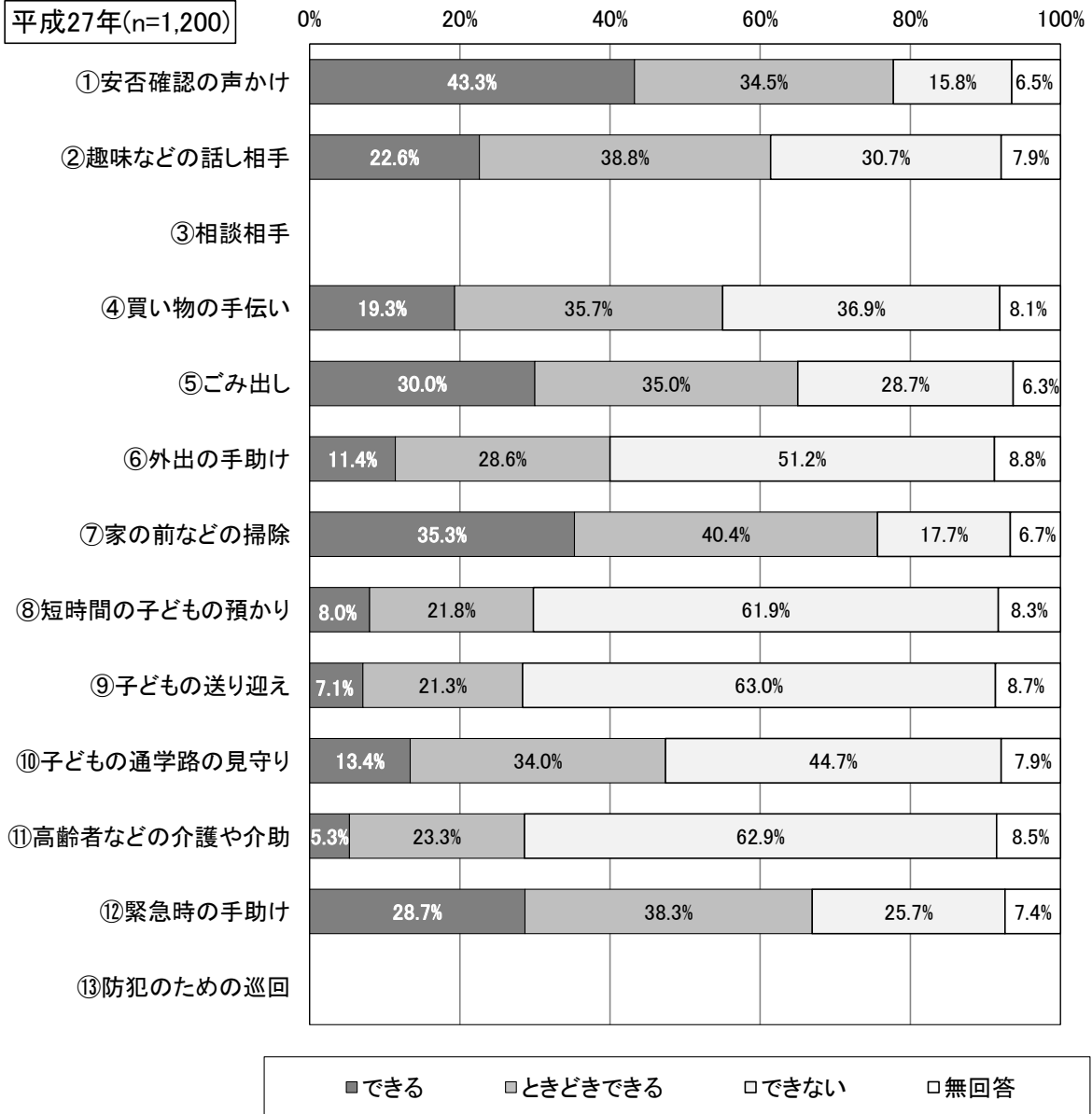


問 13 あなたは、身近な地域の人に対して、どのような手助けや支援ができますか。（各項目の番号にひとつだけ〇）

身近な地域の人に対してできる手助けや支援については、「できる」で最も高い項目は①安否確認の声かけ、次いで⑦家の前などの掃除、⑫緊急時の手助けとなっています。一方で、「できない」では⑨子どもの送り迎え、⑧短時間の子どもの預かり、⑪高齢者などの介護や介助の項目で7割を超えています。



平成27年(n=1,200)



※平成27年の調査時に回答項目の無かったものは、空白になっています。

問 13×年代別、地区別

各項目を年代別、地区別にみると以下のとおりです。

①安否確認の声かけ

年代別	n	できる	ときどきできる	できない	無回答
18～29歳	68	27.9%	41.2%	30.9%	0.0%
30～39歳	107	32.7%	46.7%	20.6%	0.0%
40～49歳	159	27.7%	51.6%	20.8%	0.0%
50～59歳	179	34.6%	42.5%	22.3%	0.6%
60～69歳	215	38.1%	42.8%	18.1%	0.9%
70～79歳	319	38.2%	39.8%	18.2%	3.8%
80歳以上	165	32.1%	30.9%	28.5%	8.5%

②趣味などの話し相手

年代別	n	できる	ときどきできる	できない	無回答
18～29歳	68	10.3%	39.7%	50.0%	0.0%
30～39歳	107	11.2%	43.0%	45.8%	0.0%
40～49歳	159	7.5%	49.1%	43.4%	0.0%
50～59歳	179	7.8%	46.4%	44.7%	1.1%
60～69歳	215	15.3%	42.8%	40.9%	0.9%
70～79歳	319	22.9%	42.6%	31.0%	3.4%
80歳以上	165	23.6%	34.5%	31.5%	10.3%

地区別	n	できる	ときどきできる	できない	無回答
上尾地区	389	32.9%	44.5%	20.1%	2.6%
平方地区	55	40.0%	40.0%	18.2%	1.8%
原市地区	157	31.2%	45.2%	21.0%	2.5%
大石地区	150	40.7%	38.0%	19.3%	2.0%
上平地区	144	43.8%	41.0%	13.9%	1.4%
大谷地区	108	26.9%	45.4%	25.0%	2.8%
原市団地	10	50.0%	20.0%	30.0%	0.0%
尾山台団地	15	46.7%	26.7%	26.7%	0.0%
西上尾第一団地	61	21.3%	34.4%	36.1%	8.2%
西上尾第二団地	50	26.0%	46.0%	26.0%	2.0%

地区別	n	できる	ときどきできる	できない	無回答
上尾地区	389	14.9%	40.1%	41.4%	3.6%
平方地区	55	20.0%	41.8%	36.4%	1.8%
原市地区	157	13.4%	43.3%	40.8%	2.5%
大石地区	150	20.0%	47.3%	30.7%	2.0%
上平地区	144	17.4%	50.0%	29.9%	2.8%
大谷地区	108	14.8%	43.5%	38.0%	3.7%
原市団地	10	30.0%	40.0%	30.0%	0.0%
尾山台団地	15	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%
西上尾第一団地	61	19.7%	27.9%	49.2%	3.3%
西上尾第二団地	50	12.0%	42.0%	46.0%	0.0%

③相談相手

年代別	n	できる	ときどきできる	できない	無回答
18～29歳	68	10.3%	23.5%	66.2%	0.0%
30～39歳	107	11.2%	37.4%	51.4%	0.0%
40～49歳	159	5.7%	40.9%	53.5%	0.0%
50～59歳	179	6.1%	34.6%	58.7%	0.6%
60～69歳	215	11.2%	35.8%	51.6%	1.4%
70～79歳	319	17.2%	39.2%	37.3%	6.3%
80歳以上	165	13.3%	32.7%	41.2%	12.7%

④買い物の手伝い

年代別	n	できる	ときどきできる	できない	無回答
18～29歳	68	2.9%	29.4%	67.6%	0.0%
30～39歳	107	10.3%	29.9%	59.8%	0.0%
40～49歳	159	6.3%	40.9%	52.8%	0.0%
50～59歳	179	7.3%	34.1%	58.1%	0.6%
60～69歳	215	13.5%	41.9%	43.3%	1.4%
70～79歳	319	16.9%	29.8%	48.9%	4.4%
80歳以上	165	10.9%	18.2%	57.0%	13.9%

地区別	n	できる	ときどきできる	できない	無回答
上尾地区	389	10.8%	35.5%	50.1%	3.6%
平方地区	55	16.4%	34.5%	49.1%	0.0%
原市地区	157	8.3%	39.5%	49.0%	3.2%
大石地区	150	14.7%	34.7%	46.0%	4.7%
上平地区	144	14.6%	41.0%	38.9%	5.6%
大谷地区	108	9.3%	43.5%	42.6%	4.6%
原市団地	10	20.0%	20.0%	60.0%	0.0%
尾山台団地	15	6.7%	46.7%	46.7%	0.0%
西上尾第一団地	61	13.1%	27.9%	54.1%	4.9%
西上尾第二団地	50	10.0%	26.0%	58.0%	6.0%

地区別	n	できる	ときどきできる	できない	無回答
上尾地区	389	9.3%	31.9%	54.8%	4.1%
平方地区	55	9.1%	40.0%	50.9%	0.0%
原市地区	157	10.2%	31.8%	53.5%	4.5%
大石地区	150	14.0%	35.3%	48.0%	2.7%
上平地区	144	15.3%	37.5%	43.8%	3.5%
大谷地区	108	8.3%	26.9%	60.2%	4.6%
原市団地	10	20.0%	30.0%	50.0%	0.0%
尾山台団地	15	6.7%	26.7%	66.7%	0.0%
西上尾第一団地	61	16.4%	24.6%	55.7%	3.3%
西上尾第二団地	50	14.0%	36.0%	46.0%	4.0%

⑤ごみ出し

		n	できる	ときどきできる	できない	無回答
年代別	18～29歳	68	7.4%	38.2%	54.4%	0.0%
	30～39歳	107	17.8%	34.6%	47.7%	0.0%
	40～49歳	159	11.3%	37.7%	49.7%	1.3%
	50～59歳	179	12.3%	44.7%	42.5%	0.6%
	60～69歳	215	19.5%	42.8%	36.7%	0.9%
	70～79歳	319	29.8%	32.0%	34.5%	3.8%
	80歳以上	165	30.3%	20.0%	38.8%	10.9%

⑥外出時の手助け

		n	できる	ときどきできる	できない	無回答
年代別	18～29歳	68	4.4%	23.5%	72.1%	0.0%
	30～39歳	107	4.7%	19.6%	75.7%	0.0%
	40～49歳	159	4.4%	25.2%	70.4%	0.0%
	50～59歳	179	4.5%	19.0%	74.3%	2.2%
	60～69歳	215	7.0%	27.9%	63.7%	1.4%
	70～79歳	319	11.6%	22.9%	61.4%	4.1%
	80歳以上	165	6.1%	20.0%	60.0%	13.9%

地区別	n	できる	ときどきできる	できない	無回答
上尾地区	389	17.2%	38.3%	41.1%	3.3%
平方地区	55	20.0%	36.4%	43.6%	0.0%
原市地区	157	21.0%	33.1%	43.3%	2.5%
大石地区	150	20.0%	39.3%	38.0%	2.7%
上平地区	144	27.1%	33.3%	36.8%	2.8%
大谷地区	108	17.6%	36.1%	41.7%	4.6%
原市団地	10	30.0%	30.0%	40.0%	0.0%
尾山台団地	15	20.0%	26.7%	53.3%	0.0%
西上尾第一団地	61	29.5%	27.9%	36.1%	6.6%
西上尾第二団地	50	28.0%	36.0%	34.0%	2.0%

地区別	n	できる	ときどきできる	できない	無回答
上尾地区	389	5.9%	22.1%	68.4%	3.6%
平方地区	55	7.3%	27.3%	63.6%	1.8%
原市地区	157	7.0%	22.3%	66.2%	4.5%
大石地区	150	10.7%	22.7%	64.0%	2.7%
上平地区	144	7.6%	25.0%	62.5%	4.9%
大谷地区	108	5.6%	26.9%	63.9%	3.7%
原市団地	10	20.0%	20.0%	60.0%	0.0%
尾山台団地	15	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
西上尾第一団地	61	6.6%	21.3%	67.2%	4.9%
西上尾第二団地	50	10.0%	22.0%	66.0%	2.0%

⑦家の前などの掃除

		n	できる	ときどきできる	できない	無回答
年代別	18～29歳	68	10.3%	45.6%	44.1%	0.0%
	30～39歳	107	10.3%	56.1%	33.6%	0.0%
	40～49歳	159	13.8%	50.3%	35.8%	0.0%
	50～59歳	179	15.6%	50.3%	32.4%	1.7%
	60～69歳	215	28.8%	46.5%	23.7%	0.9%
	70～79歳	319	42.3%	34.2%	19.4%	4.1%
	80歳以上	165	33.3%	26.7%	29.1%	10.9%

⑧短時間の子どもの預かり

		n	できる	ときどきできる	できない	無回答
年代別	18～29歳	68	4.4%	23.5%	72.1%	0.0%
	30～39歳	107	4.7%	23.4%	72.0%	0.0%
	40～49歳	159	5.0%	22.0%	73.0%	0.0%
	50～59歳	179	2.8%	12.8%	83.2%	1.1%
	60～69歳	215	4.2%	19.1%	75.3%	1.4%
	70～79歳	319	5.3%	19.1%	70.8%	4.7%
	80歳以上	165	3.0%	7.9%	75.8%	13.3%

地区別	n	できる	ときどきできる	できない	無回答
上尾地区	389	22.9%	45.0%	28.8%	3.3%
平方地区	55	30.9%	36.4%	30.9%	1.8%
原市地区	157	26.8%	47.8%	22.9%	2.5%
大石地区	150	32.7%	40.0%	25.3%	2.0%
上平地区	144	30.6%	43.1%	23.6%	2.8%
大谷地区	108	30.6%	39.8%	24.1%	5.6%
原市団地	10	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%
尾山台団地	15	13.3%	40.0%	46.7%	0.0%
西上尾第一団地	61	18.0%	42.6%	36.1%	3.3%
西上尾第二団地	50	40.0%	30.0%	26.0%	4.0%

地区別	n	できる	ときどきできる	できない	無回答
上尾地区	389	4.6%	17.7%	73.8%	3.9%
平方地区	55	1.8%	18.2%	76.4%	3.6%
原市地区	157	3.2%	17.8%	75.2%	3.8%
大石地区	150	4.7%	16.7%	75.3%	3.3%
上平地区	144	6.9%	24.3%	65.3%	3.5%
大谷地区	108	3.7%	20.4%	72.2%	3.7%
原市団地	10	10.0%	0.0%	90.0%	0.0%
尾山台団地	15	0.0%	13.3%	86.7%	0.0%
西上尾第一団地	61	1.6%	4.9%	88.5%	4.9%
西上尾第二団地	50	4.0%	18.0%	76.0%	2.0%

⑨子どもの送り迎え

		n	できる	ときどきできる	できない	無回答
年代別	18～29歳	68	5.9%	20.6%	73.5%	0.0%
	30～39歳	107	1.9%	21.5%	76.6%	0.0%
	40～49歳	159	5.0%	20.8%	74.2%	0.0%
	50～59歳	179	2.8%	12.8%	83.2%	1.1%
	60～69歳	215	4.2%	17.2%	76.7%	1.9%
	70～79歳	319	5.0%	21.9%	67.7%	5.3%
	80歳以上	165	3.0%	3.0%	80.0%	13.9%

⑩子どもの通学路の見守り

		n	できる	ときどきできる	できない	無回答
年代別	18～29歳	68	10.3%	33.8%	55.9%	0.0%
	30～39歳	107	10.3%	38.3%	51.4%	0.0%
	40～49歳	159	10.7%	35.8%	53.5%	0.0%
	50～59歳	179	4.5%	28.5%	65.9%	1.1%
	60～69歳	215	12.1%	36.7%	49.8%	1.4%
	70～79歳	319	13.5%	26.6%	56.1%	3.8%
	80歳以上	165	8.5%	12.7%	66.7%	12.1%

地区別	n	できる	ときどきできる	できない	無回答
上尾地区	389	4.6%	14.1%	76.9%	4.4%
平方地区	55	1.8%	21.8%	72.7%	3.6%
原市地区	157	3.8%	15.3%	76.4%	4.5%
大石地区	150	4.0%	19.3%	73.3%	3.3%
上平地区	144	4.9%	22.9%	68.8%	3.5%
大谷地区	108	2.8%	21.3%	71.3%	4.6%
原市団地	10	10.0%	0.0%	90.0%	0.0%
尾山台団地	15	6.7%	0.0%	93.3%	0.0%
西上尾第一団地	61	1.6%	8.2%	85.2%	4.9%
西上尾第二団地	50	6.0%	24.0%	68.0%	2.0%

地区別	n	できる	ときどきできる	できない	無回答
上尾地区	389	9.5%	29.3%	58.1%	3.1%
平方地区	55	10.9%	40.0%	47.3%	1.8%
原市地区	157	10.2%	31.2%	54.8%	3.8%
大石地区	150	11.3%	30.0%	56.0%	2.7%
上平地区	144	11.8%	34.7%	50.0%	3.5%
大谷地区	108	11.1%	36.1%	49.1%	3.7%
原市団地	10	20.0%	20.0%	60.0%	0.0%
尾山台団地	15	13.3%	6.7%	80.0%	0.0%
西上尾第一団地	61	4.9%	8.2%	82.0%	4.9%
西上尾第二団地	50	16.0%	22.0%	60.0%	2.0%

⑪高齢者などの
介護や介助

		n	できる	ときどき できる	できない	無回答
年代別	18～29歳	68	4.4%	25.0%	70.6%	0.0%
	30～39歳	107	0.0%	23.4%	76.6%	0.0%
	40～49歳	159	3.8%	28.3%	67.9%	0.0%
	50～59歳	179	2.8%	21.8%	74.3%	1.1%
	60～69歳	215	2.8%	26.5%	68.8%	1.9%
	70～79歳	319	4.4%	22.6%	69.0%	4.1%
	80歳以上	165	2.4%	9.1%	75.2%	13.3%

⑫緊急時の手助け

		n	できる	ときどき できる	できない	無回答
年代別	18～29歳	68	32.4%	44.1%	23.5%	0.0%
	30～39歳	107	25.2%	54.2%	20.6%	0.0%
	40～49歳	159	31.4%	49.1%	19.5%	0.0%
	50～59歳	179	27.9%	47.5%	24.0%	0.6%
	60～69歳	215	23.7%	54.0%	20.9%	1.4%
	70～79歳	319	22.9%	35.1%	37.9%	4.1%
	80歳以上	165	16.4%	21.8%	48.5%	13.3%

		n	できる	ときどき できる	できない	無回答
地区別	上尾地区	389	3.1%	21.9%	71.7%	3.3%
	平方地区	55	1.8%	20.0%	76.4%	1.8%
	原市地区	157	5.1%	17.2%	73.9%	3.8%
	大石地区	150	2.0%	25.3%	70.0%	2.7%
	上平地区	144	4.9%	27.1%	63.9%	4.2%
	大谷地区	108	0.0%	27.8%	68.5%	3.7%
	原市団地	10	10.0%	20.0%	70.0%	0.0%
	尾山台団地	15	6.7%	20.0%	73.3%	0.0%
	西上尾第一団地	61	3.3%	9.8%	78.7%	8.2%
	西上尾第二団地	50	4.0%	22.0%	72.0%	2.0%

		n	できる	ときどき できる	できない	無回答
地区別	上尾地区	389	21.9%	48.3%	26.0%	3.9%
	平方地区	55	29.1%	36.4%	32.7%	1.8%
	原市地区	157	28.7%	38.2%	29.3%	3.8%
	大石地区	150	26.7%	43.3%	28.0%	2.0%
	上平地区	144	24.3%	45.8%	26.4%	3.5%
	大谷地区	108	24.1%	39.8%	32.4%	3.7%
	原市団地	10	40.0%	10.0%	50.0%	0.0%
	尾山台団地	15	20.0%	33.3%	40.0%	6.7%
	西上尾第一団地	61	23.0%	26.2%	45.9%	4.9%
	西上尾第二団地	50	24.0%	40.0%	34.0%	2.0%

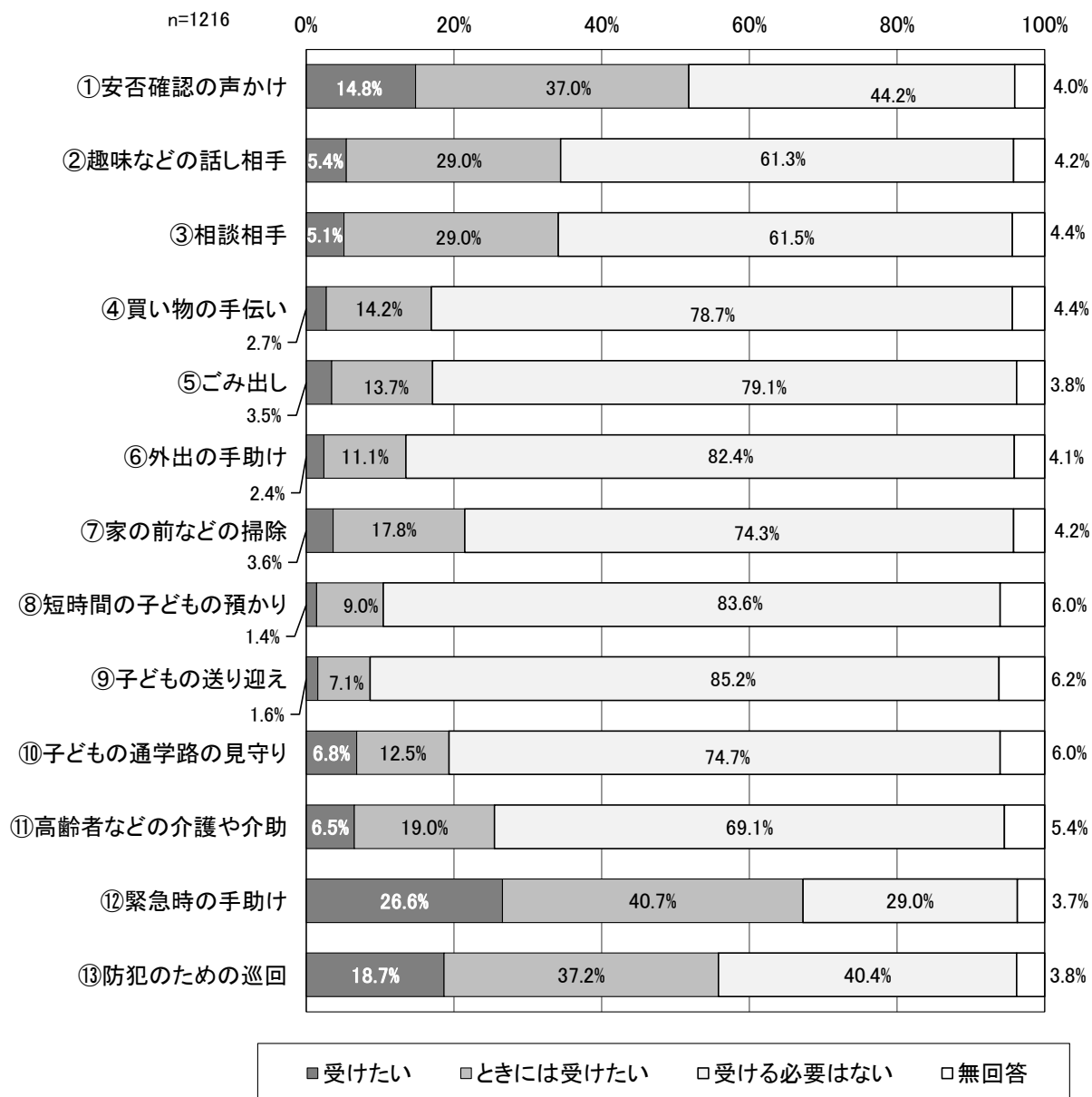
⑬防犯のための巡回

		n	できる	ときどき できる	できない	無回答
年代別	18～29歳	68	8.8%	35.3%	54.4%	1.5%
	30～39歳	107	5.6%	44.9%	48.6%	0.9%
	40～49歳	159	7.5%	49.1%	43.4%	0.0%
	50～59歳	179	8.9%	38.5%	51.4%	1.1%
	60～69歳	215	11.6%	41.4%	45.1%	1.9%
	70～79歳	319	10.3%	28.5%	57.1%	4.1%
	80歳以上	165	9.1%	14.5%	64.2%	12.1%

		n	できる	ときどき できる	できない	無回答
地区別	上尾地区	389	7.7%	35.7%	52.7%	3.9%
	平方地区	55	5.5%	36.4%	52.7%	5.5%
	原市地区	157	9.6%	37.6%	49.0%	3.8%
	大石地区	150	13.3%	27.3%	57.3%	2.0%
	上平地区	144	9.7%	42.4%	44.4%	3.5%
	大谷地区	108	8.3%	42.6%	45.4%	3.7%
	原市団地	10	30.0%	10.0%	60.0%	0.0%
	尾山台団地	15	13.3%	6.7%	80.0%	0.0%
	西上尾第一団地	61	3.3%	23.0%	68.9%	4.9%
	西上尾第二団地	50	16.0%	28.0%	54.0%	2.0%

問 14 あなたは、どのような手助けや支援を受けたいですか。(各項目の番号にひとつだけ○)

身近な地域の人から受けたい手助けや支援については、「受けたい」で最も高い項目は⑫緊急時の手助け、次いで⑬防犯のための巡回、①安否確認の声かけとなっています。一方で、「受ける必要はない」で最も高い項目は⑨子どもの送り迎え、⑧短時間の子どもの預かり、⑥外出時の手助けの項目で8割を超えています。



問 14×年代別、地区別

各項目を年代別、地区別にみると以下のとおりです。

①安否確認の声かけ

年代別	n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
18～29歳	68	23.5%	35.3%	41.2%	0.0%
30～39歳	107	14.0%	32.7%	53.3%	0.0%
40～49歳	159	14.5%	36.5%	47.8%	1.3%
50～59歳	179	15.1%	33.0%	49.2%	2.8%
60～69歳	215	14.0%	38.6%	45.1%	2.3%
70～79歳	319	11.9%	40.4%	42.9%	4.7%
80歳以上	165	18.8%	35.2%	32.7%	13.3%

②趣味などの話し相手

年代別	n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
18～29歳	68	5.9%	22.1%	72.1%	0.0%
30～39歳	107	2.8%	11.2%	86.0%	0.0%
40～49歳	159	3.1%	28.9%	67.3%	0.6%
50～59歳	179	1.7%	20.7%	76.0%	1.7%
60～69歳	215	4.2%	30.2%	63.3%	2.3%
70～79歳	319	6.3%	35.7%	52.0%	6.0%
80歳以上	165	13.3%	37.6%	35.2%	13.9%

地区別	n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
上尾地区	389	15.2%	40.1%	40.1%	4.6%
平方地区	55	16.4%	41.8%	36.4%	5.5%
原市地区	157	15.9%	36.9%	42.0%	5.1%
大石地区	150	14.7%	34.7%	45.3%	5.3%
上平地区	144	16.7%	36.1%	44.4%	2.8%
大谷地区	108	11.1%	37.0%	48.1%	3.7%
原市団地	10	20.0%	30.0%	50.0%	0.0%
尾山台団地	15	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%
西上尾第一団地	61	11.5%	39.3%	45.9%	3.3%
西上尾第二団地	50	14.0%	38.0%	44.0%	4.0%

地区別	n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
上尾地区	389	5.1%	28.0%	61.7%	5.1%
平方地区	55	10.9%	29.1%	56.4%	3.6%
原市地区	157	3.2%	29.9%	61.8%	5.1%
大石地区	150	9.3%	32.0%	54.7%	4.0%
上平地区	144	6.3%	35.4%	55.6%	2.8%
大谷地区	108	1.9%	25.9%	68.5%	3.7%
原市団地	10	10.0%	30.0%	60.0%	0.0%
尾山台団地	15	6.7%	60.0%	33.3%	0.0%
西上尾第一団地	61	8.2%	14.8%	67.2%	9.8%
西上尾第二団地	50	2.0%	38.0%	58.0%	2.0%

③相談相手

年代別	n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
18～29歳	68	5.9%	19.1%	75.0%	0.0%
30～39歳	107	2.8%	24.3%	72.9%	0.0%
40～49歳	159	3.8%	30.2%	65.4%	0.6%
50～59歳	179	2.2%	25.1%	70.9%	1.7%
60～69歳	215	5.6%	29.3%	63.7%	1.4%
70～79歳	319	4.7%	32.3%	56.1%	6.9%
80歳以上	165	10.9%	32.1%	42.4%	14.5%

④買い物の手伝い

年代別	n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
18～29歳	68	0.0%	13.2%	86.8%	0.0%
30～39歳	107	1.9%	8.4%	89.7%	0.0%
40～49歳	159	2.5%	11.3%	84.9%	1.3%
50～59歳	179	2.2%	12.3%	83.8%	1.7%
60～69歳	215	1.4%	15.8%	80.0%	2.8%
70～79歳	319	3.4%	16.6%	74.3%	5.6%
80歳以上	165	5.5%	17.0%	63.0%	14.5%

地区別	n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
上尾地区	389	5.1%	26.7%	62.7%	5.4%
平方地区	55	7.3%	36.4%	52.7%	3.6%
原市地区	157	2.5%	28.0%	63.7%	5.7%
大石地区	150	5.3%	29.3%	60.7%	4.7%
上平地区	144	6.9%	38.9%	51.4%	2.8%
大谷地区	108	3.7%	31.5%	63.0%	1.9%
原市団地	10	20.0%	10.0%	70.0%	0.0%
尾山台団地	15	6.7%	40.0%	46.7%	6.7%
西上尾第一団地	61	3.3%	18.0%	68.9%	9.8%
西上尾第二団地	50	8.0%	36.0%	54.0%	2.0%

地区別	n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
上尾地区	389	2.6%	10.3%	82.0%	5.1%
平方地区	55	3.6%	20.0%	72.7%	3.6%
原市地区	157	1.9%	12.1%	80.3%	5.7%
大石地区	150	3.3%	16.7%	75.3%	4.7%
上平地区	144	4.2%	17.4%	75.0%	3.5%
大谷地区	108	0.9%	16.7%	79.6%	2.8%
原市団地	10	10.0%	40.0%	50.0%	0.0%
尾山台団地	15	0.0%	33.3%	60.0%	6.7%
西上尾第一団地	61	1.6%	9.8%	80.3%	8.2%
西上尾第二団地	50	2.0%	26.0%	70.0%	2.0%

⑤ごみ出し

		n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
年代別	18～29歳	68	0.0%	16.2%	83.8%	0.0%
	30～39歳	107	1.9%	10.3%	87.9%	0.0%
	40～49歳	159	2.5%	13.8%	83.0%	0.6%
	50～59歳	179	3.4%	8.9%	86.6%	1.1%
	60～69歳	215	1.9%	14.9%	80.9%	2.3%
	70～79歳	319	5.0%	15.7%	74.3%	5.0%
	80歳以上	165	6.1%	14.5%	66.1%	13.3%

⑥外出時の手助け

		n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
年代別	18～29歳	68	1.5%	8.8%	89.7%	0.0%
	30～39歳	107	0.9%	8.4%	90.7%	0.0%
	40～49歳	159	2.5%	9.4%	87.4%	0.6%
	50～59歳	179	1.7%	8.9%	87.7%	1.7%
	60～69歳	215	1.4%	9.3%	87.0%	2.3%
	70～79歳	319	2.5%	12.2%	79.6%	5.6%
	80歳以上	165	5.5%	18.2%	62.4%	13.9%

		n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
地区別	上尾地区	389	3.3%	11.1%	81.0%	4.6%
	平方地区	55	7.3%	16.4%	72.7%	3.6%
	原市地区	157	2.5%	10.2%	82.8%	4.5%
	大石地区	150	4.0%	15.3%	76.7%	4.0%
	上平地区	144	4.9%	17.4%	74.3%	3.5%
	大谷地区	108	0.9%	16.7%	79.6%	2.8%
	原市団地	10	10.0%	10.0%	80.0%	0.0%
	尾山台団地	15	6.7%	33.3%	60.0%	0.0%
	西上尾第一団地	61	1.6%	9.8%	80.3%	8.2%
	西上尾第二団地	50	2.0%	28.0%	70.0%	0.0%

		n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
地区別	上尾地区	389	2.1%	9.3%	83.8%	4.9%
	平方地区	55	7.3%	18.2%	72.7%	1.8%
	原市地区	157	1.3%	9.6%	83.4%	5.7%
	大石地区	150	2.7%	10.7%	82.7%	4.0%
	上平地区	144	3.5%	12.5%	80.6%	3.5%
	大谷地区	108	0.9%	13.9%	82.4%	2.8%
	原市団地	10	10.0%	10.0%	80.0%	0.0%
	尾山台団地	15	6.7%	13.3%	73.3%	6.7%
	西上尾第一団地	61	0.0%	11.5%	80.3%	8.2%
	西上尾第二団地	50	2.0%	18.0%	78.0%	2.0%

⑦家の前などの掃除

		n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
年代別	18～29歳	68	1.5%	30.9%	67.6%	0.0%
	30～39歳	107	2.8%	16.8%	80.4%	0.0%
	40～49歳	159	3.1%	22.6%	73.6%	0.6%
	50～59歳	179	2.8%	12.8%	82.7%	1.7%
	60～69歳	215	1.9%	19.5%	76.3%	2.3%
	70～79歳	319	4.7%	15.4%	74.3%	5.6%
	80歳以上	165	6.7%	15.8%	63.0%	14.5%

⑧短時間の子どもの預かり

		n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
年代別	18～29歳	68	2.9%	14.7%	82.4%	0.0%
	30～39歳	107	3.7%	25.2%	71.0%	0.0%
	40～49歳	159	2.5%	19.5%	77.4%	0.6%
	50～59歳	179	1.7%	3.9%	92.7%	1.7%
	60～69歳	215	0.9%	4.2%	91.2%	3.7%
	70～79歳	319	0.6%	5.6%	84.0%	9.7%
	80歳以上	165	0.0%	4.8%	77.0%	18.2%

		n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
地区別	上尾地区	389	3.9%	17.0%	74.0%	5.1%
	平方地区	55	5.5%	20.0%	72.7%	1.8%
	原市地区	157	1.9%	15.3%	77.7%	5.1%
	大石地区	150	2.7%	20.0%	72.0%	5.3%
	上平地区	144	6.9%	15.3%	74.3%	3.5%
	大谷地区	108	0.0%	20.4%	76.9%	2.8%
	原市団地	10	20.0%	10.0%	70.0%	0.0%
	尾山台団地	15	6.7%	26.7%	66.7%	0.0%
	西上尾第一団地	61	3.3%	16.4%	72.1%	8.2%
	西上尾第二団地	50	4.0%	28.0%	66.0%	2.0%

		n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
地区別	上尾地区	389	1.5%	7.7%	84.1%	6.7%
	平方地区	55	1.8%	10.9%	74.5%	12.7%
	原市地区	157	1.3%	8.3%	84.1%	6.4%
	大石地区	150	0.7%	10.7%	82.0%	6.7%
	上平地区	144	2.8%	10.4%	82.6%	4.2%
	大谷地区	108	0.0%	12.0%	85.2%	2.8%
	原市団地	10	10.0%	10.0%	70.0%	10.0%
	尾山台団地	15	0.0%	26.7%	73.3%	0.0%
	西上尾第一団地	61	0.0%	1.6%	86.9%	11.5%
	西上尾第二団地	50	2.0%	6.0%	88.0%	4.0%

⑨子どもの送り迎え

		n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
年代別	18～29歳	68	0.0%	11.8%	88.2%	0.0%
	30～39歳	107	4.7%	17.8%	77.6%	0.0%
	40～49歳	159	3.1%	12.6%	83.0%	1.3%
	50～59歳	179	1.7%	3.4%	93.3%	1.7%
	60～69歳	215	1.4%	3.7%	91.6%	3.3%
	70～79歳	319	0.9%	6.0%	82.4%	10.7%
	80歳以上	165	0.0%	3.6%	78.8%	17.6%

⑩子どもの通学路の見守り

		n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
年代別	18～29歳	68	8.8%	17.6%	73.5%	0.0%
	30～39歳	107	20.6%	29.9%	49.5%	0.0%
	40～49歳	159	18.2%	25.2%	56.0%	0.6%
	50～59歳	179	4.5%	6.7%	87.2%	1.7%
	60～69歳	215	2.8%	7.0%	87.0%	3.3%
	70～79歳	319	3.1%	10.0%	76.5%	10.3%
	80歳以上	165	1.2%	5.5%	75.8%	17.6%

		n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
地区別	上尾地区	389	1.5%	6.4%	85.1%	6.9%
	平方地区	55	1.8%	10.9%	74.5%	12.7%
	原市地区	157	1.9%	5.1%	87.3%	5.7%
	大石地区	150	0.7%	8.7%	83.3%	7.3%
	上平地区	144	2.1%	6.9%	86.1%	4.9%
	大谷地区	108	0.0%	6.5%	89.8%	3.7%
	原市団地	10	10.0%	10.0%	70.0%	10.0%
	尾山台団地	15	0.0%	26.7%	73.3%	0.0%
	西上尾第一団地	61	0.0%	3.3%	85.2%	11.5%
	西上尾第二団地	50	4.0%	6.0%	88.0%	2.0%

		n	受けたい	ときには受けたい	受ける必要はない	無回答
地区別	上尾地区	389	5.1%	10.3%	77.6%	6.9%
	平方地区	55	14.5%	12.7%	63.6%	9.1%
	原市地区	157	3.8%	15.9%	74.5%	5.7%
	大石地区	150	8.7%	16.0%	68.0%	7.3%
	上平地区	144	9.0%	13.9%	72.9%	4.2%
	大谷地区	108	6.5%	16.7%	72.2%	4.6%
	原市団地	10	10.0%	10.0%	70.0%	10.0%
	尾山台団地	15	6.7%	20.0%	73.3%	0.0%
	西上尾第一団地	61	3.3%	0.0%	85.2%	11.5%
	西上尾第二団地	50	10.0%	6.0%	82.0%	2.0%

⑪高齢者などの
介護や介助

年代別	n	受けたい	ときには 受けたい	受ける必 要はない	無回答
18～29歳	68	7.4%	10.3%	82.4%	0.0%
30～39歳	107	4.7%	14.0%	81.3%	0.0%
40～49歳	159	4.4%	18.9%	75.5%	1.3%
50～59歳	179	6.1%	20.7%	69.8%	3.4%
60～69歳	215	5.6%	18.1%	72.6%	3.7%
70～79歳	319	5.3%	21.9%	65.8%	6.9%
80歳以上	165	13.3%	18.8%	50.9%	17.0%

地区別	n	受けたい	ときには 受けたい	受ける必 要はない	無回答
上尾地区	389	4.4%	17.5%	72.2%	5.9%
平方地区	55	7.3%	25.5%	60.0%	7.3%
原市地区	157	5.1%	14.6%	73.9%	6.4%
大石地区	150	8.7%	21.3%	64.7%	5.3%
上平地区	144	8.3%	23.6%	63.9%	4.2%
大谷地区	108	6.5%	20.4%	68.5%	4.6%
原市団地	10	20.0%	10.0%	70.0%	0.0%
尾山台団地	15	13.3%	33.3%	46.7%	6.7%
西上尾第一団地	61	6.6%	16.4%	68.9%	8.2%
西上尾第二団地	50	12.0%	28.0%	54.0%	6.0%

⑬防犯のための巡回

年代別	n	受けたい	ときには 受けたい	受ける必 要はない	無回答
18～29歳	68	19.1%	33.8%	47.1%	0.0%
30～39歳	107	24.3%	42.1%	33.6%	0.0%
40～49歳	159	20.8%	45.3%	34.0%	0.0%
50～59歳	179	13.4%	37.4%	48.0%	1.1%
60～69歳	215	16.3%	41.4%	40.0%	2.3%
70～79歳	319	19.4%	31.0%	43.9%	5.6%
80歳以上	165	20.6%	32.7%	33.9%	12.7%

地区別	n	受けたい	ときには 受けたい	受ける必 要はない	無回答
上尾地区	389	18.3%	34.7%	42.7%	4.4%
平方地区	55	27.3%	43.6%	27.3%	1.8%
原市地区	157	15.3%	43.3%	37.6%	3.8%
大石地区	150	24.7%	32.7%	38.7%	4.0%
上平地区	144	18.1%	44.4%	34.0%	3.5%
大谷地区	108	16.7%	38.0%	41.7%	3.7%
原市団地	10	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%
尾山台団地	15	26.7%	46.7%	26.7%	0.0%
西上尾第一団地	61	8.2%	21.3%	60.7%	9.8%
西上尾第二団地	50	18.0%	42.0%	38.0%	2.0%

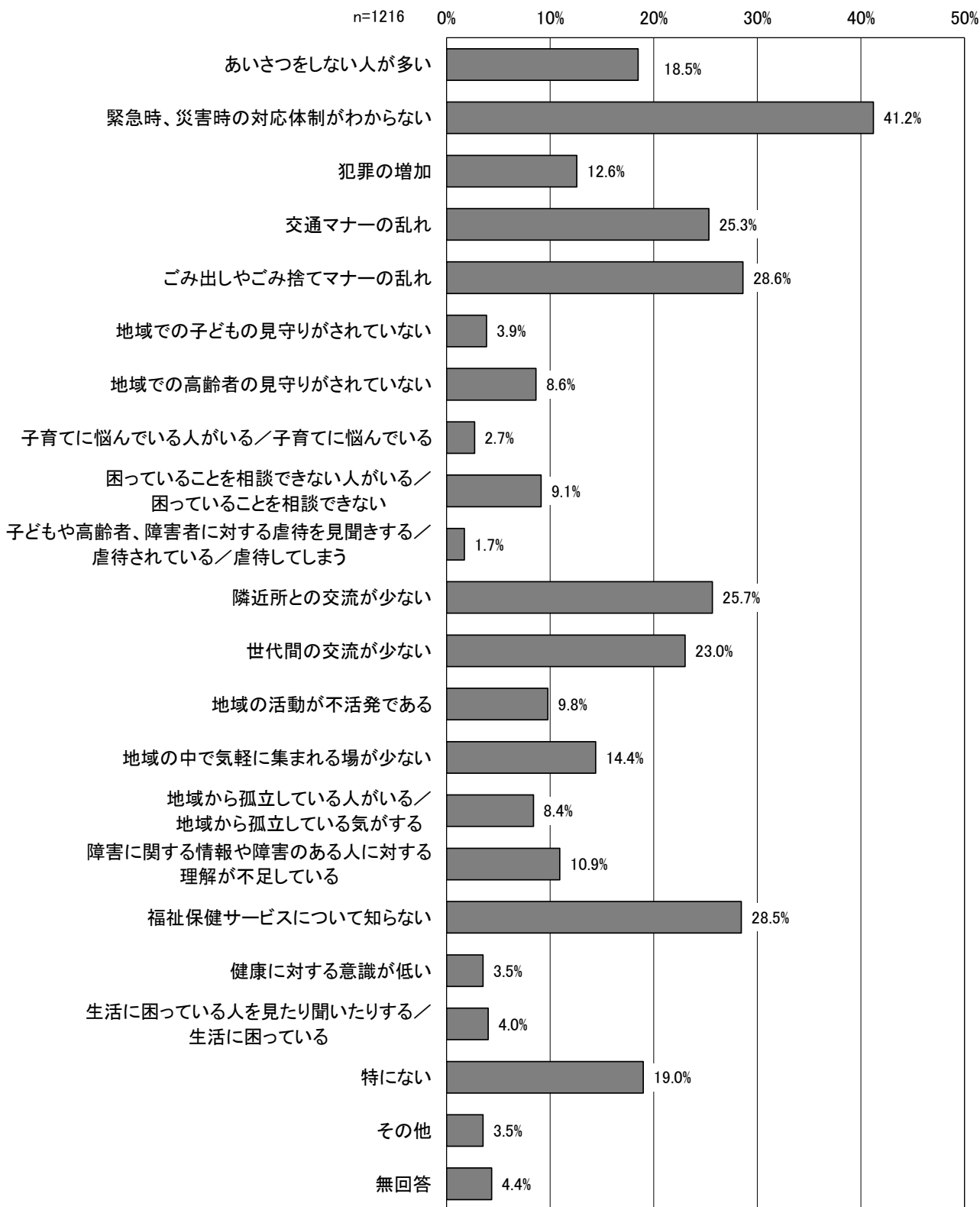
⑫緊急時の手助け

年代別	n	受けたい	ときには 受けたい	受ける必 要はない	無回答
18～29歳	68	38.2%	30.9%	30.9%	0.0%
30～39歳	107	35.5%	43.0%	21.5%	0.0%
40～49歳	159	30.8%	43.4%	25.8%	0.0%
50～59歳	179	23.5%	38.0%	37.4%	1.1%
60～69歳	215	21.9%	47.4%	28.8%	1.9%
70～79歳	319	22.9%	42.0%	29.5%	5.6%
80歳以上	165	28.5%	31.5%	27.3%	12.7%

地区別	n	受けたい	ときには 受けたい	受ける必 要はない	無回答
上尾地区	389	27.2%	40.4%	28.3%	4.1%
平方地区	55	36.4%	40.0%	20.0%	3.6%
原市地区	157	24.2%	38.9%	33.1%	3.8%
大石地区	150	30.7%	40.0%	25.3%	4.0%
上平地区	144	27.1%	43.8%	25.7%	3.5%
大谷地区	108	25.9%	43.5%	26.9%	3.7%
原市団地	10	20.0%	50.0%	30.0%	0.0%
尾山台団地	15	26.7%	53.3%	20.0%	0.0%
西上尾第一団地	61	14.8%	36.1%	41.0%	8.2%
西上尾第二団地	50	28.0%	36.0%	34.0%	2.0%

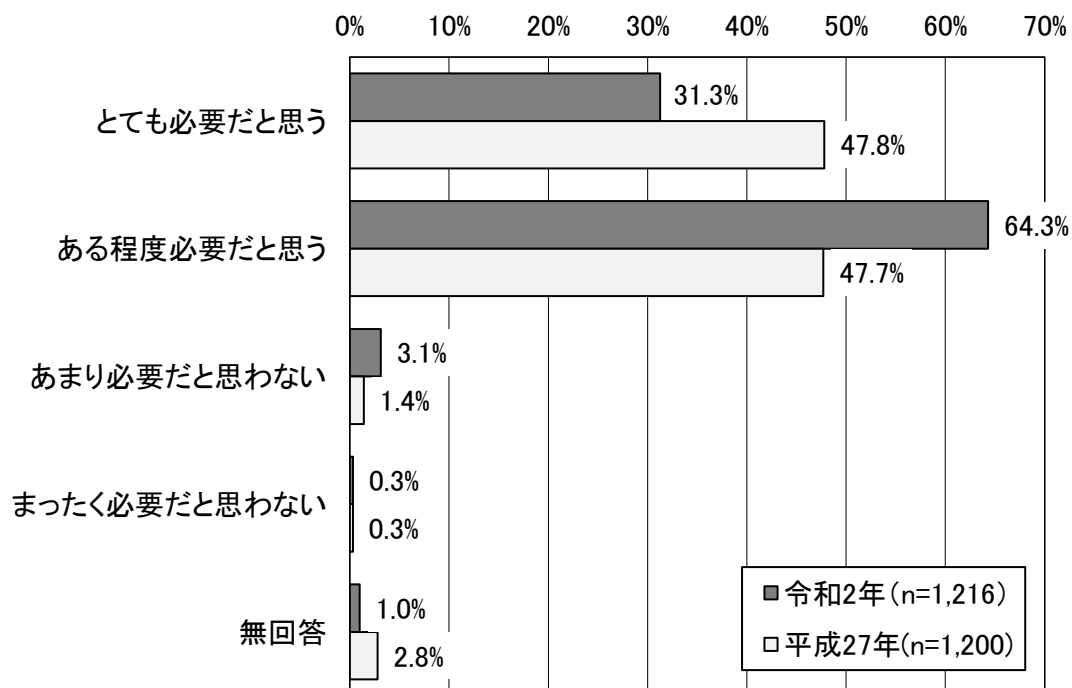
問15 あなたや、あなたの住んでいる身近な地域の中で課題や問題と思うものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

地域の課題や問題点については、「緊急時、災害時の対応体制がわからない」が41.2%と最も高く、次いで「ごみ出しやごみ捨てマナーの乱れ」が28.6%、「福祉保健サービスについて知らない」が28.5%となっています。



問 16 あなたは、地域の課題（ひとり暮らし高齢者の見守り、子どもへの虐待、孤立死など）を解決するにあたって、支え合い、助け合いが必要だと思いますか。（ひとつだけ〇）

地域の課題を解決するにあたって、支え合い、助け合いが必要だと思うかについては、「とても必要だと思う（31.3%）」と「ある程度必要だと思う（64.3%）」を合わせた『必要だと思う（計）』が9割を超えています。



問 16×年代別、地区別

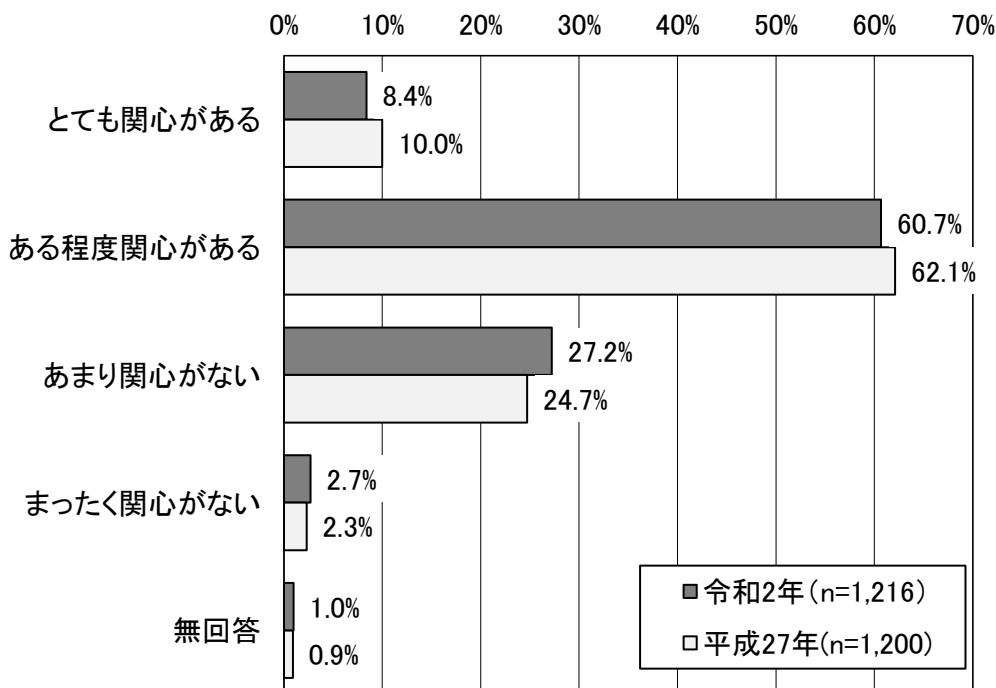
年代別、地区別にみると、「とても必要だと思う」と「ある程度必要だと思う」を合わせた『必要だと思う（計）』が、すべての年代、すべての地区で9割を超えて高くなっています。

		n	とても必要 だと思う	ある程度 必要だと思 う	あまり必 要だと思 わない	まったく必 要だと思 わない	無回答
年代別	18～29歳	68	19.1%	77.9%	0.0%	2.9%	0.0%
	30～39歳	107	28.0%	66.4%	4.7%	0.9%	0.0%
	40～49歳	159	28.9%	66.7%	4.4%	0.0%	0.0%
	50～59歳	179	27.9%	69.8%	1.7%	0.6%	0.0%
	60～69歳	215	31.2%	64.7%	4.2%	0.0%	0.0%
	70～79歳	319	33.5%	63.6%	0.9%	0.0%	1.9%
	80歳以上	165	40.0%	49.7%	6.7%	0.0%	3.6%

地区別	上尾地区	389	30.1%	65.6%	2.6%	1.0%	0.8%
	平方地区	55	38.2%	54.5%	1.8%	0.0%	5.5%
	原市地区	157	28.7%	65.6%	4.5%	0.0%	1.3%
	大石地区	150	28.0%	66.7%	4.0%	0.0%	1.3%
	上平地区	144	38.9%	56.9%	4.2%	0.0%	0.0%
	大谷地区	108	31.5%	67.6%	0.9%	0.0%	0.0%
	原市団地	10	10.0%	90.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	尾山台団地	15	20.0%	73.3%	6.7%	0.0%	0.0%
	西上尾第一団地	61	26.2%	65.6%	4.9%	0.0%	3.3%
	西上尾第二団地	50	36.0%	62.0%	2.0%	0.0%	0.0%

問17 あなたは、地域の課題に関心をお持ちですか。(ひとつだけ○)

地域の課題への関心度については、「とても関心がある(8.4%)」と「ある程度関心がある(60.7%)」を合わせた『関心がある(計)』が約7割となっています。一方、「あまり関心がない(27.2%)」と「まったく関心がない(2.7%)」を合わせた『関心がない(計)』は29.9%となっています。



問 17×性別、年代別、地区別

性別にみると、男女ともに「ある程度関心がある」が最も高くなっています。

年代別にみると、18～29歳を除くすべての年代で「ある程度関心がある」、18～29歳では「あまり関心がない」が最も高くなっています。また、「とても関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた『関心がある(計)』が30～69歳では6割以上、70歳以上では7割を超えています。一方で、「あまり関心がない」と「まったく関心がない」を合わせた『関心がない(計)』が18～29歳で5割を超えています。

地区別にみると、すべての地区で「ある程度関心がある」が最も高くなっています。また、『関心がある(計)』が大谷地区で約8割と、他の地区よりも高くなっています。

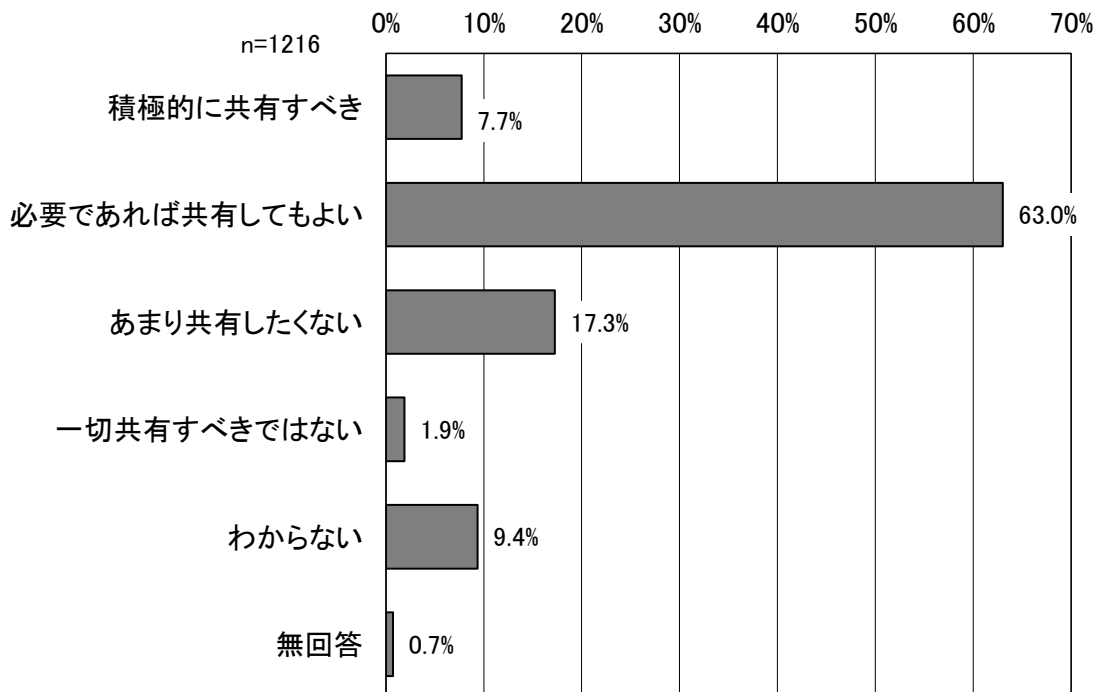
		n	とても関心 がある	ある程度関 心がある	あまり関心 がない	まったく関心 がない	無回答
性別	男性	614	9.1%	59.3%	27.4%	3.9%	0.3%
	女性	591	7.3%	62.1%	27.6%	1.4%	1.7%

年代別	18～29歳	68	2.9%	42.6%	44.1%	10.3%	0.0%
	30～39歳	107	4.7%	56.1%	32.7%	6.5%	0.0%
	40～49歳	159	4.4%	56.6%	37.1%	1.9%	0.0%
	50～59歳	179	5.0%	63.7%	29.1%	2.2%	0.0%
	60～69歳	215	4.7%	64.2%	29.3%	1.9%	0.0%
	70～79歳	319	12.5%	65.2%	20.1%	0.6%	1.6%
	80歳以上	165	17.0%	58.8%	16.4%	3.6%	4.2%

地区別	上尾地区	389	6.4%	60.4%	27.8%	4.1%	1.3%
	平方地区	55	12.7%	63.6%	18.2%	1.8%	3.6%
	原市地区	157	8.9%	54.8%	33.8%	1.3%	1.3%
	大石地区	150	11.3%	60.7%	26.0%	1.3%	0.7%
	上平地区	144	8.3%	65.3%	24.3%	2.1%	0.0%
	大谷地区	108	7.4%	71.3%	17.6%	2.8%	0.9%
	原市団地	10	0.0%	60.0%	30.0%	10.0%	0.0%
	尾山台団地	15	13.3%	53.3%	33.3%	0.0%	0.0%
	西上尾第一団地	61	9.8%	57.4%	31.1%	0.0%	1.6%
	西上尾第二団地	50	6.0%	68.0%	24.0%	2.0%	0.0%

問 18 あなたは、地域での支え合いや孤立死の防止などのために、自治会・町内会・区会を単位とした支援者が必要な個人情報を共有することについてどのように思いますか。(ひとつだけ○)

地域の支え合いや孤独死の防止などのために、支援者が必要な個人情報を共有することについては、「必要であれば共有してもよい」が 63.0%と最も高く、次いで「あまり共有したくない」が 17.3%、「わからない」が 9.4%となっています。



問 18×年代別、地区別

年代別にみると、すべての年代で「必要であれば共有してもよい」が最も高くなっています。また、18～39歳では「あまり共有したくない」が他の年代より高くなっています。

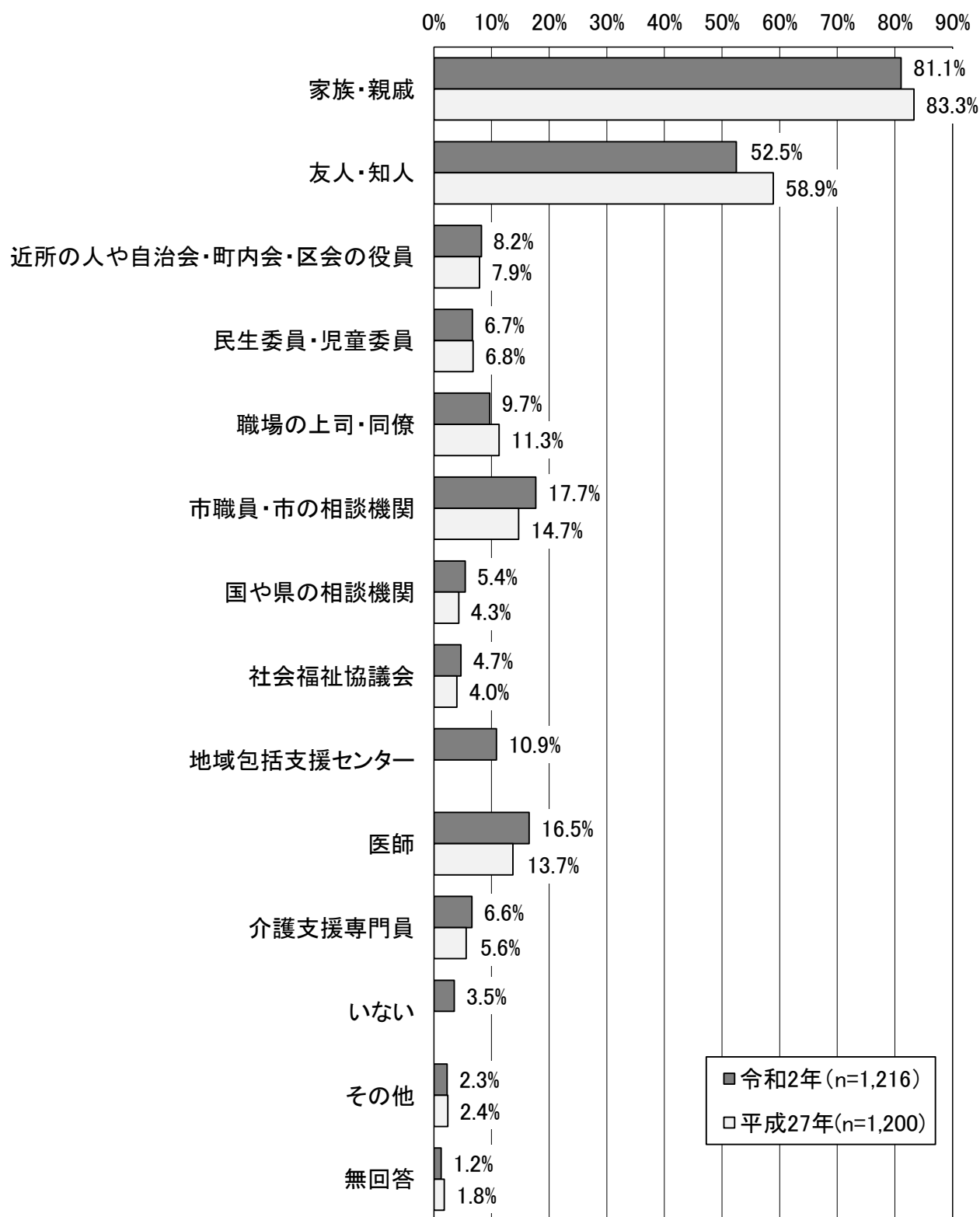
地区別にみると、すべての地区で「必要であれば共有してもよい」が最も高くなっています。また、「積極的に共有すべき」と「必要であれば共有してもよい」を合わせた共有に肯定的な人は、大石地区で約8割になっています。

		n	積極的に共有すべき	必要であれば共有してもよい	あまり共有したくない	一切共有すべきではない	わからない	無回答
年代別	18～29歳	68	2.9%	50.0%	30.9%	2.9%	13.2%	0.0%
	30～39歳	107	4.7%	57.9%	31.8%	1.9%	3.7%	0.0%
	40～49歳	159	3.8%	67.3%	22.0%	1.3%	5.7%	0.0%
	50～59歳	179	7.3%	67.0%	14.0%	3.9%	7.8%	0.0%
	60～69歳	215	5.1%	65.6%	18.6%	2.8%	7.9%	0.0%
	70～79歳	319	10.0%	63.3%	12.9%	0.9%	12.2%	0.6%
	80歳以上	165	14.5%	59.4%	7.9%	0.6%	13.3%	4.2%

地区別	上尾地区	389	7.5%	62.0%	20.3%	2.6%	7.2%	0.5%
	平方地区	55	12.7%	61.8%	10.9%	0.0%	9.1%	5.5%
	原市地区	157	6.4%	64.3%	19.1%	1.9%	7.6%	0.6%
	大石地区	150	9.3%	70.0%	9.3%	0.0%	10.7%	0.7%
	上平地区	144	6.3%	66.0%	17.4%	2.8%	6.9%	0.7%
	大谷地区	108	6.5%	67.6%	13.9%	0.9%	11.1%	0.0%
	原市団地	10	0.0%	60.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	尾山台団地	15	0.0%	53.3%	20.0%	0.0%	26.7%	0.0%
	西上尾第一団地	61	8.2%	52.5%	14.8%	1.6%	21.3%	1.6%
	西上尾第二団地	50	16.0%	48.0%	18.0%	4.0%	14.0%	0.0%

問 19 あなたが不安に感じていることや、悩み事を相談する場合、誰に相談しますか。もしくは、相談したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

不安や悩み事の相談先については、「家族・親戚」が81.1%と最も高く、次いで「友人・知人」が52.5%、「市職員・市の相談機関」が17.7%となっています。



※平成 27 年の調査時に回答項目の無かったものは、空白になっています。

問 19×年代別、地区別

年代別にみると、すべての年代で「家族・親戚」（18～29歳は「友人・知人」も同率）が最も高くなっています。また、70歳以上では「近所の人や自治会・町内会・区会の役員」「民生委員・児童委員」「地域包括支援センター」が1割を超え、他の年代よりも高くなっています。

地区別にみると、すべての地区で「家族・親戚」が最も高くなっています。

		n	家族・親戚	友人・知人	近所の人 や自治会・ 町内会・区 会の役員	民生委員・ 児童委員	職場の上 司・同僚	市職員・市 の相談機 関	国や県の 相談機関
年代別	18～29歳	68	80.9%	80.9%	2.9%	2.9%	19.1%	1.5%	2.9%
	30～39歳	107	88.8%	75.7%	3.7%	0.9%	28.0%	15.9%	6.5%
	40～49歳	159	84.3%	73.6%	1.9%	2.5%	25.2%	18.9%	5.7%
	50～59歳	179	79.9%	57.5%	3.9%	1.7%	11.7%	20.1%	10.1%
	60～69歳	215	83.3%	54.4%	7.4%	2.8%	4.7%	20.9%	4.7%
	70～79歳	319	78.7%	40.1%	13.8%	10.3%	1.3%	16.9%	4.1%
	80歳以上	165	77.0%	21.2%	14.5%	19.4%	0.0%	18.8%	4.2%

地区別	上尾地区	389	82.8%	56.6%	6.4%	7.2%	10.0%	19.5%	5.9%
	平方地区	55	85.5%	41.8%	10.9%	12.7%	9.1%	14.5%	1.8%
	原市地区	157	79.6%	45.2%	4.5%	5.7%	8.3%	14.6%	3.8%
	大石地区	150	82.7%	57.3%	12.0%	4.7%	8.7%	11.3%	6.7%
	上平地区	144	76.4%	48.6%	11.8%	5.6%	11.8%	22.2%	6.3%
	大谷地区	108	87.0%	53.7%	8.3%	3.7%	9.3%	12.0%	1.9%
	原市団地	10	100.0%	40.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%
	尾山台団地	15	66.7%	46.7%	13.3%	20.0%	13.3%	33.3%	13.3%
	西上尾第一団地	61	75.4%	36.1%	11.5%	9.8%	1.6%	14.8%	4.9%
	西上尾第二団地	50	76.0%	56.0%	14.0%	10.0%	8.0%	32.0%	6.0%

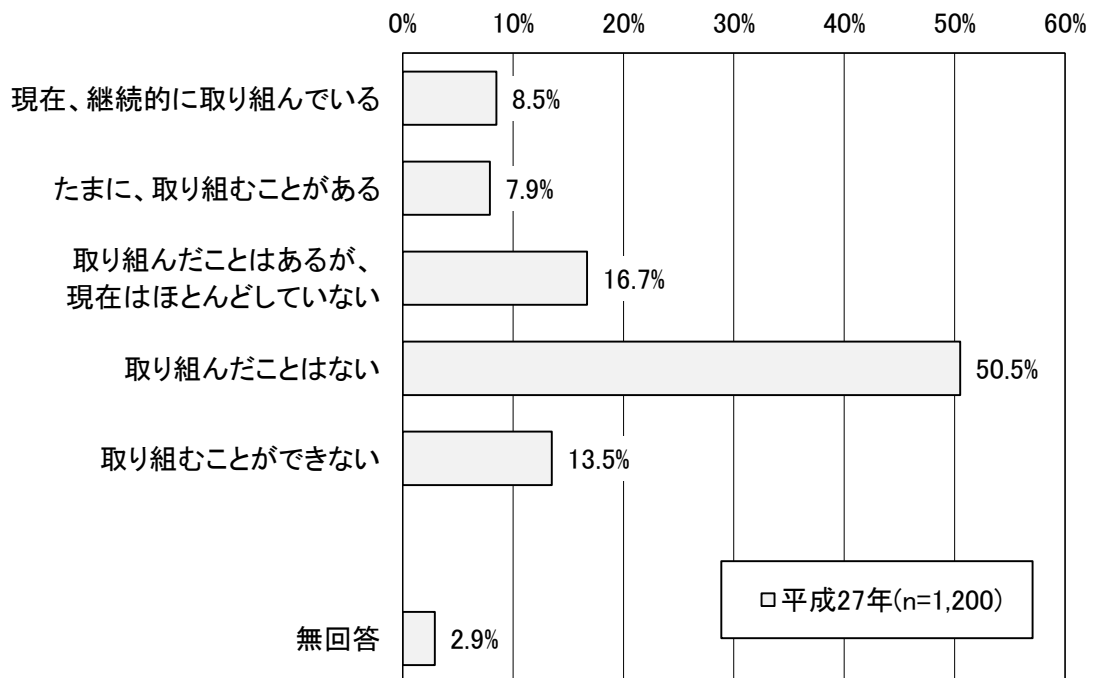
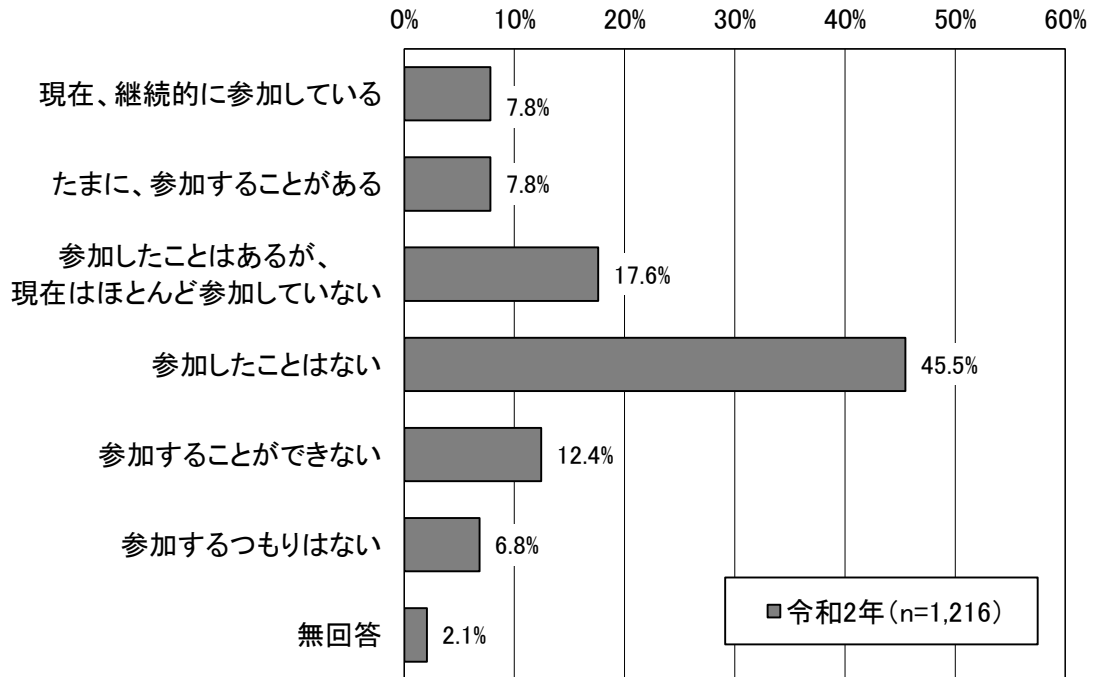
		n	社会福祉 協議会	地域包括 支援セン ター	医師	介護支援 専門員	いない	その他	無回答
年代別	18～29歳	68	0.0%	1.5%	8.8%	0.0%	4.4%	1.5%	0.0%
	30～39歳	107	0.9%	3.7%	13.1%	0.9%	2.8%	0.9%	0.0%
	40～49歳	159	3.1%	5.7%	9.4%	1.9%	5.7%	3.1%	0.6%
	50～59歳	179	2.2%	7.8%	16.2%	5.6%	3.4%	2.8%	0.0%
	60～69歳	215	3.3%	9.3%	19.1%	5.1%	3.7%	2.3%	0.9%
	70～79歳	319	5.6%	13.8%	18.2%	8.5%	2.5%	1.9%	2.5%
	80歳以上	165	12.7%	24.2%	23.0%	17.0%	3.6%	2.4%	2.4%

地区別	上尾地区	389	3.6%	10.3%	17.0%	5.7%	3.1%	2.1%	1.3%
	平方地区	55	5.5%	12.7%	20.0%	10.9%	0.0%	1.8%	3.6%
	原市地区	157	5.7%	12.1%	14.6%	5.1%	3.8%	2.5%	2.5%
	大石地区	150	4.0%	4.0%	11.3%	4.0%	3.3%	0.7%	0.7%
	上平地区	144	5.6%	12.5%	14.6%	10.4%	3.5%	4.2%	0.0%
	大谷地区	108	1.9%	9.3%	17.6%	7.4%	2.8%	1.9%	0.9%
	原市団地	10	20.0%	30.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	尾山台団地	15	6.7%	6.7%	13.3%	6.7%	20.0%	0.0%	0.0%
	西上尾第一団地	61	6.6%	23.0%	27.9%	11.5%	4.9%	3.3%	1.6%
	西上尾第二団地	50	8.0%	20.0%	22.0%	12.0%	4.0%	4.0%	0.0%

3. 地域活動・ボランティア活動（無償・有償）について

問 20 あなたは、地域活動やボランティア活動、地域や住民に対する各種の支援活動などに参加していますか。（ひとつだけ〇）

地域活動等への参加状況については、「参加したことはない」が45.5%と最も高く、次いで「参加したことはあるが、現在はほとんど参加していない」が17.6%、「参加することができない」が12.4%となっています。「現在、継続的に参加している」「たまに、参加することがある」「参加したことはあるが、現在はほとんど参加していない」を合わせた『参加したことがある（計）』は3割を超えています。



※平成27年の調査時に対し、選択項目の語句と項目数が変わっています。

問 20×性別、年代別

性別にみると、男女ともに「参加したことはない」が最も高くなっています。

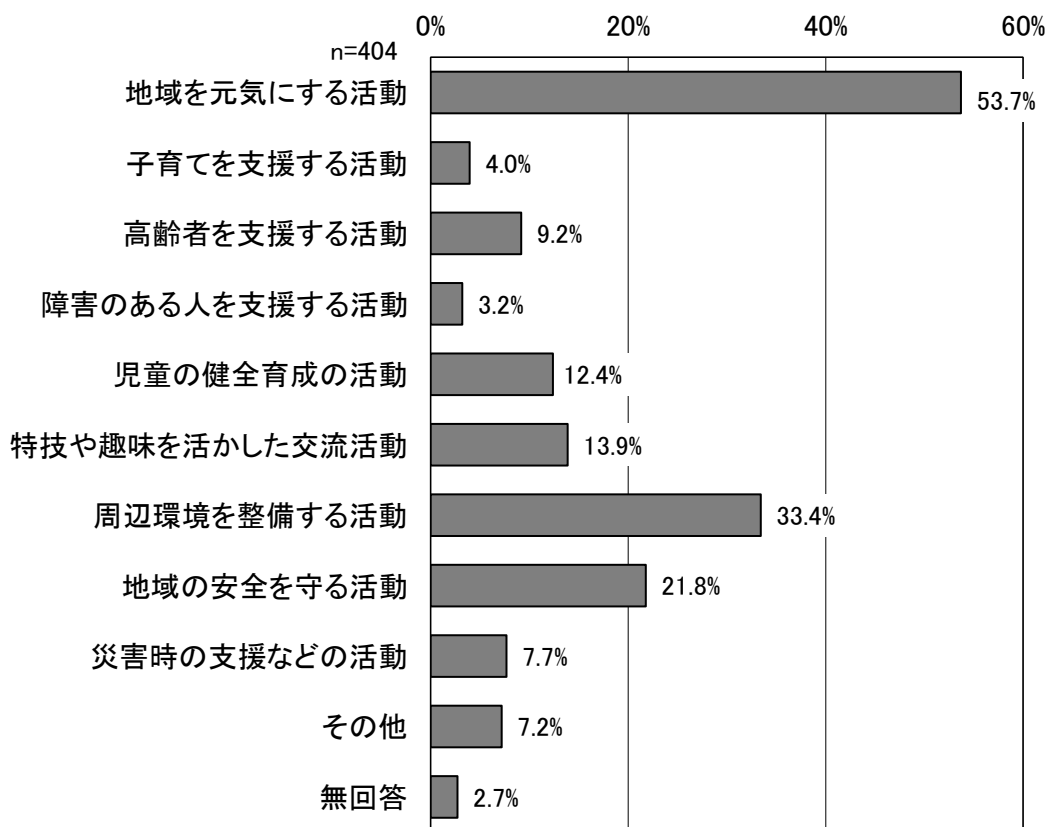
年代別にみると、すべての年代で「参加したことはない」が最も高くなっています。また、「現在、継続的に参加している」「たまに、参加することがある」「参加したことはあるが、現在はほとんど参加していない」を合わせた『参加したことがある（計）』は 50 歳以上で3割を超え、他の年代よりも高くなっています。

		n	現在、継続的に参加している	たまに、参加することがある	参加したことはあるが、現在はほとんど参加していない	参加したことはない	参加することができない	参加するつもりはない	無回答
全体		1,216	7.8%	7.8%	17.6%	45.5%	12.4%	6.8%	2.1%
性別	男性	614	9.1%	8.3%	16.9%	45.3%	11.7%	7.3%	1.3%
	女性	591	5.9%	7.3%	18.6%	45.5%	13.4%	6.4%	2.9%
年代別	18～29歳	68	2.9%	0.0%	19.1%	52.9%	11.8%	11.8%	1.5%
	30～39歳	107	2.8%	5.6%	15.9%	55.1%	8.4%	11.2%	0.9%
	40～49歳	159	3.1%	9.4%	17.0%	47.2%	10.1%	12.6%	0.6%
	50～59歳	179	3.4%	9.5%	17.9%	49.2%	14.5%	5.0%	0.6%
	60～69歳	215	9.3%	8.4%	16.7%	51.6%	6.5%	6.5%	0.9%
	70～79歳	319	13.5%	8.2%	17.9%	41.7%	10.3%	5.0%	3.4%
	80歳以上	165	9.7%	7.3%	19.4%	29.7%	27.3%	1.8%	4.8%

※問 20 で「1 現在継続的に参加している」「2 たまに、参加することがある」「3 参加したことはあるが、現在はほとんど参加していない」を選んだ方にうかがいます

問 20-1 どんな地域活動やボランティア活動をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

参加している地域活動等については、「地域を元気にする活動」が 53.7%と最も高く、次いで「周辺環境を整備する活動」が 33.4%、「地域の安全を守る活動」が 21.8%となっています。



問 20-1×性別、年代別

性別にみると、男女ともに「地域を元気にする活動」が最も高くなっています。また、男性では「周辺環境を整備する活動」「災害時の支援などの活動」が女性よりも約5ポイント以上、女性では「子育てを支援する活動」「高齢者を支援する活動」「児童の健全育成の活動」が男性より4ポイント以上高くなっています。

年代別にみると、18～39歳では「周辺環境を整備する活動」、40歳以上では「地域を元気にする活動」が最も高くなっています。

		n	地域を元気にする活動	子育てを支援する活動	高齢者を支援する活動	障害のある人を支援する活動	児童の健全育成の活動	特技や趣味を活かした交流活動
性別	男性	211	54.0%	1.4%	7.1%	2.8%	10.4%	12.3%
	女性	188	53.2%	6.9%	11.2%	3.7%	14.9%	15.4%

年代別	18～29歳	15	40.0%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	30～39歳	26	30.8%	3.8%	3.8%	11.5%	15.4%	7.7%
	40～49歳	47	53.2%	6.4%	4.3%	2.1%	27.7%	6.4%
	50～59歳	55	50.9%	5.5%	7.3%	3.6%	20.0%	9.1%
	60～69歳	74	58.1%	5.4%	10.8%	4.1%	12.2%	12.2%
	70～79歳	126	61.9%	3.2%	9.5%	1.6%	7.9%	19.8%
	80歳以上	60	46.7%	1.7%	13.3%	3.3%	5.0%	20.0%

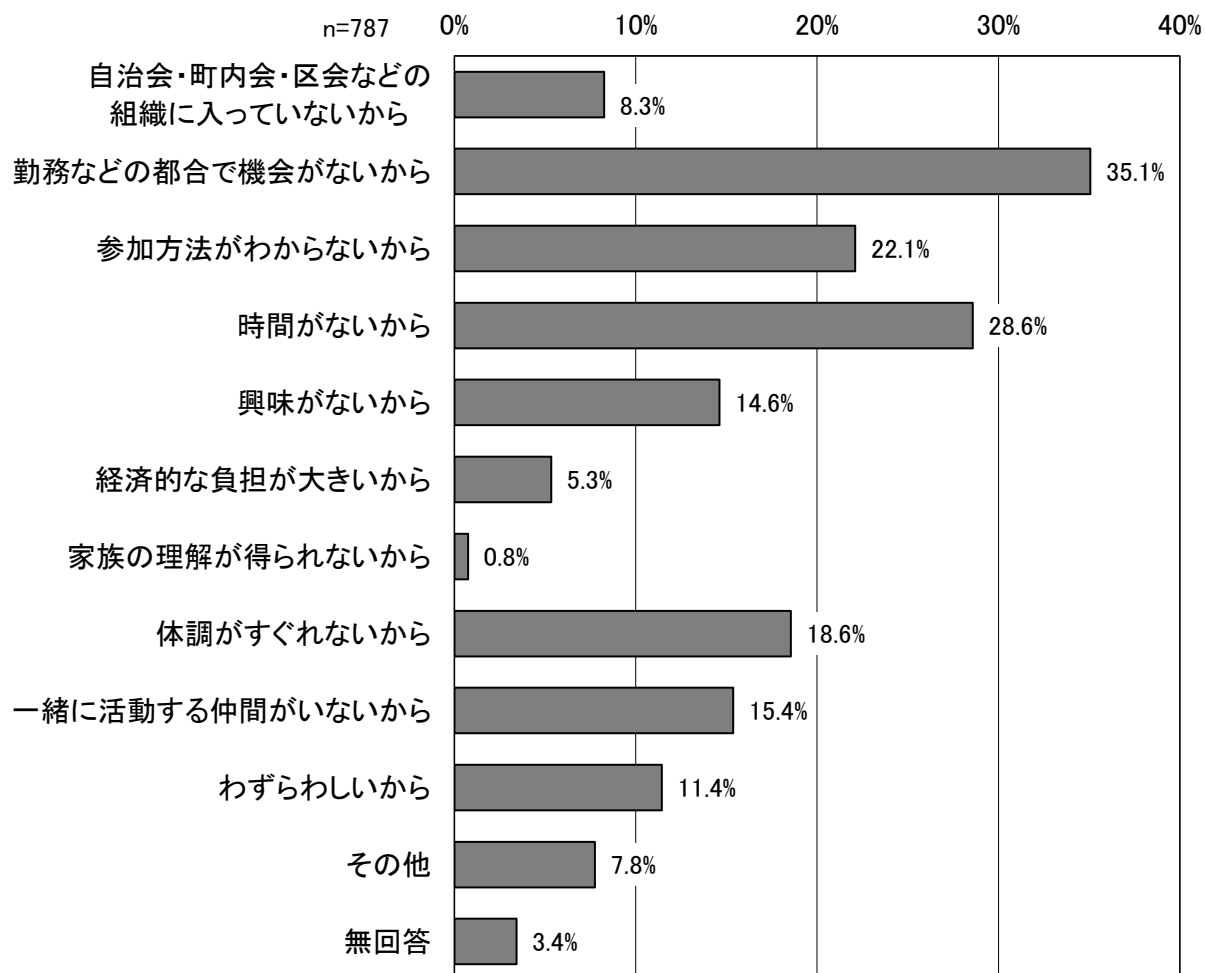
		n	周辺環境を整備する活動	地域の安全を守る活動	災害時の支援などの活動	その他	無回答
性別	男性	211	39.3%	22.7%	10.0%	5.2%	3.3%
	女性	188	27.1%	19.7%	5.3%	9.0%	2.1%

年代別	18～29歳	15	80.0%	13.3%	6.7%	13.3%	0.0%
	30～39歳	26	53.8%	23.1%	0.0%	3.8%	0.0%
	40～49歳	47	34.0%	36.2%	6.4%	6.4%	0.0%
	50～59歳	55	23.6%	10.9%	7.3%	10.9%	3.6%
	60～69歳	74	32.4%	17.6%	10.8%	2.7%	2.7%
	70～79歳	126	30.2%	23.0%	7.1%	7.1%	2.4%
	80歳以上	60	28.3%	25.0%	10.0%	10.0%	6.7%

※問 20 で「4 参加したことはない」「5 参加することができない」「6 参加するつもりはない」を選んだ方にうかがいます

問 20-2 活動していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

地域活動等に参加していない理由については、「勤務などの都合で機会がないから」が 35.1%と最も高く、次いで「時間がないから」が 28.6%、「参加方法がわからないから」が 22.1%となっています。



問 20-2×性別、年代別

性別にみると、男性は「勤務などの都合で機会がないから」、女性は「時間がないから」が最も高くなっています。また、「参加方法がわからないから」が女性よりも男性で約5ポイント高くなっています。

年代別にみると、18～39歳では「時間がないから」、40～69歳では「勤務などの都合で機会がないから」、70歳以上では「体調がすぐれないから」が最も高くなっています。また、「興味がないから」が18～29歳で約3割と、他の年代より高くなっています。

		n	自治会・町内会・区会などの組織に入っていないから	勤務などの都合で機会がないから	参加方法がわからないから	時間がないから	興味がないから	経済的な負担が大きいから
性別	男性	395	9.4%	38.0%	24.6%	24.8%	15.9%	6.1%
	女性	386	7.0%	32.4%	19.9%	32.9%	13.0%	4.7%

年代別	18～29歳	52	13.5%	40.4%	30.8%	51.9%	32.7%	7.7%
	30～39歳	80	18.8%	55.0%	37.5%	56.3%	13.8%	3.8%
	40～49歳	111	9.9%	58.6%	18.9%	47.7%	14.4%	11.7%
	50～59歳	123	10.6%	54.5%	23.6%	39.8%	13.8%	7.3%
	60～69歳	139	6.5%	38.8%	22.3%	22.3%	15.1%	4.3%
	70～79歳	182	3.8%	12.6%	20.3%	8.2%	12.1%	2.2%
	80歳以上	97	3.1%	2.1%	10.3%	5.2%	10.3%	3.1%

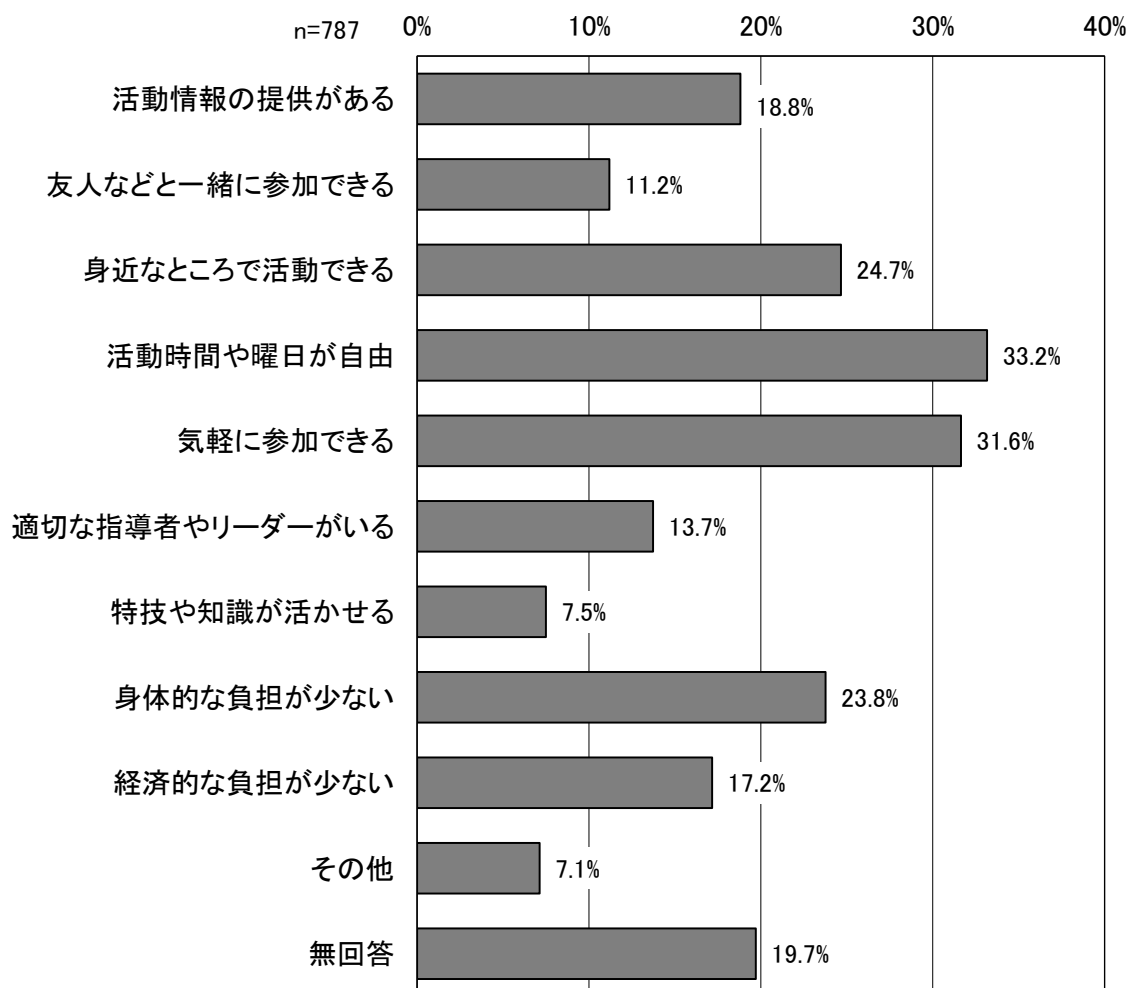
		n	家族の理解が得られないから	体調がすぐれないから	一緒に活動する仲間がいないから	わずらわしいから	その他	無回答
性別	男性	395	0.5%	15.2%	15.4%	13.9%	7.1%	4.3%
	女性	386	1.0%	22.0%	15.5%	8.8%	8.3%	2.3%

年代別	18～29歳	52	0.0%	3.8%	21.2%	5.8%	5.8%	0.0%
	30～39歳	80	0.0%	3.8%	21.3%	12.5%	7.5%	1.3%
	40～49歳	111	0.0%	9.9%	9.9%	9.9%	1.8%	1.8%
	50～59歳	123	0.8%	8.1%	14.6%	12.2%	6.5%	0.0%
	60～69歳	139	1.4%	14.4%	18.0%	13.7%	5.0%	1.4%
	70～79歳	182	1.1%	36.3%	17.6%	12.1%	7.7%	4.4%
	80歳以上	97	1.0%	35.1%	7.2%	8.2%	20.6%	13.4%

※問 20 で「4 参加したことはない」「5 参加することができない」「6 参加するつもりはない」を選んだ方にうかがいます

問 20-3 どのような条件であれば、活動・参加したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

活動・参加の条件については、「活動時間や曜日が自由」が 33.2%と最も高く、次いで「気軽に参加できる」が 31.6%、「身近なところで活動できる」が 24.7%となっています。



問 20-3×性別、年代別

性別にみると、男女ともに「活動時間や曜日が自由」が最も高くなっています。また、「友人などと一緒に参加できる」「身体的な負担が少ない」が男性よりも女性で5ポイント以上高くなっています。

年代別にみると、18～39歳と70～79歳では「気軽に参加できる」、40～69歳では「活動時間や曜日が自由」、80歳以上では「身体的負担が少ない」が最も高くなっています。さらに、30～39歳で「活動情報の提供がある」が3割以上、18～29歳で「友人などと一緒に参加できる」が3割以上と、他の年代より高くなっています。

		n	活動情報の提供がある	友人などと一緒に参加できる	身近なところで活動できる	活動時間や曜日が自由	気軽に参加できる	適切な指導者やリーダーがいる
性別	男性	395	22.5%	8.4%	24.6%	33.9%	32.2%	12.4%
	女性	386	15.3%	14.2%	24.6%	32.4%	31.6%	15.0%

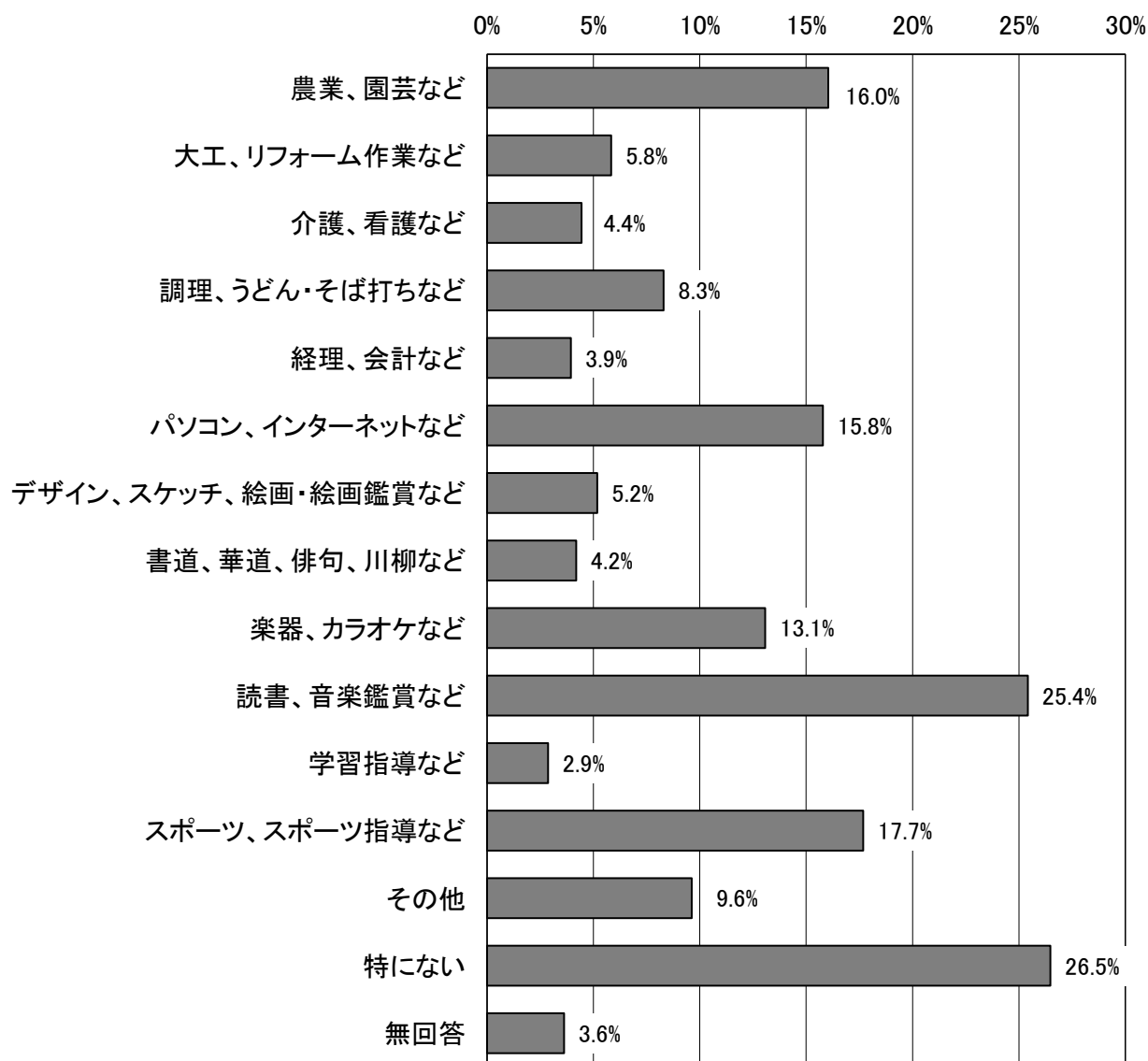
年代別	18～29歳	52	19.2%	32.7%	26.9%	32.7%	46.2%	21.2%
	30～39歳	80	31.3%	12.5%	37.5%	47.5%	51.3%	23.8%
	40～49歳	111	21.6%	17.1%	25.2%	47.7%	36.0%	12.6%
	50～59歳	123	27.6%	10.6%	20.3%	41.5%	31.7%	17.1%
	60～69歳	139	20.9%	6.5%	28.8%	46.0%	31.7%	15.8%
	70～79歳	182	9.3%	7.1%	21.4%	17.6%	25.3%	9.3%
	80歳以上	97	8.2%	6.2%	16.5%	4.1%	14.4%	4.1%

		n	特技や知識が活かせる	身体的な負担が少ない	その他	無回答	回答者数
性別	男性	395	8.9%	21.0%	18.2%	5.8%	19.5%
	女性	386	6.0%	26.9%	16.3%	8.3%	19.7%

年代別	18～29歳	52	11.5%	11.5%	23.1%	5.8%	5.8%
	30～39歳	80	11.3%	25.0%	35.0%	7.5%	5.0%
	40～49歳	111	7.2%	21.6%	24.3%	9.0%	9.0%
	50～59歳	123	7.3%	26.0%	18.7%	4.1%	14.6%
	60～69歳	139	9.4%	29.5%	16.5%	5.0%	12.9%
	70～79歳	182	5.5%	23.1%	7.1%	7.1%	30.8%
	80歳以上	97	3.1%	22.7%	8.2%	12.4%	46.4%

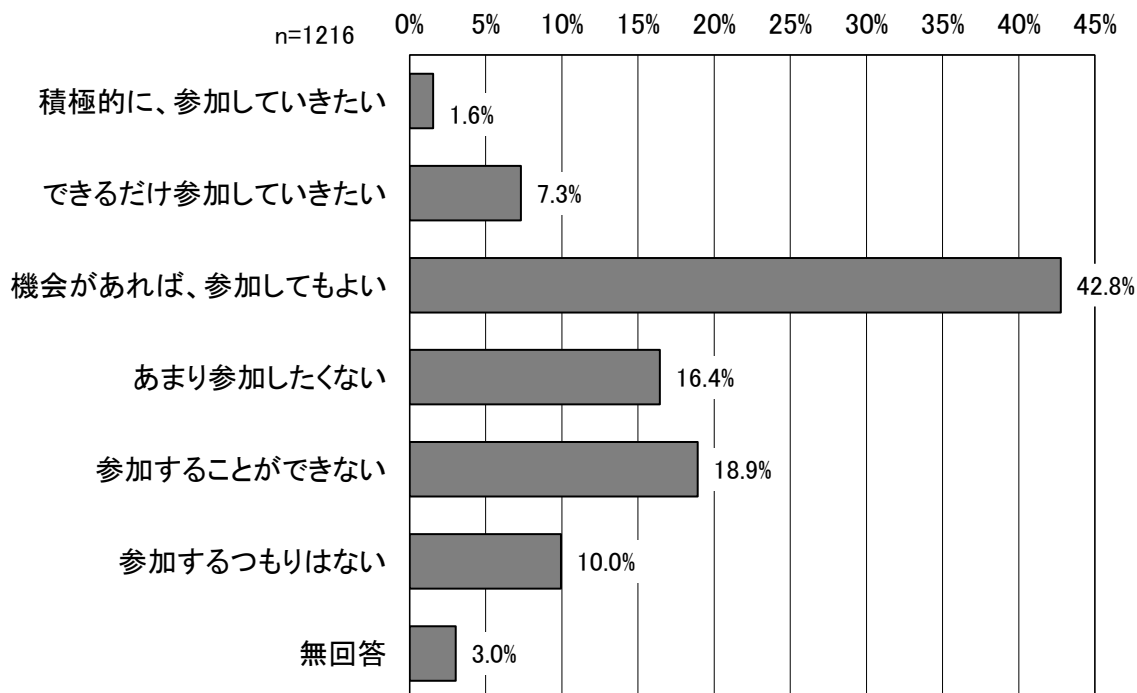
問21 あなたの趣味や特技を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

趣味や特技については、「読書、音楽鑑賞など」が25.4%と最も高く、次いで「スポーツ、スポーツ指導など」が17.7%、「農業、園芸など」が16.0%となっています。また、「特にない」が26.5%となっています。



問 22 あなたは、今後、地域活動やボランティア活動、地域や住民に対する各種の支援活動などに、どの程度参加していきたいと考えていますか。(ひとつだけ○)

今後の地域活動等への参加意向については、「機会があれば、参加してもよい」が42.8%と最も高く、次いで「参加することができない」が18.9%、「あまり参加したくない」が16.4%となっています。「積極的に、参加していきたい」「できるだけ参加していきたい」「機会があれば、参加してもよい」を合わせた『参加していきたい・参加してもよい(計)』は合わせて約5割となっています。



問 22×性別、年代別

性別にみると、男女ともに「機会があれば、参加してもよい」が最も高くなっています。

年代別にみると、80歳以上を除くすべての年代で「機会があれば、参加してもよい」、80歳以上では「参加することができない」が最も高くなっています。また、「積極的に、参加していきたい」「できるだけ参加していきたい」「機会があれば、参加してもよい」を合わせた『参加していきたい・参加してもよい（計）』が60～69歳で6割を超え、他の年代より高くなっています。「あまり参加したくない」「参加することができない」「参加するつもりはない」を合わせた『参加したくない・参加しない（計）』は80歳以上で5割を超え、他の年代より高くなっています。

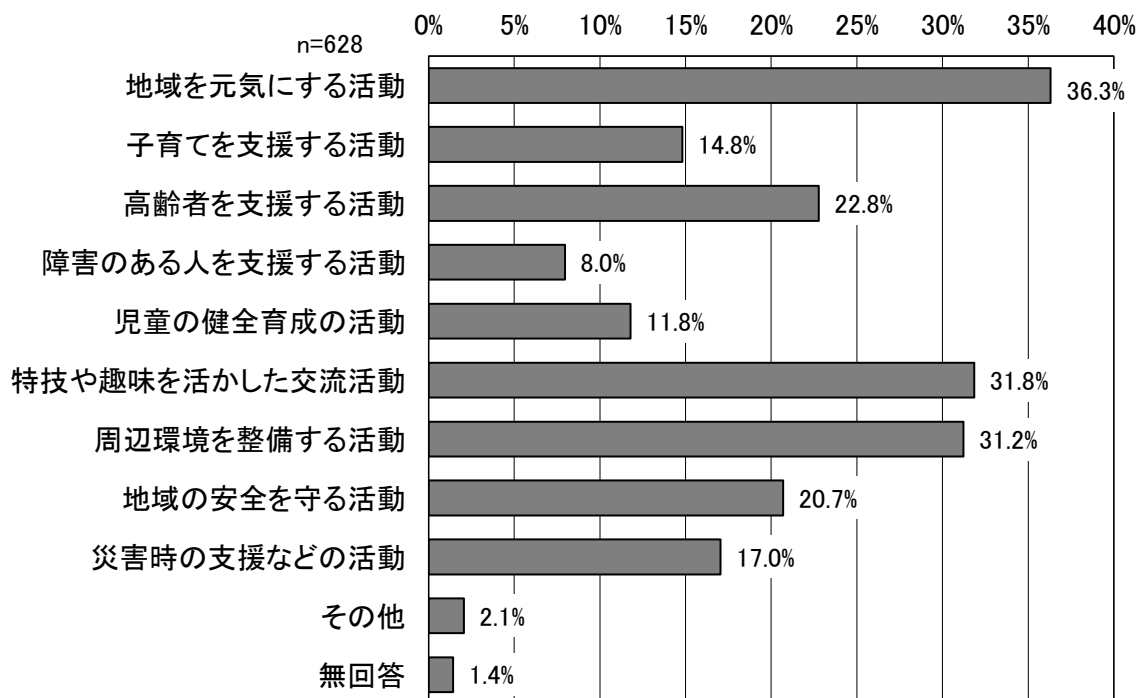
		n	積極的に、参加 していきたい	できるだけ 参加して いきたい	機会があ れば、参加 してもよい	あまり参加 したくない	参加する ことができ ない	参加する つもりは ない	無回答
性別	男性	614	2.1%	8.0%	43.3%	17.4%	15.8%	11.2%	2.1%
	女性	591	0.8%	6.4%	42.5%	15.4%	22.5%	8.6%	3.7%

年代別	18～29歳	68	0.0%	2.9%	52.9%	20.6%	10.3%	10.3%	2.9%
	30～39歳	107	0.9%	2.8%	55.1%	15.9%	12.1%	12.1%	0.9%
	40～49歳	159	0.6%	3.8%	44.7%	23.3%	14.5%	12.6%	0.6%
	50～59歳	179	0.0%	3.4%	48.0%	20.7%	20.1%	7.3%	0.6%
	60～69歳	215	1.4%	8.8%	53.5%	15.8%	12.6%	6.5%	1.4%
	70～79歳	319	3.8%	11.3%	36.4%	15.0%	19.1%	10.7%	3.8%
	80歳以上	165	1.2%	9.7%	21.8%	6.7%	38.2%	12.1%	10.3%

※問 22 で「1 積極的に、参加していきたい」「2 できるだけ参加していきたい」「3 機会があれば、参加してもよい」を選んだ方にうかがいます

問 22-1 あなたが今後参加してみたい地域活動やボランティア活動、地域や住民に対する各種の支援活動は何ですか。(〇は3つまで)

今後参加してみたい地域活動やボランティア活動については、「地域を元気にする活動」が 36.3%と最も高く、次いで「特技や趣味を活かした交流活動」が 31.8%、「周辺環境を整備する活動」が 31.2%となっています。



問 22-1×性別、年代別

性別にみると、男性では「地域を元気にする活動」、女性では「特技や趣味を活かした交流活動」が最も高くなっています。また、「子育てを支援する活動」で男性よりも女性が10ポイント以上、「地域の安全を守る活動」で女性よりも男性が20ポイント以上高くなっています。

年代別にみると、18～29歳と60～69歳では「周辺環境を整備する活動」、30～39歳では「子育てを支援する活動」、40～49歳と70歳以上では「地域を元気にする活動」、50～59歳では「特技や趣味を活かした交流活動」がそれぞれ最も高くなっています。

		n	地域を元気にする活動	子育てを支援する活動	高齢者を支援する活動	障害のある人を支援する活動	児童の健全育成の活動	特技や趣味を活かした交流活動
性別	男性	328	40.5%	9.1%	14.9%	6.7%	15.2%	30.5%
	女性	294	31.3%	21.1%	31.3%	9.5%	8.2%	33.0%

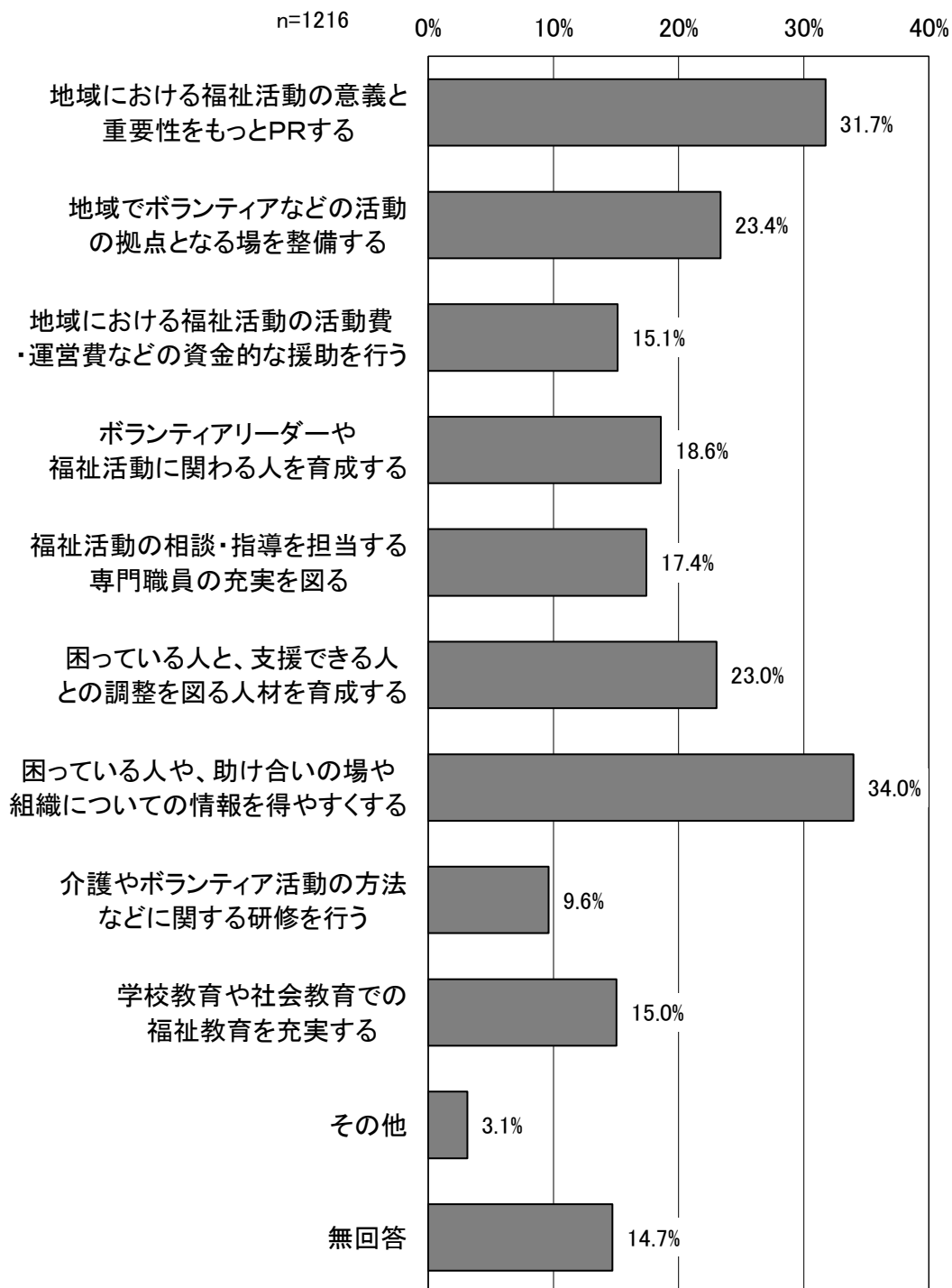
年代別	18～29歳	38	21.1%	31.6%	23.7%	5.3%	15.8%	31.6%
	30～39歳	63	30.2%	39.7%	15.9%	19.0%	31.7%	30.2%
	40～49歳	78	30.8%	24.4%	20.5%	11.5%	20.5%	28.2%
	50～59歳	92	28.3%	10.9%	27.2%	12.0%	9.8%	33.7%
	60～69歳	137	33.6%	11.7%	20.4%	4.4%	8.8%	27.7%
	70～79歳	164	47.0%	6.1%	25.6%	4.9%	5.5%	34.1%
	80歳以上	54	48.1%	1.9%	22.2%	3.7%	3.7%	37.0%

		n	周辺環境を整備する活動	地域の安全を守る活動	その他	無回答	回答者数
性別	男性	328	37.8%	30.5%	18.3%	2.1%	1.5%
	女性	294	24.1%	9.2%	15.6%	2.0%	1.4%

年代別	18～29歳	38	36.8%	10.5%	15.8%	2.6%	0.0%
	30～39歳	63	33.3%	23.8%	28.6%	1.6%	0.0%
	40～49歳	78	25.6%	21.8%	19.2%	2.6%	1.3%
	50～59歳	92	26.1%	16.3%	25.0%	5.4%	2.2%
	60～69歳	137	35.0%	27.7%	19.7%	0.0%	0.7%
	70～79歳	164	29.9%	18.3%	10.4%	1.8%	1.8%
	80歳以上	54	35.2%	20.4%	1.9%	1.9%	3.7%

問 23 地域における助け合い、支え合い活動を活発にするためには、どのようなことが重要だと思いますか。(〇は3つまで)

地域における助け合い、支え合い活動を活発にするために重要なことについては、「困っている人や、助け合いの場や組織についての情報を得やすくする」が34.0%と最も高く、次いで「地域における福祉活動の意義と重要性をもっとPRする」が31.7%、「地域でボランティアなどの活動の拠点となる場を整備する」が23.4%となっています。



問 23×性別、年代別、地区別

性別にみると、男性では「地域における福祉活動の意義と重要性をもっとPRする」、女性では「困っている人や、助け合いの場や組織についての情報を得やすくする」が最も高くなっています。

年代別にみると、70歳以上を除くすべての年代で「困っている人や、助け合いの場や組織についての情報を得やすくする」、70歳以上では「地域における福祉活動の意義と重要性をもっとPRする」が最も高くなっています。

地区別にみると、大谷地区、原市団地を除くすべての地区で「困っている人や、助け合いの場や組織についての情報を得やすくする」（原市地区では「地域における福祉活動の意義と重要性をもっとPRする」も同率）が最も高くなっています。大谷地区、原市団地では「地域における福祉活動の意義と重要性をもっとPRする」（原市団地では「地域でボランティアなどの活動の拠点となる場を整備する」も同率）が最も高くなっています。

		n	地域における福祉活動の意義と重要性をもっとPRする	地域でボランティアなどの活動の拠点となる場を整備する	地域における福祉活動の活動費・運営費などの資金的な援助を行う	ボランティアリーダーや福祉活動に関わる人を育成する	福祉活動の相談・指導を担当する専門職員の充実を図る	困っている人と、支援できる人の調整を図る人材を育成する
性別	男性	614	34.4%	25.1%	17.4%	19.5%	16.4%	22.3%
	女性	591	28.9%	21.8%	12.9%	17.4%	18.1%	24.2%

年代別	18～29歳	68	32.4%	26.5%	14.7%	7.4%	7.4%	22.1%
	30～39歳	107	33.6%	32.7%	17.8%	16.8%	9.3%	29.9%
	40～49歳	159	25.8%	23.9%	18.2%	23.9%	19.5%	30.2%
	50～59歳	179	31.3%	27.9%	19.6%	18.4%	22.9%	27.4%
	60～69歳	215	30.7%	26.5%	20.0%	16.7%	18.1%	22.3%
	70～79歳	319	36.4%	20.4%	10.0%	18.8%	17.2%	20.4%
	80歳以上	165	28.5%	12.1%	9.7%	20.6%	18.2%	13.9%

地区別	上尾地区	389	30.6%	24.2%	13.6%	20.8%	17.5%	22.6%
	平方地区	55	29.1%	27.3%	14.5%	12.7%	10.9%	23.6%
	原市地区	157	33.1%	28.0%	17.2%	14.6%	15.3%	22.9%
	大石地区	150	30.0%	24.0%	12.7%	16.0%	19.3%	20.0%
	上平地区	144	31.9%	13.9%	13.9%	23.6%	15.3%	31.3%
	大谷地区	108	38.0%	25.9%	19.4%	16.7%	19.4%	19.4%
	原市団地	10	50.0%	50.0%	10.0%	40.0%	20.0%	20.0%
	尾山台団地	15	26.7%	6.7%	6.7%	20.0%	40.0%	33.3%
	西上尾第一団地	61	26.2%	14.8%	14.8%	18.0%	23.0%	18.0%
	西上尾第二団地	50	26.0%	26.0%	18.0%	16.0%	12.0%	22.0%

		n	困っている人 や、助け合いの 場や組織につい ての情報を得やす くする	介護やボラン ティア活動の方 法などに 関する研 修を行う	学校教育 や社会教 育での福 祉教育を 充実する	その他	無回答
性別	男性	614	29.8%	9.4%	15.1%	3.7%	13.8%
	女性	591	38.6%	9.6%	14.9%	2.4%	15.2%

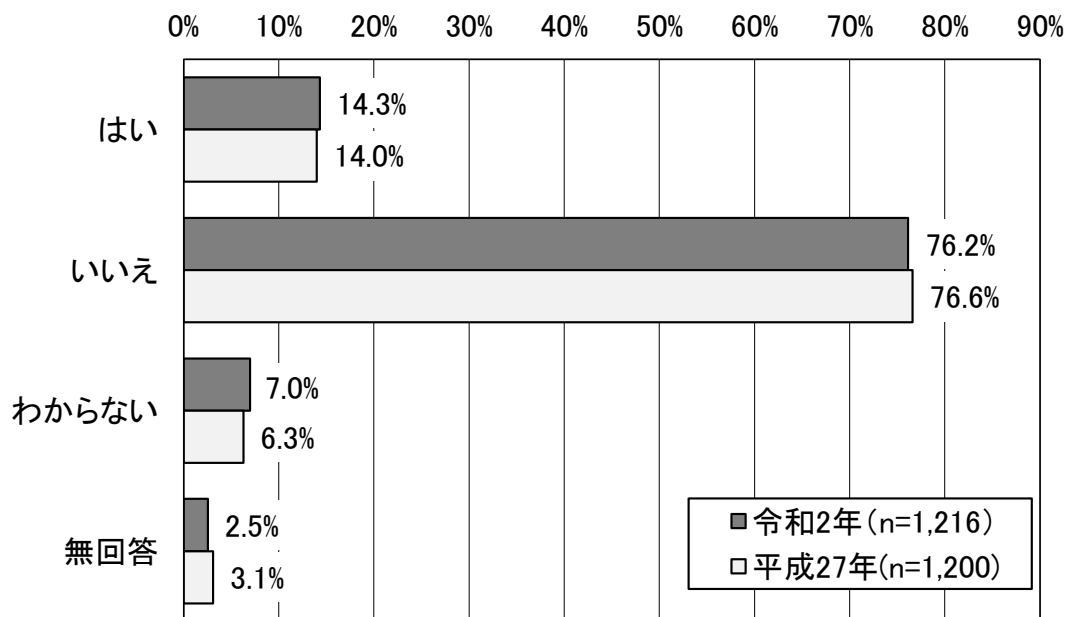
年代別	18～29歳	68	39.7%	4.4%	30.9%	4.4%	7.4%
	30～39歳	107	45.8%	8.4%	23.4%	3.7%	7.5%
	40～49歳	159	37.1%	9.4%	26.4%	3.8%	5.0%
	50～59歳	179	36.9%	6.7%	16.2%	2.2%	9.5%
	60～69歳	215	38.1%	9.3%	10.2%	1.4%	13.5%
	70～79歳	319	27.6%	9.7%	7.8%	3.1%	19.7%
	80歳以上	165	25.5%	16.4%	11.5%	4.2%	29.1%

地区別	上尾地区	389	33.9%	8.5%	14.9%	3.1%	17.2%
	平方地区	55	30.9%	12.7%	16.4%	1.8%	18.2%
	原市地区	157	33.1%	10.2%	12.7%	1.9%	17.8%
	大石地区	150	37.3%	6.7%	13.3%	1.3%	16.0%
	上平地区	144	40.3%	9.0%	20.1%	3.5%	10.4%
	大谷地区	108	27.8%	13.0%	13.0%	6.5%	5.6%
	原市団地	10	20.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%
	尾山台団地	15	53.3%	20.0%	6.7%	6.7%	6.7%
	西上尾第一団地	61	31.1%	18.0%	11.5%	4.9%	19.7%
	西上尾第二団地	50	32.0%	6.0%	16.0%	2.0%	18.0%

4. 防災活動について

問24 あなたは日ごろから地域の防災訓練に参加していますか。(ひとつだけ〇)

地域の防災活動への参加状況については、「はい」が14.3%、「いいえ」が76.2%となっており、参加していない人の割合が高くなっています。



問 24×性別、年代別、地区別

性別にみると、男女ともに「いいえ」が最も高くなっています。

年代別にみると、すべての年代で「いいえ」が最も高くなっています。また、「はい」が60歳以上で2割前後と、他の年代より高くなっています。

地区別にみると、すべての地区で「いいえ」が最も高くなっています。

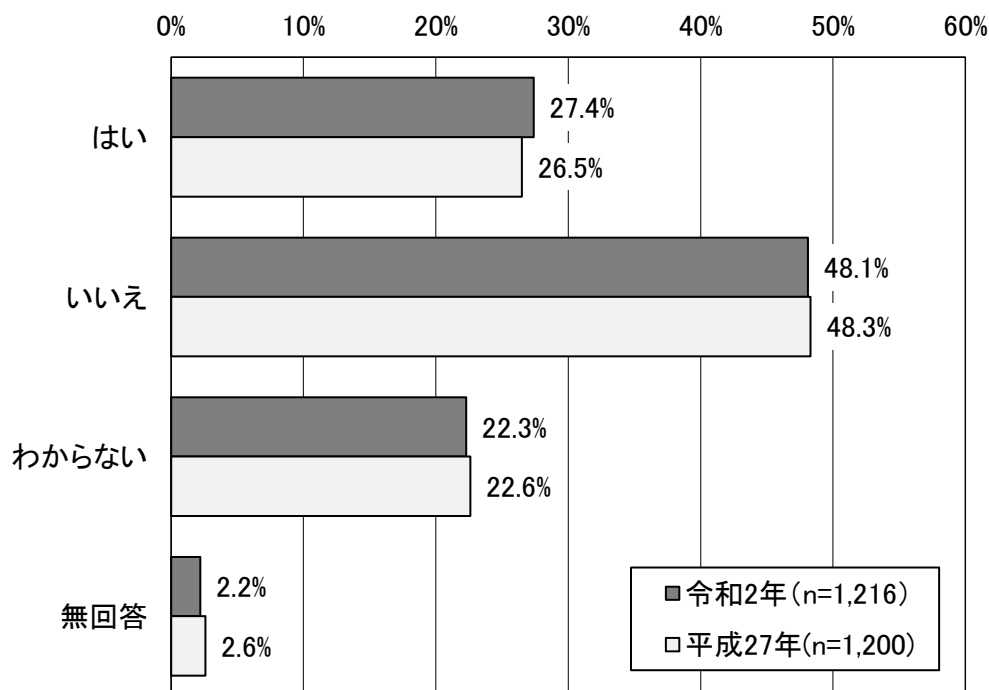
		n	はい	いいえ	わからない	無回答
性別	男性	614	16.0%	75.4%	6.7%	2.0%
	女性	591	12.0%	77.5%	7.4%	3.0%

年代別	18～29歳	68	4.4%	91.2%	4.4%	0.0%
	30～39歳	107	4.7%	87.9%	7.5%	0.0%
	40～49歳	159	6.3%	88.1%	5.7%	0.0%
	50～59歳	179	7.8%	81.6%	8.9%	1.7%
	60～69歳	215	17.7%	71.6%	9.3%	1.4%
	70～79歳	319	22.9%	67.4%	6.3%	3.4%
	80歳以上	165	18.2%	67.9%	5.5%	8.5%

地区別	上尾地区	389	14.1%	76.1%	6.9%	2.8%
	平方地区	55	18.2%	74.5%	1.8%	5.5%
	原市地区	157	15.9%	71.3%	8.9%	3.8%
	大石地区	150	17.3%	74.7%	7.3%	0.7%
	上平地区	144	15.3%	73.6%	9.0%	2.1%
	大谷地区	108	16.7%	71.3%	9.3%	2.8%
	原市団地	10	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%
	尾山台団地	15	6.7%	93.3%	0.0%	0.0%
	西上尾第一団地	61	4.9%	88.5%	3.3%	3.3%
	西上尾第二団地	50	20.0%	74.0%	4.0%	2.0%

問 25 あなたの世帯は地域の自主防災組織（自治会・町内会・区会などを母体に、地域の住民が防災活動をする組織）に入っていますか。（ひとつだけ〇）

地域の自主防災組織への参加状況については、「はい」が27.4%、「いいえ」が48.1%となっており、自主防災組織へ参加していない人の割合が高くなっています。



問 25×地区別

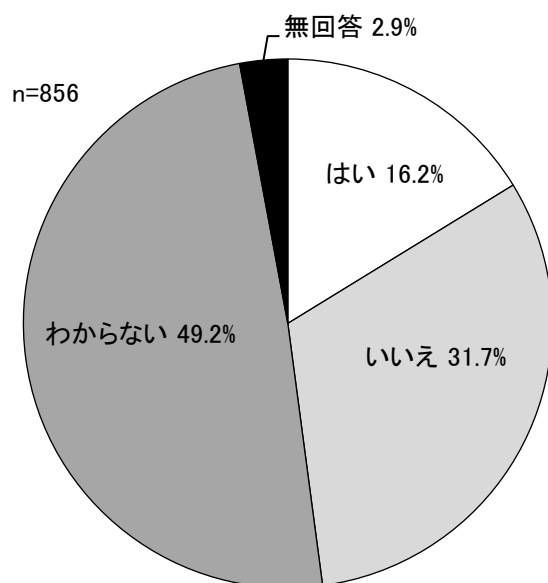
地区別にみると、大石地区、原市団地を除くすべての地区で「いいえ」が、大石地区、原市団地では「はい」が、最も高くなっています。

		n	はい	いいえ	わからない	無回答
地区別	上尾地区	389	24.4%	51.9%	21.9%	1.8%
	平方地区	55	30.9%	43.6%	20.0%	5.5%
	原市地区	157	25.5%	47.1%	24.2%	3.2%
	大石地区	150	39.3%	38.0%	22.0%	0.7%
	上平地区	144	27.1%	41.7%	29.2%	2.1%
	大谷地区	108	32.4%	45.4%	20.4%	1.9%
	原市団地	10	50.0%	40.0%	10.0%	0.0%
	尾山台団地	15	33.3%	46.7%	20.0%	0.0%
	西上尾第一団地	61	21.3%	57.4%	14.8%	6.6%
	西上尾第二団地	50	26.0%	62.0%	10.0%	2.0%

※問 25 で「2.いいえ」または「3.わからない」を選んだ方にうかがいます

問 25-1 今後、あなたの世帯は地域の自主防災組織に入りたいと思いますか。(ひとつだけ○)

地域の自主防災組織への参加意向については、「はい」が 16.2%、「いいえ」が 31.7%、「わからない」が 49.2%となっています。



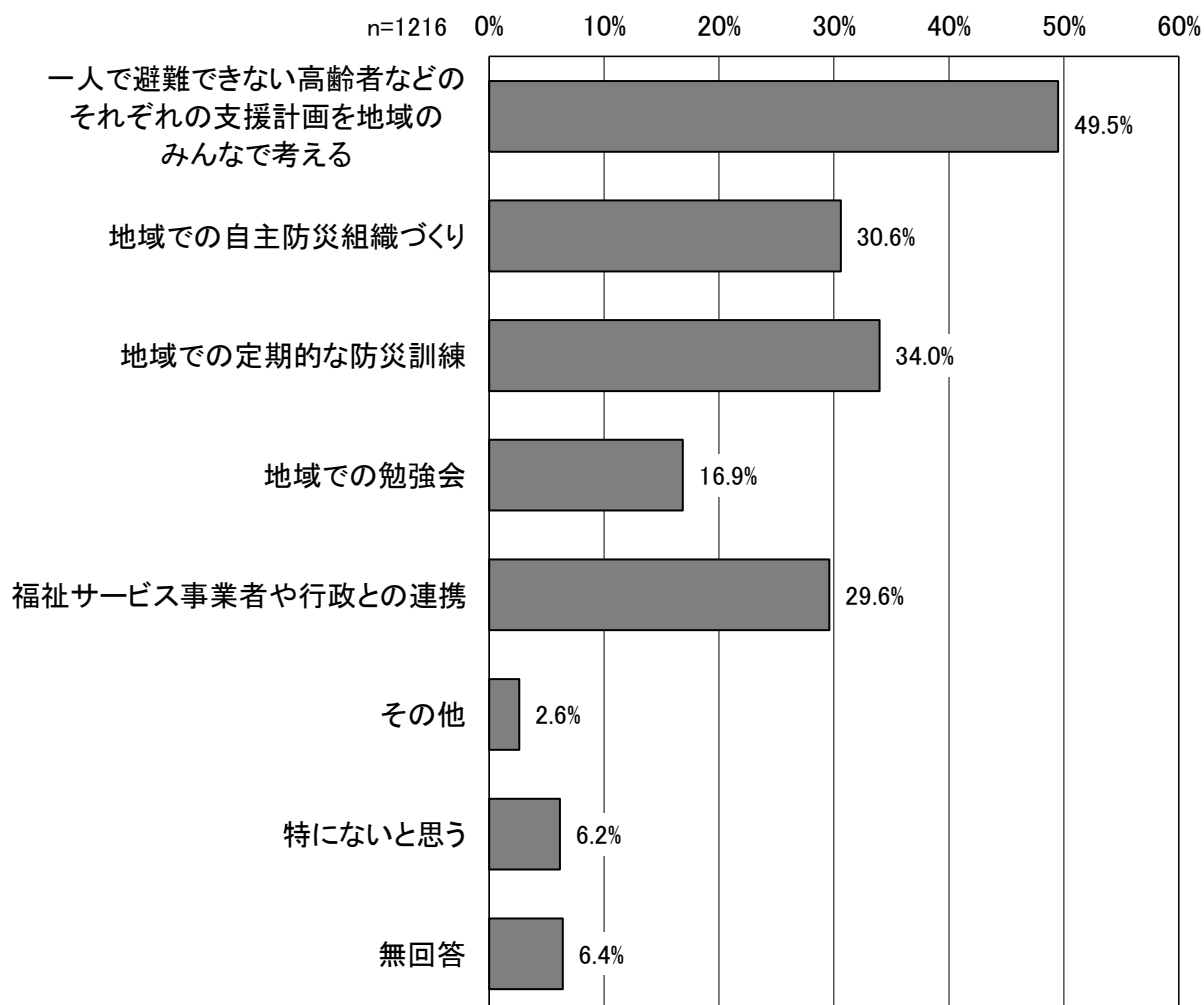
問 25-1×地区別

地区別にみると、すべての地区で「わからない」(西上尾第二団地では「いいえ」も同率)が最も高くなっています。

		n	はい	いいえ	わからない	無回答
地区別	上尾地区	287	14.6%	30.7%	50.2%	4.5%
	平方地区	35	17.1%	37.1%	45.7%	0.0%
	原市地区	112	17.9%	32.1%	46.4%	3.6%
	大石地区	90	21.1%	36.7%	41.1%	1.1%
	上平地区	102	14.7%	26.5%	56.9%	2.0%
	大谷地区	71	16.9%	36.6%	46.5%	0.0%
	原市団地	5	20.0%	0.0%	80.0%	0.0%
	尾山台団地	10	10.0%	30.0%	60.0%	0.0%
	西上尾第一団地	44	15.9%	36.4%	43.2%	4.5%
	西上尾第二団地	36	25.0%	36.1%	36.1%	2.8%

問 26 地震や火災などの災害時に住民同士が協力し合えるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

災害時に住民同士が協力し合えるために必要なことについては、「一人で避難できない高齢者などのそれぞれの支援計画を地域のみんなで考える」が49.5%と最も高く、次いで「地域での定期的な防災訓練」が34.0%、「地域での自主防災組織づくり」が30.6%となっています。



問 26×年代別、地区別

年代別にみると、30～39歳を除くすべての年代で「一人で避難できない高齢者などのそれぞれの支援計画を地域のみinnで考える」(18～29歳では「地域での定期的な防災訓練」も同率)が、30～39歳では「地域での定期的な防災訓練」が最も高くなっています。

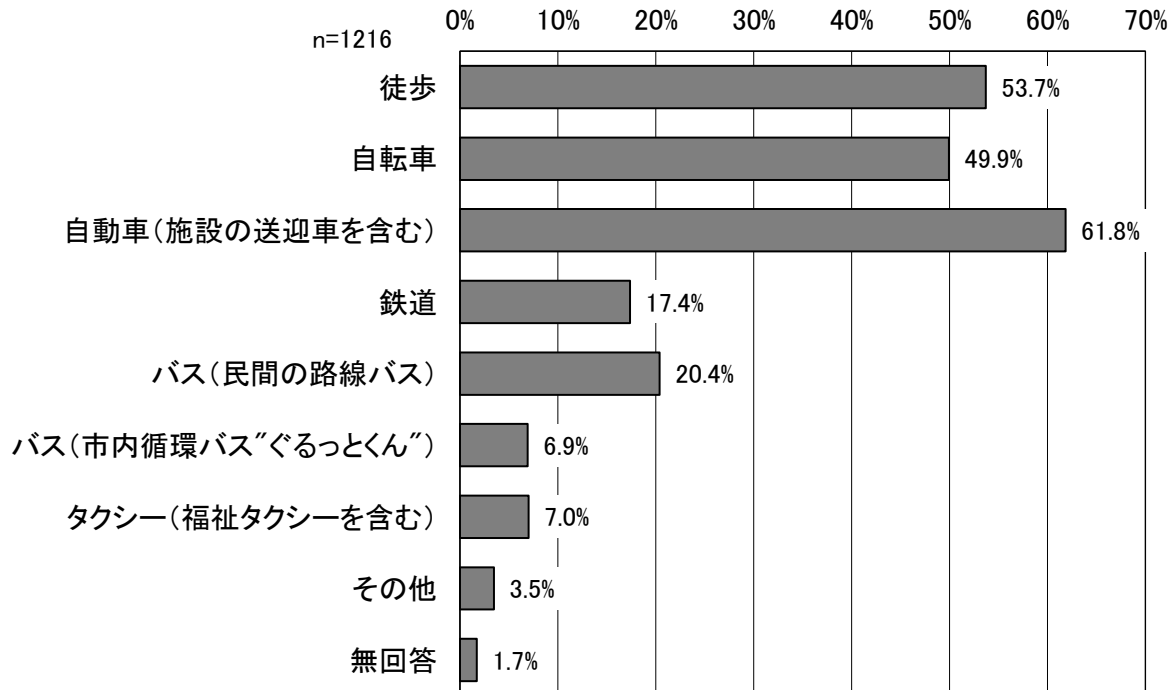
地区別にみると、すべての地区で「一人で避難できない高齢者などのそれぞれの支援計画を地域のみinnで考える」(原市団地では「地域での定期的な防災訓練」も同率)が最も高くなっています。

		n	一人で避難できない高齢者などのそれぞれの支援計画を地域のみinnで考える	地域での自主防災組織づくり	地域での定期的な防災訓練	地域での勉強会	福祉サービス事業者や行政との連携	その他	特にないと思う	無回答
年代別	18～29歳	68	41.2%	22.1%	41.2%	13.2%	32.4%	2.9%	2.9%	2.9%
	30～39歳	107	41.1%	25.2%	43.0%	12.1%	37.4%	5.6%	12.1%	0.9%
	40～49歳	159	39.0%	32.7%	31.4%	13.8%	36.5%	3.1%	11.3%	2.5%
	50～59歳	179	47.5%	25.1%	34.1%	15.6%	34.6%	3.4%	3.9%	3.4%
	60～69歳	215	52.1%	40.5%	31.6%	15.8%	30.2%	0.9%	5.6%	5.1%
	70～79歳	319	54.2%	32.6%	32.9%	21.6%	23.8%	2.5%	5.3%	8.2%
	80歳以上	165	58.8%	24.8%	32.7%	17.6%	21.8%	1.8%	3.0%	16.4%
地区別	上尾地区	389	48.3%	35.5%	32.9%	17.2%	30.3%	3.1%	5.4%	6.2%
	平方地区	55	60.0%	29.1%	32.7%	16.4%	32.7%	1.8%	1.8%	7.3%
	原市地区	157	42.7%	27.4%	32.5%	17.2%	26.1%	1.9%	3.8%	12.1%
	大石地区	150	50.0%	33.3%	42.0%	19.3%	18.7%	2.0%	7.3%	4.0%
	上平地区	144	50.0%	27.8%	31.9%	20.8%	27.1%	3.5%	9.7%	5.6%
	大谷地区	108	55.6%	29.6%	29.6%	22.2%	37.0%	1.9%	3.7%	3.7%
	原市団地	10	70.0%	20.0%	70.0%	20.0%	40.0%	0.0%	10.0%	0.0%
	尾山台団地	15	46.7%	33.3%	33.3%	20.0%	33.3%	0.0%	6.7%	6.7%
	西上尾第一団地	61	50.8%	23.0%	39.3%	8.2%	27.9%	3.3%	8.2%	6.6%
	西上尾第二団地	50	54.0%	26.0%	34.0%	6.0%	32.0%	4.0%	10.0%	8.0%

5. 日常生活での交通手段について

問27 あなたは、ふだん買い物（日常の食品などの購入）や通院、公共施設などを利用する際に、どのような交通手段を利用しますか。（あてはまるものすべてに○）

ふだん買い物や通院、公共施設などを利用する際の交通手段については、「自動車（施設の送迎車を含む）」が61.8%と最も高く、次いで「徒歩」が53.7%、「自転車」が49.9%となっています。



問 27×年代別、地区別

年代別にみると、18～29歳では「自転車」、30～69歳では「自動車（施設の送迎者を含む）」、70歳以上では「徒歩」が最も高くなっています。

地区別にみると、上尾地区、原市団地、尾山台団地、西上尾第一団地では「徒歩」（原市団地は「自動車（施設の送迎車を含む）」「バス（民間の路線バス）」も同率）が最も高くなっています。平方地区、原市地区、大石地区、上平地区、大谷地区では「自動車（施設の送迎者を含む）」、西上尾第二団地では「バス（民間の路線バス）」が最も高くなっています。

年代別	n	徒歩	自転車	自動車 (施設の 送迎車を 含む)	鉄道	バス(民間の 路線 バス)
		18～29歳	68	55.9%	60.3%	52.9%
30～39歳	107	64.5%	50.5%	78.5%	24.3%	15.0%
40～49歳	159	48.4%	54.1%	79.2%	15.7%	8.8%
50～59歳	179	43.6%	48.0%	72.6%	19.0%	17.9%
60～69歳	215	59.5%	47.0%	74.0%	15.8%	16.3%
70～79歳	319	55.2%	53.0%	50.5%	16.0%	29.2%
80歳以上	165	50.3%	40.6%	33.3%	13.9%	27.9%

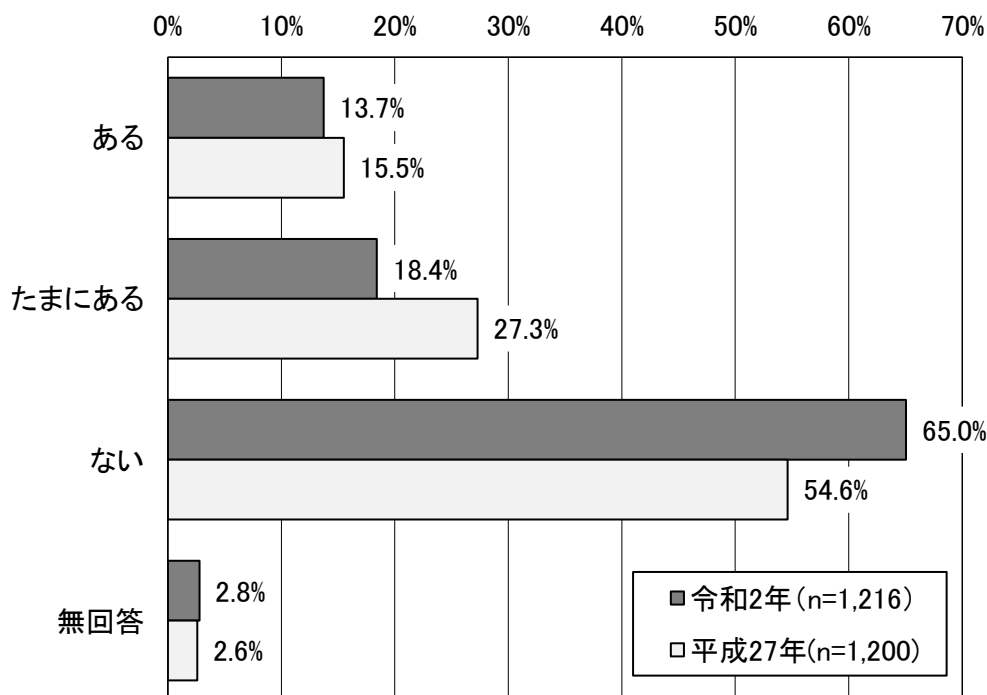
地区別	n	徒歩	自転車	自動車 (施設の 送迎車を 含む)	鉄道	バス(民間の 路線 バス)
		上尾地区	389	63.0%	50.6%	56.6%
平方地区	55	34.5%	41.8%	60.0%	9.1%	27.3%
原市地区	157	45.9%	53.5%	65.0%	15.9%	16.6%
大石地区	150	48.0%	56.0%	70.0%	14.0%	13.3%
上平地区	144	51.4%	53.5%	71.5%	20.8%	12.5%
大谷地区	108	39.8%	47.2%	72.2%	7.4%	20.4%
原市団地	10	60.0%	40.0%	60.0%	20.0%	60.0%
尾山台団地	15	66.7%	40.0%	33.3%	33.3%	46.7%
西上尾第一団地	61	73.8%	44.3%	31.1%	24.6%	60.7%
西上尾第二団地	50	56.0%	38.0%	50.0%	16.0%	58.0%

年代別	n	バス(市内 循環バス “ぐるっ とくん”)	タクシー (福祉タク シーを含 む)	その他	無回答
		18～29歳	68	2.9%	4.4%
30～39歳	107	2.8%	4.7%	0.0%	0.0%
40～49歳	159	4.4%	1.3%	1.9%	0.0%
50～59歳	179	3.9%	4.5%	2.2%	1.7%
60～69歳	215	8.4%	4.2%	2.3%	0.5%
70～79歳	319	8.5%	9.7%	4.4%	1.9%
80歳以上	165	12.1%	15.8%	9.1%	6.7%

地区別	n	バス(市内 循環バス “ぐるっ とくん”)	タクシー (福祉タク シーを含 む)	その他	無回答
		上尾地区	389	3.9%	7.7%
平方地区	55	7.3%	9.1%	7.3%	5.5%
原市地区	157	9.6%	5.7%	4.5%	1.9%
大石地区	150	5.3%	2.7%	4.0%	0.7%
上平地区	144	7.6%	5.6%	2.8%	0.7%
大谷地区	108	11.1%	5.6%	4.6%	0.9%
原市団地	10	50.0%	10.0%	0.0%	0.0%
尾山台団地	15	26.7%	13.3%	6.7%	0.0%
西上尾第一団地	61	3.3%	14.8%	1.6%	3.3%
西上尾第二団地	50	8.0%	12.0%	2.0%	4.0%

問 28 あなたは、ふだん買い物（日常の食品などの購入）や通院、公共施設などを利用する際の移動手段について、不便だと感じることがありますか。（ひとつだけ〇）

ふだん買い物や通院、公共施設などを利用する際の移動手段を不便だと感じるかについては、「ある」が13.7%、「ない」が65.0%、「たまにある」が18.4%、となっています。「ある（13.7%）」と「たまにある（18.4%）」を合わせた『ある（計）』は3割を超えています。



問 28×地区別

地区別にみると、すべての地区で「ない」（原市団地は「はい」も同率）が最も高くなっています。

地区別	n	回答			
		ある	たまにある	ない	無回答
上尾地区	389	9.0%	18.5%	69.4%	3.1%
平方地区	55	9.1%	16.4%	65.5%	9.1%
原市地区	157	21.0%	16.6%	59.2%	3.2%
大石地区	150	10.0%	19.3%	68.7%	2.0%
上平地区	144	18.8%	14.6%	65.3%	1.4%
大谷地区	108	19.4%	18.5%	59.3%	2.8%
原市団地	10	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%
尾山台団地	15	33.3%	6.7%	60.0%	0.0%
西上尾第一団地	61	11.5%	23.0%	63.9%	1.6%
西上尾第二団地	50	8.0%	28.0%	62.0%	2.0%

※問 28 で「1 ある（不便だと感じる）」「2 たまにある（不便だとたまに感じる）」を選んだ方に
うかがいます

問 28-1 不便だと感じることはどのようなことですか。ご自由にお書きください。

市民の皆さまからいただいた主なご意見・ご要望は以下のとおりです。

（1 位：バスが少ない / 100 名）

■市内循環バス・ぐるっとくんもっと便を多くしてほしいです。便数が少ないと思います。

（2 位：バスの利便性が悪い / 89 名）

■バス停が少ない。

■バス停が遠い。

■駅まで遠いので鉄道に乗るのに不便。

■民間公共を含めバス便経路が少なすぎる。

■この秋から東武バスの上尾駅西口発車の市民体育館経由が大幅に減らされた。第 1 団地の終点には便数の多い柏座経由で大久保で下車して団地迄歩かなければならない。

■しらこぼと団地ですが、バスのぐるっとくん、あまり走ってない。

■原市地域の為、上尾駅方面への移手段が不便である。また、近くに商店、その他店舗が少なく不便。

■バス停の自転車置き場が狭く置きづらい。上尾駅、北上尾駅から桶川駅まで行けるバスがあったらいいなあと思う。

（3 位：買い物、病院、公共施設等が遠い / 35 名）

■近くに商店がない。買い物が不便。

■使う病院が遠い。

■重いもの、大きいものを買ったとき、自転車だとつらい。

■地域的に上尾市の端に位置しているので、上尾駅（市役所など）への公共交通が不便である。また上尾市内の商店が近隣にない。（商圈はさいたま市である）

■鉄道のネットワークについて、埼玉県内での南北移動は便利だが東西の移動は非常に不便です。

■東大宮メディカルセンターに行くときに通院が不便。アクセスが良くない。

（4 位：駐輪場、駐車場が少ない / 25 名）

■公共の駐車場が少ない。

■自転車を停める場所が少ない。

■駐車場がせまいところがある。となりの車の間隔が狭い。

（5 位：雨の日 / 18 名）

■雨の日は自転車に乗れない。その場合は路線バスを利用することとなる。

■10 分程度歩く必要がある為大雨や雪などの日。

■雨の日の通院。

(6位：バスが時間通りに来ない / 11名)

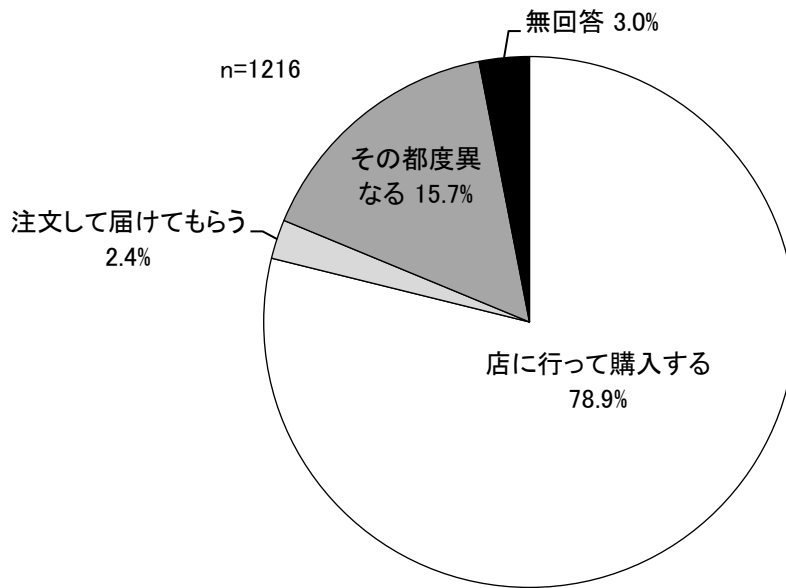
- なかなかバスが来ない。
- バス（民間の路線バス）にて時間通りに来ることがなく、電車乗車時刻に合わせるため、2、3本前の時刻に来るバスに乗っているのが現状。
- 平日2時間（雨の日5時間待ち）余裕を持ってバス停に着き、待ってて車の渋滞があると6時間、無い時ではバスは時間通りなので良いです。

(その他)

- 自分で車を運転する事ができないので買い物等、雨が降ると自転車も使えなくなるので複数まわることができない。母親の通院時は介護タクシーを（高くても）利用しなくてはならない。
- 他の市には共同集合タクシーのデマンドタクシー制度があるが上尾にはない。ぜひ設けてほしい。
- 渋滞で時間がかかる。
- 交通ルールに対してマナーの悪い人がいる事。
- 若い時から足が不自由な為、長距離移動（歩いて）ができない。最近は自転車を漕ぐことが少し辛い。
- 身体の障害によって、使える交通手段が限られてくる。

問 29 あなたは、買い物をする際、店に行って直接購入する方法と、注文して届けてもらう方法（近くの商店からの宅配）のうち、どちらを選びますか。（ひとつだけ〇）

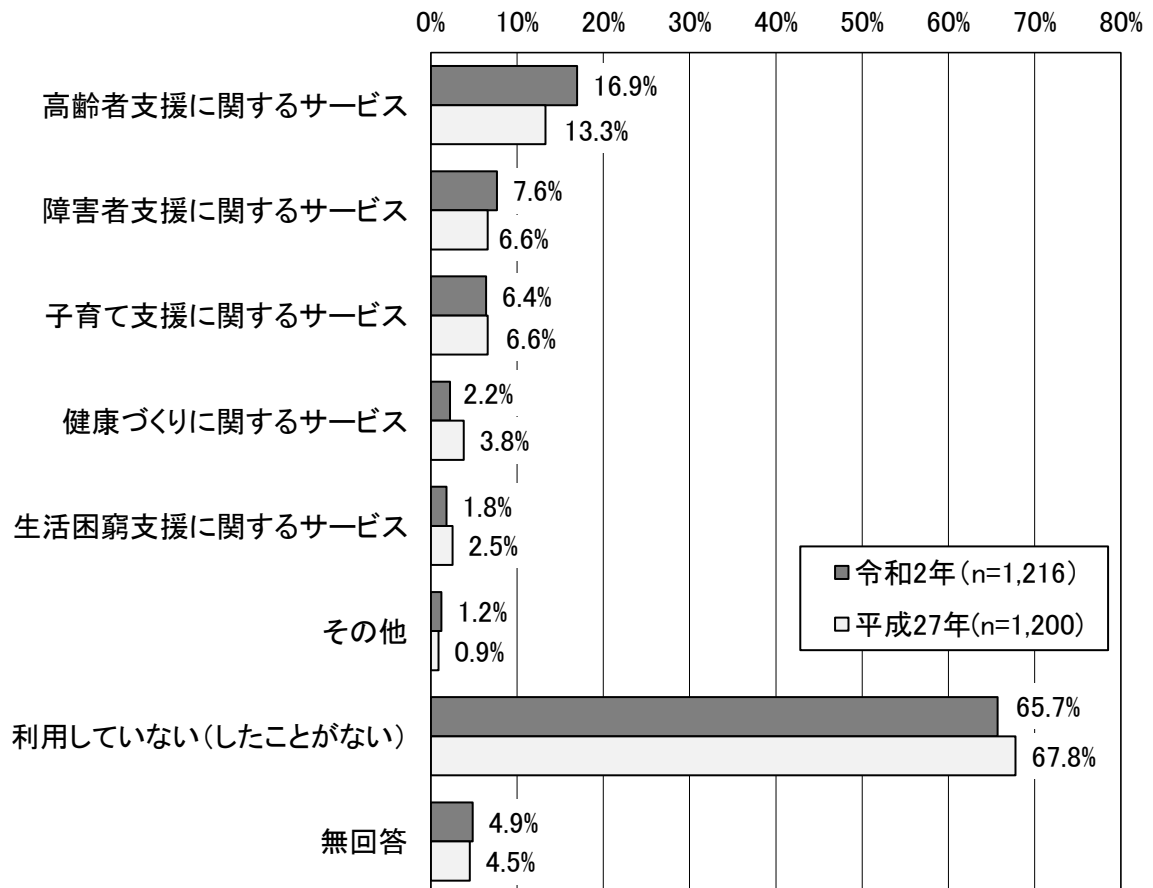
買い物の方法については、「店に行って購入する」が 78.9%と最も高く、次いで「その都度異なる」が 15.7%、「注文して届けてもらう」が 2.4%となっています。



6. 福祉サービスについて

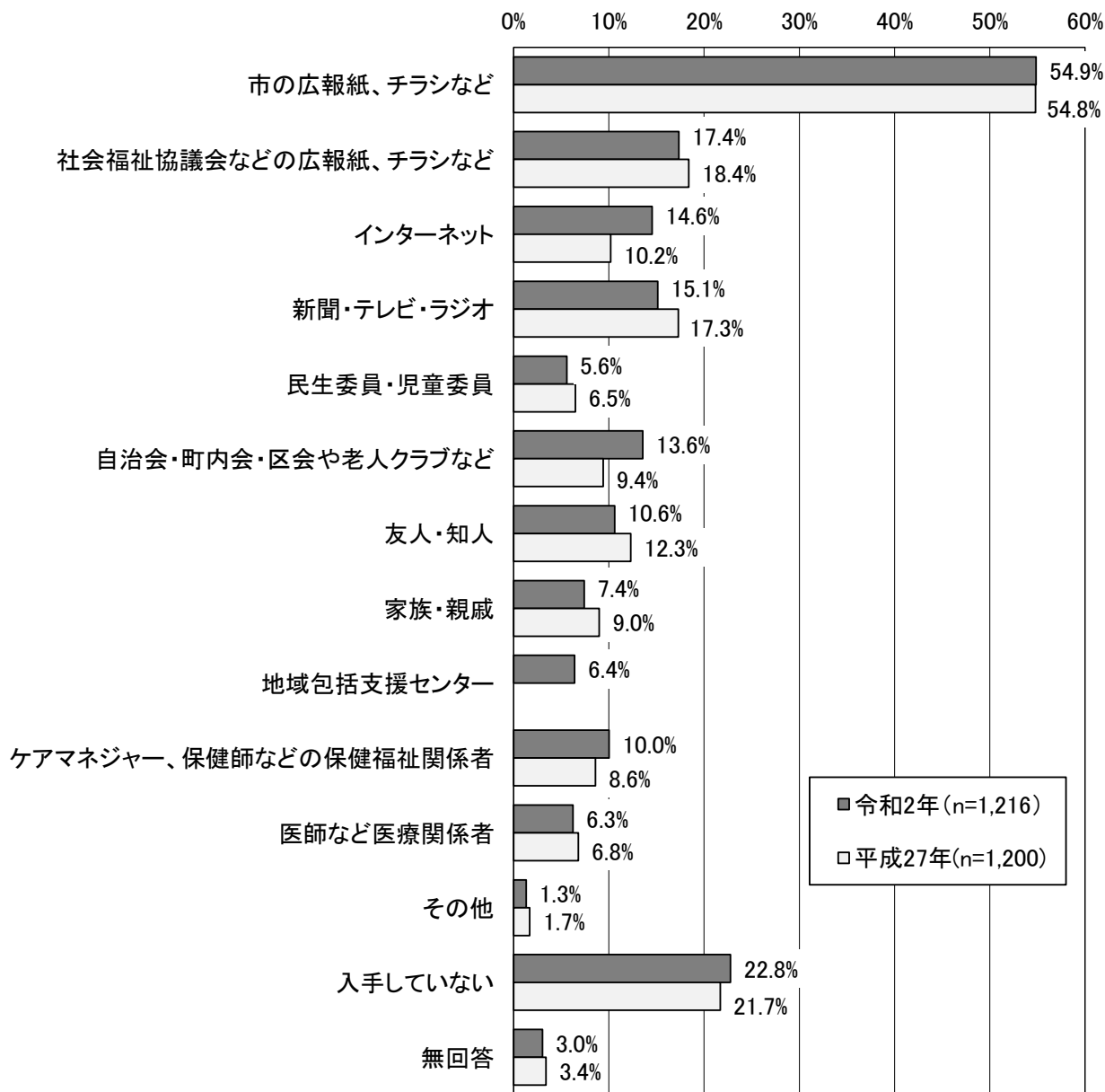
問 30 あなたやあなたの家族は、どの福祉サービスを利用していますか（したことがありますか）。
（あてはまるものすべてに○）

福祉サービスの利用状況については、「利用していない（したことがない）」が65.7%と最も高く、次いで「高齢者支援に関するサービス」が16.9%、「障害者支援に関するサービス」が7.6%となっています。



問31 あなたは、ふだん福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

福祉サービスに関する情報の入手先については、「市の広報紙、チラシなど」が54.9%と最も高く、次いで「入手していない」が22.8%、「社会福祉協議会などの広報紙、チラシなど」が17.4%となっています。



※平成27年の調査時に回答項目の無かったものは、空白になっています。

問31×性別、年代別

性別にみると、男女ともに「市の広報紙、チラシなど」が最も高くなっています。また、「インターネット」「自治会・町内会・区会や老人クラブなど」で、男性が女性よりも5ポイント以上、「友人・知人」で女性が男性よりも5ポイント以上高くなっています。

年代別にみると、30歳以上のすべての年代で「市の広報紙、チラシなど」が、18～29歳では「入手していない」が最も高くなっています。また、「インターネット」が30～39歳で3割を超え、「新聞・テレビ・ラジオ」が60歳以上で2割前後と他の年代よりも高くなっています。

		n	市の広報紙、チラシなど	社会福祉協議会などの広報紙、チラシなど	インターネット	新聞・テレビ・ラジオ	民生委員・児童委員	自治会・町内会・区会や老人クラブなど	友人・知人
性別	男性	614	53.6%	18.2%	17.3%	15.5%	6.0%	16.0%	7.7%
	女性	591	56.3%	15.9%	11.8%	14.9%	4.6%	10.7%	13.4%

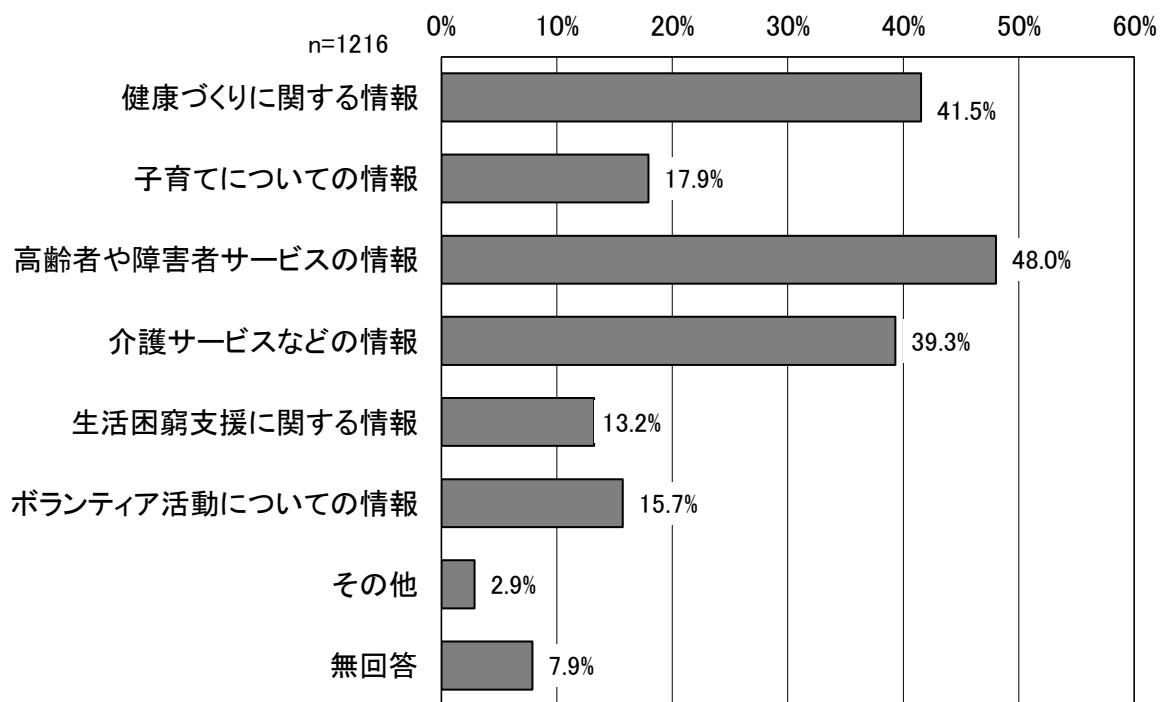
年代別	18～29歳	68	30.9%	8.8%	22.1%	8.8%	1.5%	0.0%	5.9%
	30～39歳	107	51.4%	6.5%	34.6%	5.6%	0.9%	1.9%	9.3%
	40～49歳	159	49.1%	8.2%	25.2%	8.8%	0.6%	6.3%	11.9%
	50～59歳	179	49.2%	13.4%	17.3%	7.3%	0.6%	6.7%	3.9%
	60～69歳	215	62.8%	21.4%	13.5%	17.2%	5.1%	15.3%	11.6%
	70～79歳	319	60.2%	24.5%	5.6%	20.4%	6.3%	21.3%	13.5%
	80歳以上	165	58.2%	21.8%	3.6%	25.5%	20.0%	24.2%	12.1%

		n	家族・親戚	地域包括支援センター	ケアマネジャー、保健師などの保健福祉関係者	医師など医療関係者	その他	入手していない	無回答
性別	男性	614	8.0%	6.0%	9.6%	5.9%	1.3%	23.8%	2.4%
	女性	591	6.9%	6.9%	10.3%	6.8%	1.4%	22.0%	3.7%

年代別	18～29歳	68	5.9%	4.4%	1.5%	2.9%	4.4%	51.5%	2.9%
	30～39歳	107	9.3%	5.6%	3.7%	6.5%	4.7%	29.9%	0.9%
	40～49歳	159	7.5%	3.1%	4.4%	5.0%	1.3%	35.2%	0.0%
	50～59歳	179	5.0%	6.1%	14.0%	7.8%	0.0%	29.6%	2.2%
	60～69歳	215	3.3%	6.5%	11.6%	5.6%	0.5%	18.1%	0.9%
	70～79歳	319	8.8%	6.9%	10.3%	5.6%	0.9%	14.7%	4.7%
	80歳以上	165	12.1%	10.3%	16.4%	9.1%	1.2%	8.5%	7.9%

問32 あなたは、保健・福祉について、どんな情報を充実してほしいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

保健・福祉の情報で充実してほしいと思うものについては、「高齢者や障害者サービスの情報」が48.0%と最も高く、次いで「健康づくりに関する情報」が41.5%、「介護サービスなどの情報」が39.3%となっています。



問 32×性別、年代別

性別にみると、男女ともに「高齢者や障害者サービスの情報」が最も高くなっています。また、「介護サービスなどの情報」では女性が男性よりも5ポイント以上、「子育てについての情報」では4ポイント高くなっています。

年代別にみると、18～49歳では「子育てについての情報」、50～59歳と70歳以上では「高齢者や障害者サービスの情報」、60～69歳では「健康づくりに関する情報」が最も高くなっています。

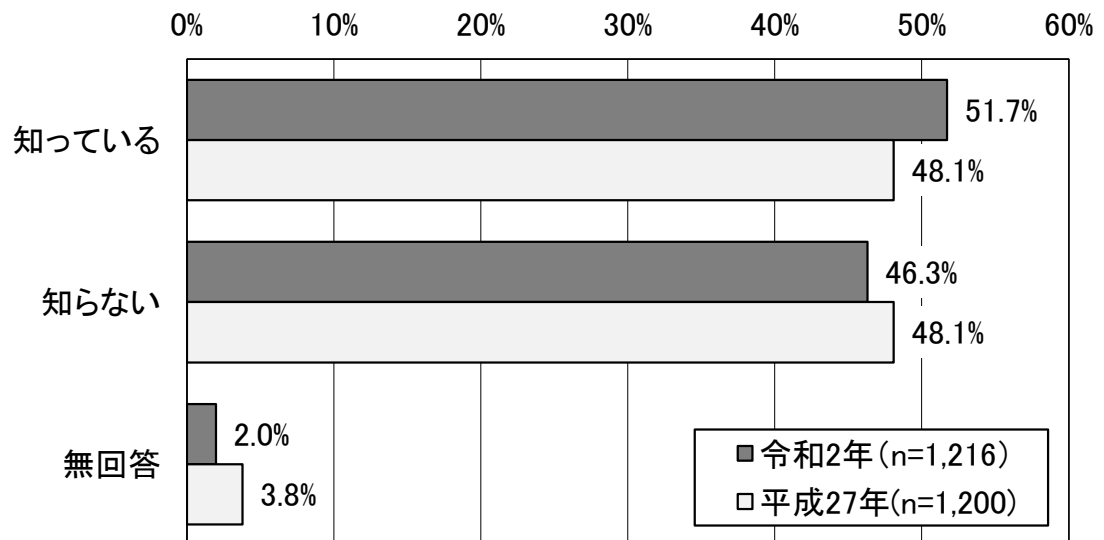
		n	健康づくりに関する情報	子育てについての情報	高齢者や障害者サービスの情報	介護サービスなどの情報	生活困窮支援に関する情報	ボランティア活動についての情報	その他	無回答
性別	男性	614	43.0%	16.1%	49.2%	36.5%	13.4%	16.8%	3.4%	7.3%
	女性	591	40.1%	20.1%	47.0%	42.3%	13.0%	14.4%	2.2%	8.5%

年代別	n	健康づくりに関する情報	子育てについての情報	高齢者や障害者サービスの情報	介護サービスなどの情報	生活困窮支援に関する情報	ボランティア活動についての情報	その他	無回答
18～29歳	68	36.8%	42.6%	23.5%	23.5%	17.6%	25.0%	1.5%	4.4%
30～39歳	107	25.2%	64.5%	26.2%	18.7%	15.0%	18.7%	5.6%	3.7%
40～49歳	159	30.2%	39.0%	38.4%	31.4%	15.1%	12.6%	4.4%	8.2%
50～59歳	179	45.3%	15.1%	54.2%	49.7%	20.1%	16.2%	1.7%	7.3%
60～69歳	215	52.1%	8.8%	50.7%	41.9%	14.0%	21.9%	1.4%	4.2%
70～79歳	319	45.8%	2.8%	55.8%	42.3%	10.0%	14.7%	3.1%	10.0%
80歳以上	165	38.2%	1.2%	56.4%	46.7%	6.7%	6.1%	3.0%	13.3%

7. 社会福祉協議会について

問 33 あなたは、「上尾市社会福祉協議会」を知っていますか。(ひとつだけ〇)

上尾市社会福祉協議会の認識については、「知っている」が51.7%、「知らない」が46.3%となっています。



問 33×性別、年代別、地区別

性別にみると、男性は「知らない」、女性は「知っている」が最も高くなっています。

年代別にみると、50歳未満では「知らない」、50歳以上では「知っている」が最も高く、年代が若くなるほど「知らない」の割合が高くなっています。

地区別にみると、上尾地区、尾山台団地を除くすべての地区で「知っている」、上尾地区、尾山台団地では「知らない」が最も高くなっています。

		n	知っている	知らない	無回答
性別	男性	614	47.6%	51.5%	1.0%
	女性	591	55.8%	41.1%	3.0%

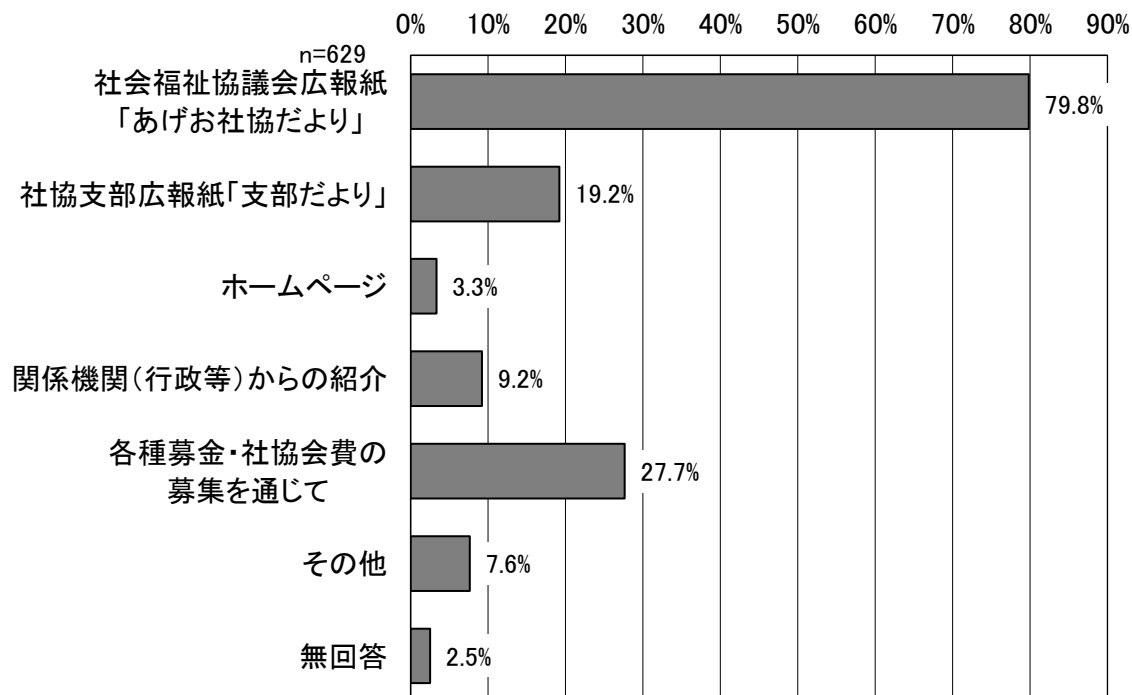
年代別		n	知っている	知らない	無回答
年代別	18～29歳	68	17.6%	82.4%	0.0%
	30～39歳	107	29.0%	71.0%	0.0%
	40～49歳	159	42.8%	57.2%	0.0%
	50～59歳	179	54.2%	45.8%	0.0%
	60～69歳	215	54.4%	44.7%	0.9%
	70～79歳	319	61.8%	36.1%	2.2%
	80歳以上	165	64.2%	26.7%	9.1%

地区別		n	知っている	知らない	無回答
地区別	上尾地区	389	44.2%	54.8%	1.0%
	平方地区	55	63.6%	30.9%	5.5%
	原市地区	157	53.5%	43.9%	2.5%
	大石地区	150	60.0%	38.7%	1.3%
	上平地区	144	62.5%	35.4%	2.1%
	大谷地区	108	60.2%	37.0%	2.8%
	原市団地	10	80.0%	10.0%	10.0%
	尾山台団地	15	40.0%	53.3%	6.7%
	西上尾第一団地	61	59.0%	39.3%	1.6%
	西上尾第二団地	50	52.0%	46.0%	2.0%

※問 33 で「1 知っている」を選んだ方にうかがいます

問 34 「上尾市社会福祉協議会」のことは何で知りましたか（あてはまるものすべてに○）

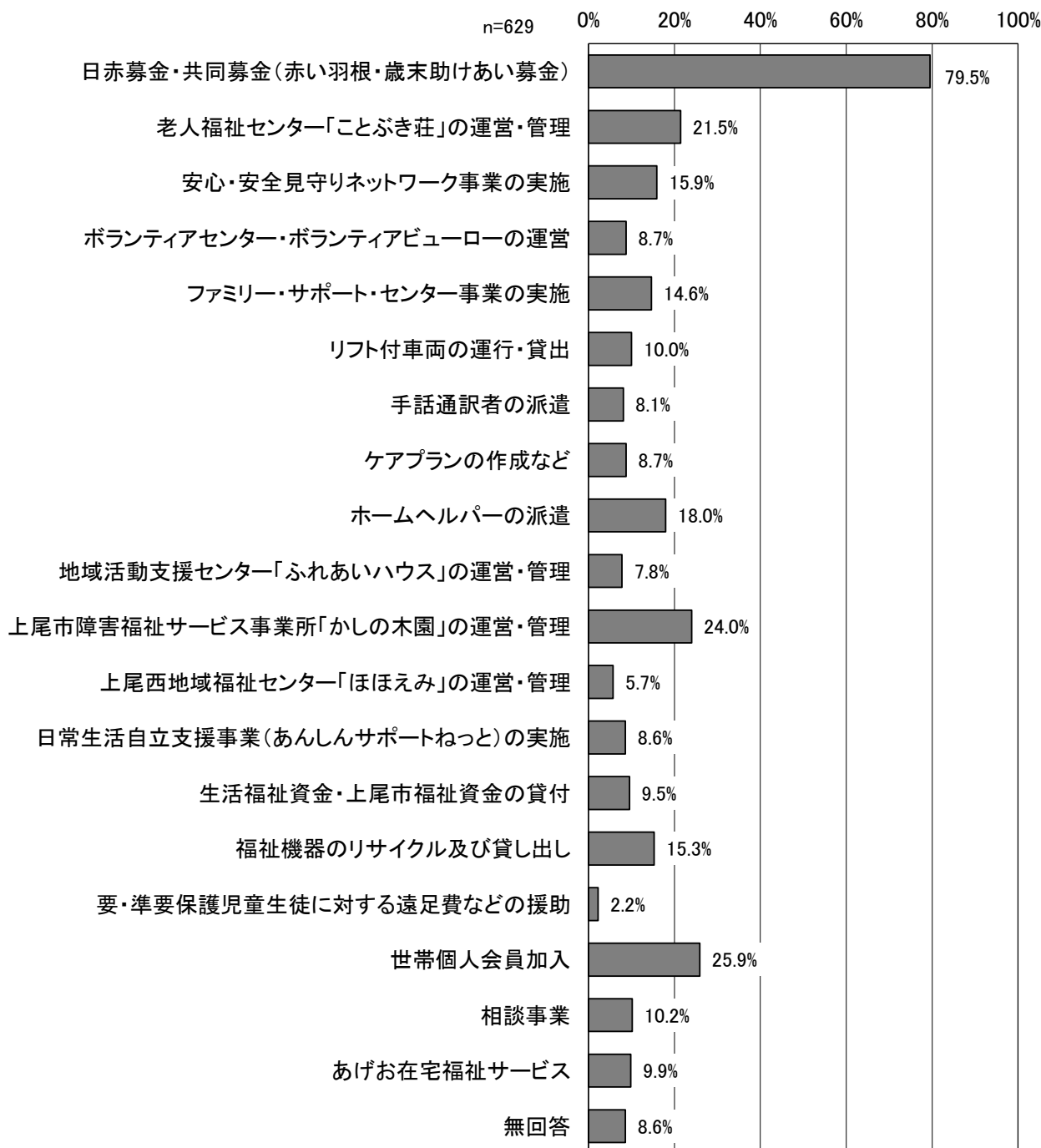
「上尾市社会福祉協議会」のことを何で知ったかについては、「社会福祉協議会広報紙「あげお社協だより」」が 79.8%と最も高く、次いで「各種募金・社協会費の募集を通じて」が 27.7%、「社協支部広報紙「支部だより」」が 19.2%となっています。



※問 33 で「1 知っている」を選んだ方にうかがいます

問 35 上尾市社会福祉協議会の事業で、あなたが知っているものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

社会福祉協議会の事業で知っているものについては、「日赤募金・共同募金（赤い羽根・歳末助けあい募金）」が 79.5%と最も高く、次いで「世帯個人会員加入」が 25.9%、「上尾市障害福祉サービス事業所「かしの木園」の運営・管理」が 24.0%となっています。



問 35×性別、年代別（上位5項目）

上位5項目を性別にみると、男女ともに「日赤募金・共同募金（赤い羽根・歳末助けあい募金）」が最も高くなっています。また、上位4項目は順位の相違はあるものの、項目は同様となっています。5位が男性では「ホームヘルパーの派遣」、女性では「ファミリー・サポート・センター事業の実施」となっています。

上位5項目を年代別にみると、すべての年代で「日赤募金・共同募金（赤い羽根・歳末助けあい募金）」が最も高くなっています。

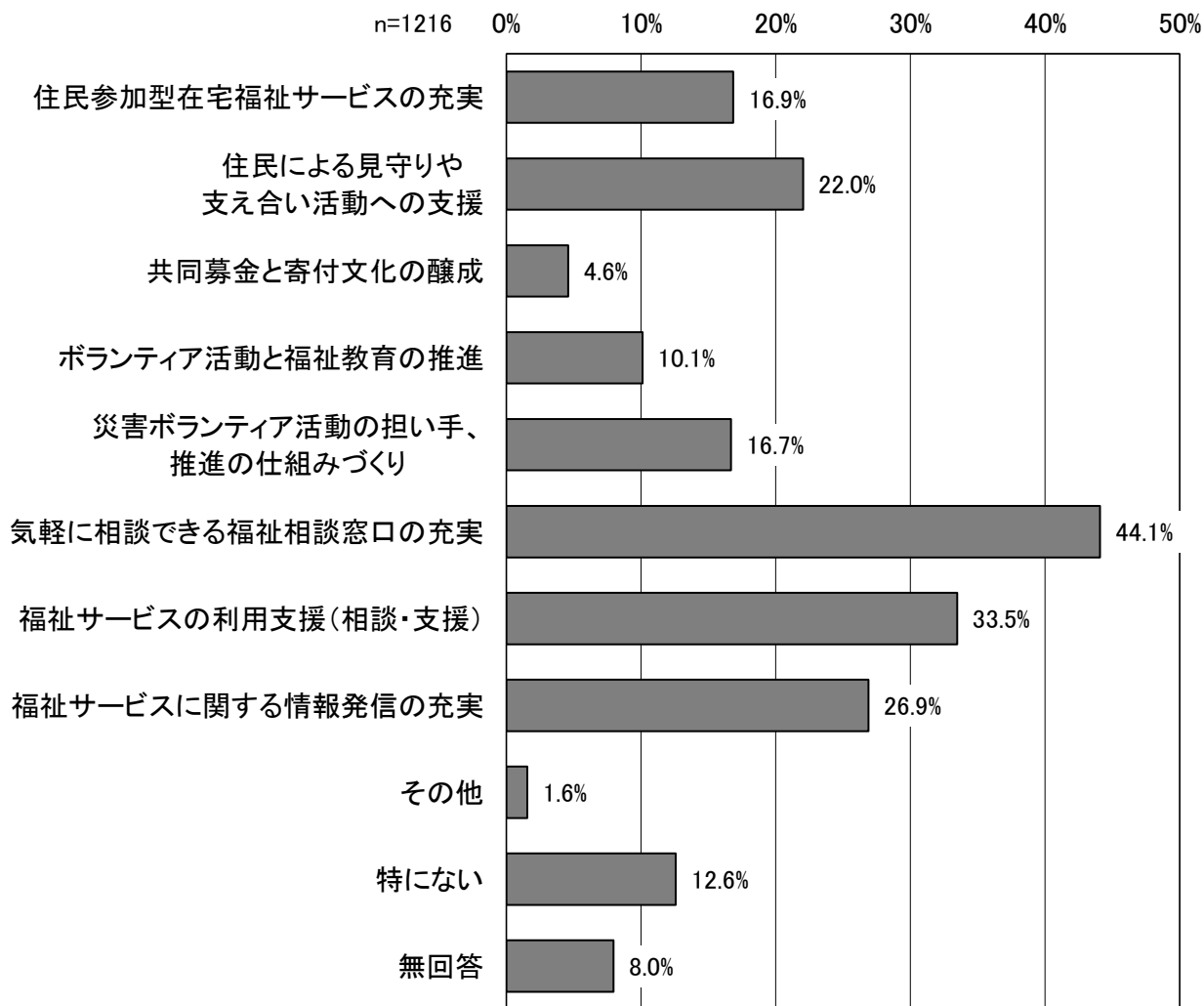
また、60歳以上では、2位から5位の項目が、順位の相違はあるものの、「世帯個人会員加入」「上尾市障害福祉サービス事業所「かしの木園」の運営・管理」「老人福祉センター「ことぶき荘」の運営・管理」「ホームヘルパーの派遣」と、同じになっています。

単位：%		1位	2位	3位	4位	5位
性別	男性 (n=292)	日赤募金・共同募金 (赤い羽根・歳末助け あい募金)	世帯個人会員加入	老人福祉センター「こと ぶき荘」の運営・管理	上尾市障害福祉サービ ス事業所「かしの木園」 の運営・管理	ホームヘルパーの派遣
		79.8%	27.7%	21.6%	20.2%	18.2%
	女性 (n=330)	日赤募金・共同募金 (赤い羽根・歳末助け あい募金)	上尾市障害福祉サービ ス事業所「かしの木園」 の運営・管理	世帯個人会員加入	老人福祉センター「こと ぶき荘」の運営・管理	ファミリー・サポート・セ ンター事業の実施
		78.8%	27.6%	23.9%	21.2%	19.7%
年代別	18～29歳 (n=12)	日赤募金・共同募金 (赤い羽根・歳末助け あい募金)	安心・安全見守りネット ワーク事業の実施	リフト付車両の運行・貸 出	ボランティアセンター・ ボランティアビューロー の運営	相談事業
		66.7%	33.3%	33.3%	25.0%	25.0%
	30～39歳 (n=31)	日赤募金・共同募金 (赤い羽根・歳末助け あい募金)	ファミリー・サポート・セ ンター事業の実施	生活福祉資金・上尾市 福祉資金の貸付	相談事業	上尾市障害福祉サービ ス事業所「かしの木園」 の運営・管理
		58.1%	35.5%	32.3%	22.6%	19.4%
	40～49歳 (n=68)	日赤募金・共同募金 (赤い羽根・歳末助け あい募金)	ファミリー・サポート・セ ンター事業の実施	上尾市障害福祉サービ ス事業所「かしの木園」 の運営・管理	世帯個人会員加入	老人福祉センター「こと ぶき荘」の運営・管理
		60.3%	32.4%	25.0%	17.6%	14.7%
	50～59歳 (n=97)	日赤募金・共同募金 (赤い羽根・歳末助け あい募金)	上尾市障害福祉サービ ス事業所「かしの木園」 の運営・管理	世帯個人会員加入	ファミリー・サポート・セ ンター事業の実施	安心・安全見守りネット ワーク事業の実施
		75.3%	23.7%	20.6%	19.6%	14.4%
	60～69歳 (n=117)	日赤募金・共同募金 (赤い羽根・歳末助け あい募金)	世帯個人会員加入	上尾市障害福祉サービ ス事業所「かしの木園」 の運営・管理	老人福祉センター「こと ぶき荘」の運営・管理	ホームヘルパーの派遣
		85.5%	29.1%	28.2%	21.4%	20.5%
	70～79歳 (n=197)	日赤募金・共同募金 (赤い羽根・歳末助け あい募金)	世帯個人会員加入	老人福祉センター「こと ぶき荘」の運営・管理	上尾市障害福祉サービ ス事業所「かしの木園」 の運営・管理	ホームヘルパーの派遣
		86.3%	27.4%	25.4%	21.8%	19.8%
	80歳以上 (n=106)	日赤募金・共同募金 (赤い羽根・歳末助け あい募金)	老人福祉センター「こと ぶき荘」の運営・管理	世帯個人会員加入	上尾市障害福祉サービ ス事業所「かしの木園」 の運営・管理	ホームヘルパーの派遣
		84.0%	33.0%	33.0%	25.5%	22.6%

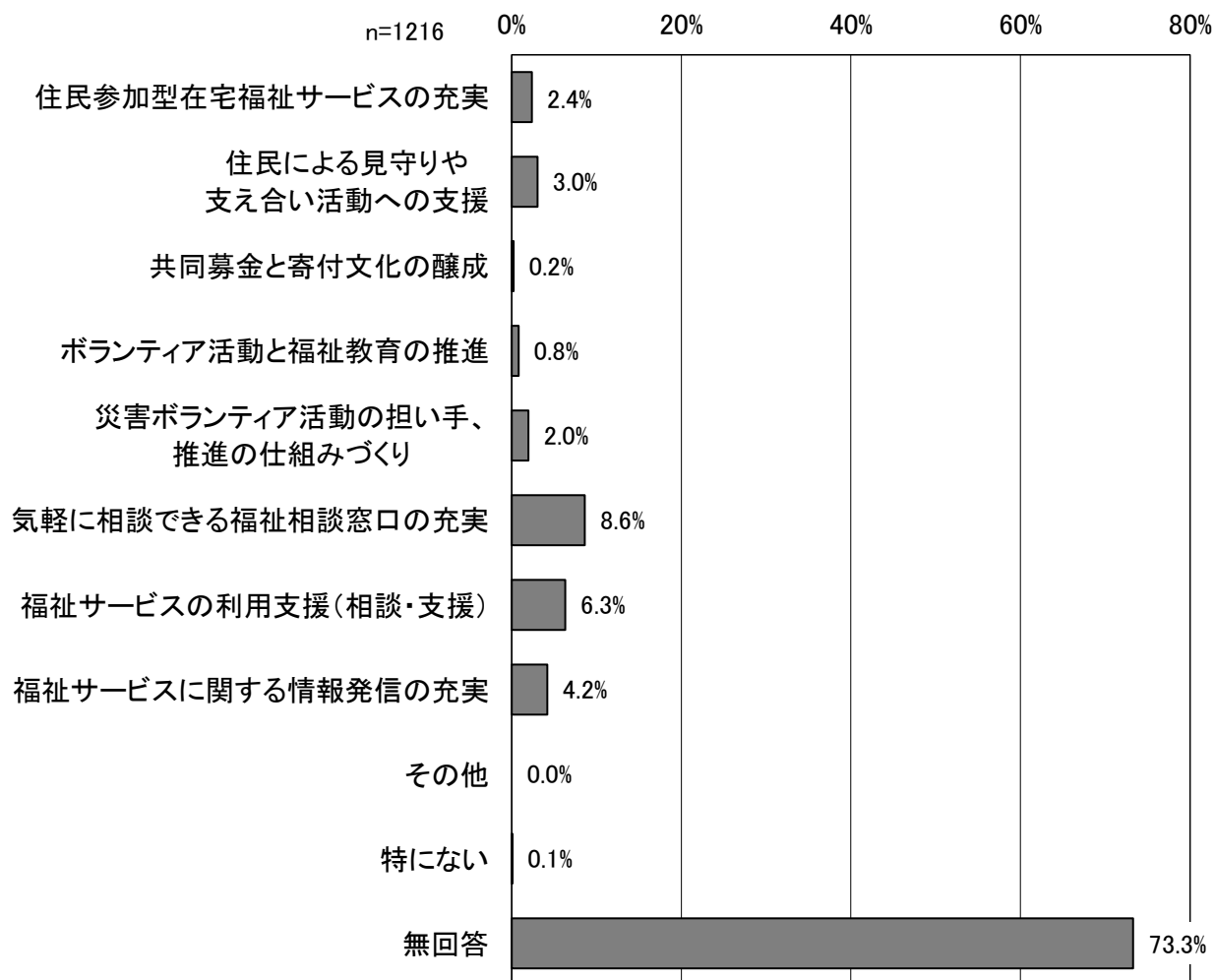
問 36 あなたは、上尾市社会福祉協議会に対してどのような活動や支援を期待しますか。(〇は3つまで。その中で最も重視する項目には◎をつけてください)

上尾市社会福祉協議会に対して期待する活動や支援については、「気軽に相談できる福祉相談窓口の充実」が 44.1%と最も高く、次いで「福祉サービスの利用支援（相談・支援）」が 33.5%、「福祉サービスに関する情報発信の充実」が 26.9%となっています。

また、このうち最も重視する活動については、「気軽に相談できる福祉相談窓口の充実」が 8.6%と最も高くなっています。



【最も重視する項目】



問 36×性別、年代別

性別にみると、男女ともに「気軽に相談できる福祉相談窓口の充実」が最も高くなっています。また、「福祉サービスに関する情報発信の充実」では男性が女性よりも6ポイント以上高くなっています。

年代別にみると、18～29歳を除くすべての年代で「気軽に相談できる福祉相談窓口の充実」、18～29歳では「福祉サービスの利用支援（相談・支援）」が最も高くなっています。また、「ボランティア活動と福祉教育の推進」では18～29歳が約2割、「福祉サービスに関する情報発信の充実」では50～59歳が約4割と、他の年代より高くなっています。

		n	住民参加型在宅福祉サービスの充実	住民による見守りや支え合い活動への支援	共同募金と寄付文化の醸成	ボランティア活動と福祉教育の推進	災害ボランティア活動の担い手、推進の仕組みづくり	気軽に相談できる福祉相談窓口の充実
性別	男性	614	17.9%	21.5%	5.4%	10.9%	16.3%	40.7%
	女性	591	15.9%	22.3%	3.7%	9.1%	17.3%	47.0%

年代別	18～29歳	68	14.7%	20.6%	4.4%	20.6%	17.6%	29.4%
	30～39歳	107	10.3%	18.7%	1.9%	15.9%	22.4%	38.3%
	40～49歳	159	13.2%	18.9%	4.4%	12.6%	22.6%	37.7%
	50～59歳	179	15.6%	23.5%	1.7%	8.9%	19.0%	49.7%
	60～69歳	215	12.6%	22.8%	1.4%	8.8%	20.5%	51.2%
	70～79歳	319	23.5%	23.2%	6.9%	6.9%	11.3%	45.8%
	80歳以上	165	20.0%	23.0%	9.7%	8.5%	10.3%	41.2%

		n	福祉サービスの利用支援（相談・支援）	福祉サービスに関する情報発信の充実	その他	特にない	無回答
性別	男性	614	32.9%	30.0%	2.3%	14.7%	6.5%
	女性	591	34.0%	23.9%	0.8%	10.3%	9.6%

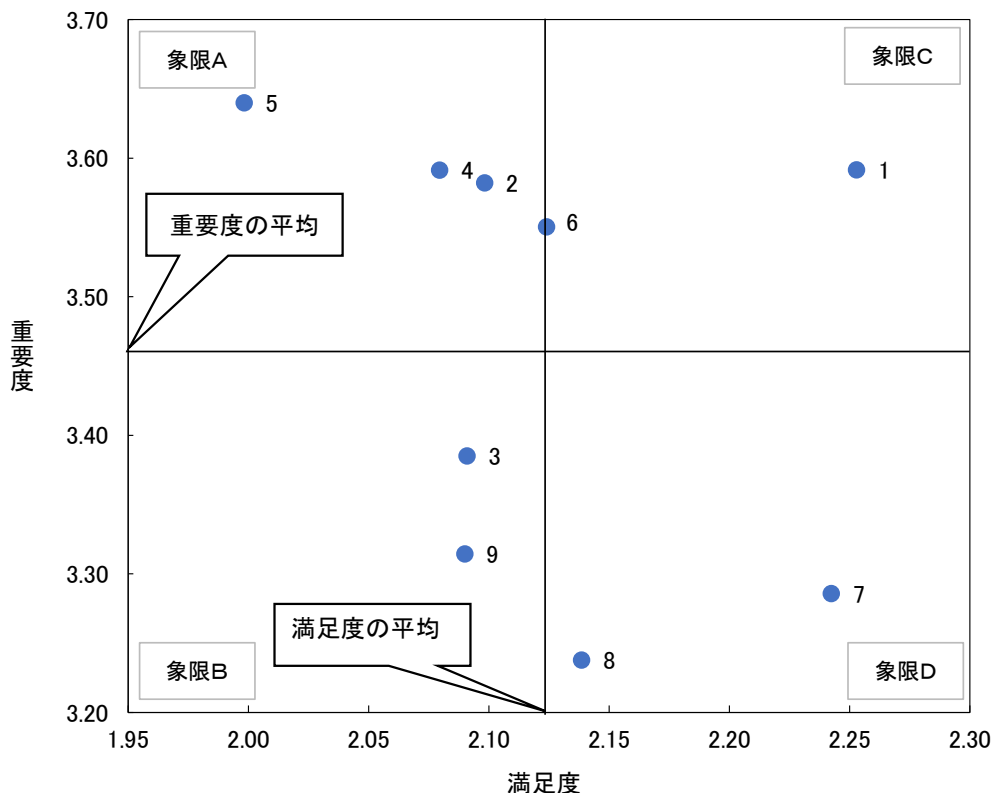
年代別	18～29歳	68	33.8%	20.6%	2.9%	20.6%	1.5%
	30～39歳	107	33.6%	26.2%	2.8%	20.6%	1.9%
	40～49歳	159	31.4%	28.9%	2.5%	15.7%	5.0%
	50～59歳	179	39.1%	38.5%	0.6%	10.1%	5.0%
	60～69歳	215	41.9%	30.7%	0.0%	9.3%	6.5%
	70～79歳	319	29.5%	21.9%	2.2%	12.2%	10.3%
	80歳以上	165	26.7%	19.4%	1.2%	8.5%	18.2%

8. 上尾市と上尾市社会福祉協議会の取り組みについて

問37 次の項目の現在の満足度と今後の重要度はどれにあたりますか。(それぞれ0はひとつずつ)

各項目を点数化してみると、重要度・満足度ともに高い<象限C>に「1. 福祉サービスの利用支援」が入っています。また、重要度が高く、満足度の低い<象限A>には、「5. 地域における防災機能の強化」「4. 誰もが外出しやすい環境づくり」「2. 支援をつなぐ仕組みづくり」が入っています。

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 1. 福祉サービスの利用支援 | 6. 地域における見守り・声かけによる安全の確保 |
| 2. 支援をつなぐ仕組みづくり | 7. 隣近所や地域の力による福祉活動のきっかけづくり |
| 3. さまざまな団体などによる支え合いの仕組みづくり | 8. 地域福祉活動の担い手の育成 |
| 4. 誰もが外出しやすい環境づくり | 9. 活動団体への支援 |
| 5. 地域における防災機能の強化 | |



- 象限A 重要度が高く、満足度が低いため、優先的に取り組みを進めるべき項目
 象限B 重要度、満足度ともに低いため、他の取り組み状況を考慮しながら改善していくべき項目
 象限C 重要度、満足度ともに高いため、引き続き推進していくべき項目
 象限D 重要度が低く、満足度は高いため、満足度を維持しながら推進していくべき項目

※点数化について※

「満足している／重要である」を4点、「ほぼ満足している／やや重要である」を3点、「あまり満足していない／あまり重要でない」を2点、「満足していない／重要でない」を1点とし、それぞれの回答者数に乘じ、合計した数値を実質の回答者数（全体の回答者より無回答数と「わからない」の回答数を引いた数値）で除した。

問 37×年代別、地区別

各項目を年代別、地区別にみると以下のとおりです。

1.福祉サービスの利用支援		満足度	重要度	象限
年代別	18～29歳	2.26	3.54	C
	30～39歳	2.63	3.68	C
	40～49歳	2.12	3.55	A
	50～59歳	2.03	3.65	A
	60～69歳	2.14	3.62	C
	70～79歳	2.28	3.60	C
	80歳以上	2.48	3.44	D

地区別	上尾地区	2.20	3.59	C
	平方地区	2.52	3.71	C
	原市地区	2.17	3.58	C
	大石地区	2.35	3.63	C
	上平地区	2.14	3.53	C
	大谷地区	2.37	3.55	C
	原市団地	2.50	3.80	C
	尾山台団地	2.80	3.33	D
	西上尾第一団地	2.56	3.53	C
	西上尾第二団地	1.79	3.65	A

3.さまざまな団体などによる支え合いの仕組みづくり		満足度	重要度	象限
年代別	18～29歳	2.23	3.30	D
	30～39歳	2.25	3.42	D
	40～49歳	1.89	3.29	B
	50～59歳	2.02	3.31	B
	60～69歳	1.94	3.40	B
	70～79歳	2.07	3.46	B
	80歳以上	2.37	3.47	C

地区別	上尾地区	2.13	3.33	D
	平方地区	2.13	3.65	C
	原市地区	1.91	3.45	B
	大石地区	2.27	3.36	D
	上平地区	1.93	3.37	B
	大谷地区	2.00	3.37	B
	原市団地	2.00	3.33	B
	尾山台団地	2.00	3.50	A
	西上尾第一団地	2.44	3.43	D
	西上尾第二団地	2.06	3.41	B

5.地域における防災機能の強化		満足度	重要度	象限
年代別	18～29歳	2.43	3.65	C
	30～39歳	1.90	3.65	A
	40～49歳	1.87	3.63	A
	50～59歳	1.86	3.64	A
	60～69歳	1.89	3.58	A
	70～79歳	2.03	3.70	A
	80歳以上	2.20	3.62	C

地区別	上尾地区	1.99	3.62	A
	平方地区	2.15	3.83	C
	原市地区	2.00	3.58	A
	大石地区	1.97	3.65	A
	上平地区	1.76	3.69	A
	大谷地区	2.00	3.63	A
	原市団地	1.83	3.83	A
	尾山台団地	2.50	3.67	C
	西上尾第一団地	2.59	3.50	C
	西上尾第二団地	2.04	3.70	A

2.支援をつなぐ仕組みづくり		満足度	重要度	象限
年代別	18～29歳	2.25	3.51	C
	30～39歳	2.45	3.60	C
	40～49歳	1.96	3.60	A
	50～59歳	2.00	3.65	A
	60～69歳	1.90	3.62	A
	70～79歳	2.05	3.54	A
	80歳以上	2.37	3.51	C

地区別	上尾地区	2.09	3.53	A
	平方地区	2.21	3.69	C
	原市地区	2.00	3.57	A
	大石地区	2.21	3.59	C
	上平地区	1.98	3.59	A
	大谷地区	2.13	3.58	C
	原市団地	1.75	3.80	A
	尾山台団地	2.60	3.67	C
	西上尾第一団地	2.53	3.58	C
	西上尾第二団地	1.82	3.67	A

4.誰もが外出しやすい環境づくり		満足度	重要度	象限
年代別	18～29歳	2.83	3.68	C
	30～39歳	2.39	3.51	C
	40～49歳	1.98	3.58	A
	50～59歳	1.82	3.68	A
	60～69歳	2.04	3.55	A
	70～79歳	2.01	3.56	A
	80歳以上	2.11	3.63	A

地区別	上尾地区	2.20	3.55	C
	平方地区	1.84	3.67	A
	原市地区	1.76	3.62	A
	大石地区	2.08	3.56	A
	上平地区	1.91	3.63	A
	大谷地区	2.20	3.62	C
	原市団地	1.86	3.67	A
	尾山台団地	2.43	3.33	D
	西上尾第一団地	2.35	3.60	C
	西上尾第二団地	2.19	3.60	C

6.地域における見守り・声かけによる安全の確保		満足度	重要度	象限
年代別	18～29歳	2.54	3.49	C
	30～39歳	2.37	3.56	C
	40～49歳	2.04	3.53	A
	50～59歳	2.11	3.52	A
	60～69歳	1.94	3.53	A
	70～79歳	2.04	3.59	A
	80歳以上	2.28	3.60	C

地区別	上尾地区	2.19	3.52	C
	平方地区	2.19	3.79	C
	原市地区	2.18	3.43	D
	大石地区	1.97	3.56	A
	上平地区	2.00	3.61	A
	大谷地区	2.18	3.54	C
	原市団地	1.50	3.71	A
	尾山台団地	2.40	3.50	C
	西上尾第一団地	2.44	3.54	C
	西上尾第二団地	1.93	3.74	A

7.隣近所や地域の力による福祉活動のきっかけづくり		満足度	重要度	象限
年代別	18～29歳	2.45	3.08	D
	30～39歳	2.40	3.21	D
	40～49歳	2.23	3.21	D
	50～59歳	2.26	3.24	D
	60～69歳	2.13	3.26	D
	70～79歳	2.18	3.40	D
	80歳以上	2.37	3.41	D

地区別	上尾地区	2.12	3.25	B
	平方地区	2.41	3.63	C
	原市地区	2.21	3.14	D
	大石地区	2.40	3.39	D
	上平地区	2.33	3.33	D
	大谷地区	2.32	3.31	D
	原市団地	1.75	3.71	A
	尾山台団地	2.29	3.25	D
	西上尾第一団地	2.33	3.21	D
	西上尾第二団地	2.14	3.13	D

8.地域福祉活動の担い手の育成		満足度	重要度	象限
年代別	18～29歳	2.28	3.00	D
	30～39歳	2.25	3.18	D
	40～49歳	2.16	3.09	D
	50～59歳	1.97	3.18	B
	60～69歳	1.97	3.25	B
	70～79歳	2.12	3.37	D
	80歳以上	2.45	3.39	D

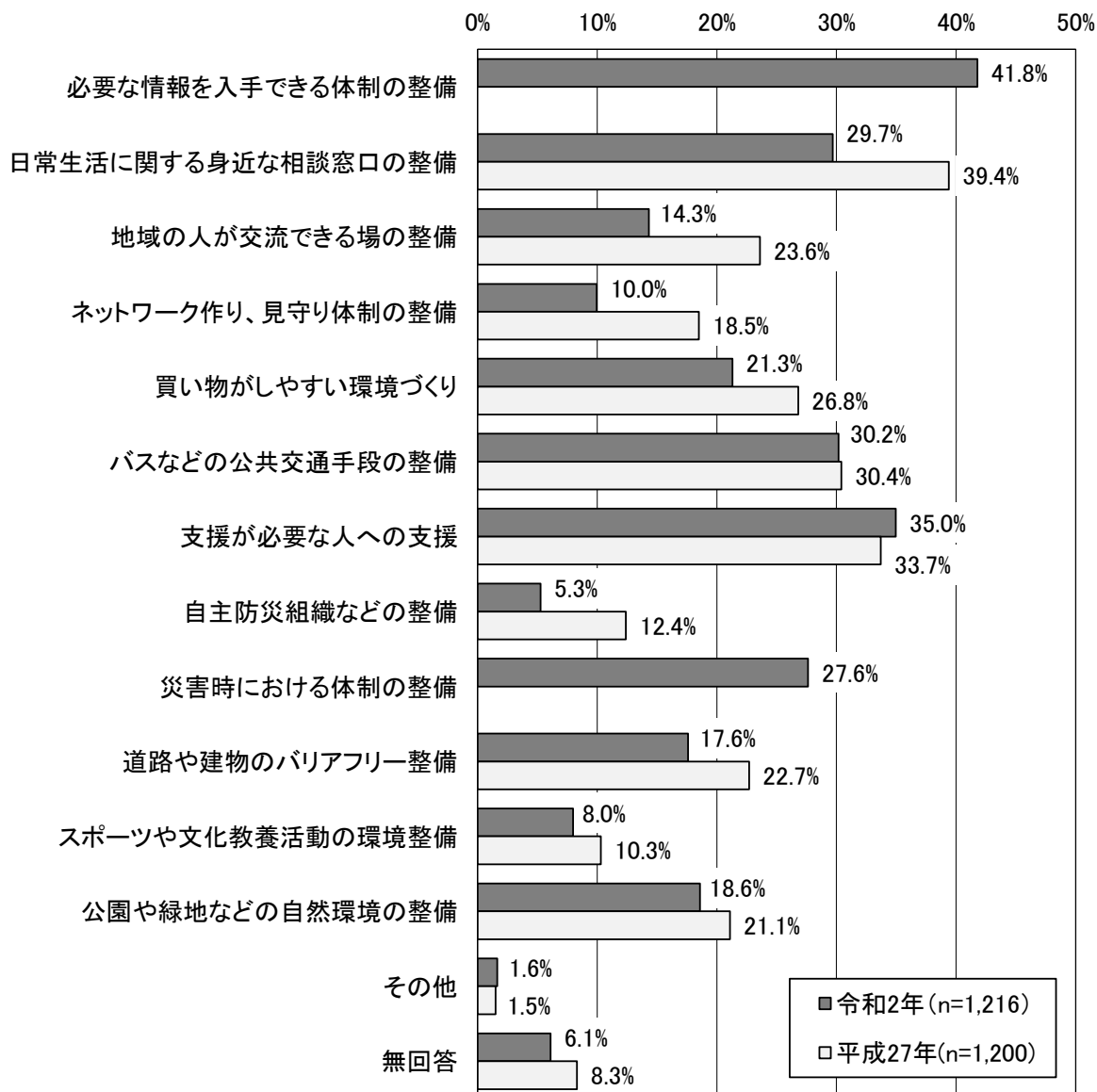
地区別	上尾地区	2.04	3.19	B
	平方地区	2.36	3.49	C
	原市地区	2.12	3.23	B
	大石地区	2.18	3.26	D
	上平地区	2.13	3.20	D
	大谷地区	2.23	3.26	D
	原市団地	2.00	3.50	A
	尾山台団地	2.20	3.50	C
	西上尾第一団地	2.44	3.29	D
	西上尾第二団地	2.00	3.23	B

9.活動団体への支援		満足度	重要度	象限
年代別	18～29歳	2.40	3.21	D
	30～39歳	2.42	3.33	D
	40～49歳	2.24	3.26	D
	50～59歳	2.00	3.34	B
	60～69歳	1.82	3.25	B
	70～79歳	2.03	3.39	B
	80歳以上	2.28	3.36	D

地区別	上尾地区	2.05	3.29	B
	平方地区	2.25	3.51	C
	原市地区	1.91	3.29	B
	大石地区	2.27	3.37	D
	上平地区	2.04	3.29	B
	大谷地区	2.02	3.36	B
	原市団地	1.50	3.60	A
	尾山台団地	2.33	3.11	D
	西上尾第一団地	2.29	3.31	D
	西上尾第二団地	2.00	3.33	B

問38 地域での暮らしをより豊かにするためには、どのようなことが必要だと考えますか。(〇は3つまで)

地域でのより豊かな暮らしのために必要なものについては、「必要な情報入手できる体制の整備」が41.8%と最も高く、次いで「支援が必要な人への支援」が35.0%、「バスなどの公共交通手段の整備」が30.2%となっています。



※平成27年の調査時に回答項目の無かったものは、空白になっています。

問 38×年代別、地区別

年代別にみると、18～79 歳では「必要な情報を入手できる体制の整備」、80 歳以上では「日常生活に関する身近な相談窓口の整備」が最も高くなっています。

地区別では、上尾地区、平方地区、原市地区、大石地区、上平地区、大谷地区、西上尾第一団地では「必要な情報を入手できる体制の整備」（西上尾第一団地では「日常生活に関する身近な相談窓口の整備」も同率）、原市団地では「買い物がしやすい環境づくり」「バスなどの公共交通手段の整備」、尾山台団地では「日常生活に関する身近な相談窓口の整備」「支援が必要な人への支援」、西上尾第二団地では「バスなどの公共交通手段の整備」が最も高くなっています。

年代別	n	必要な情報を入手できる体制の整備	日常生活に関する身近な相談窓口の整備	地域の人と交流できる場の整備	ネットワーク作り、見守り体制の整備	買い物がしやすい環境づくり	バスなどの公共交通手段の整備	支援が必要な人への支援
		18～29歳	68	51.5%	19.1%	11.8%	13.2%	14.7%
30～39歳	107	49.5%	20.6%	11.2%	15.0%	20.6%	28.0%	38.3%
40～49歳	159	47.2%	27.7%	11.3%	15.1%	19.5%	30.2%	40.3%
50～59歳	179	52.5%	35.2%	6.1%	10.1%	22.9%	35.2%	41.3%
60～69歳	215	42.8%	32.1%	16.7%	8.4%	17.2%	28.4%	42.3%
70～79歳	319	33.2%	29.8%	18.8%	6.3%	25.1%	29.2%	29.5%
80歳以上	165	31.5%	32.7%	17.6%	9.7%	21.8%	29.7%	25.5%

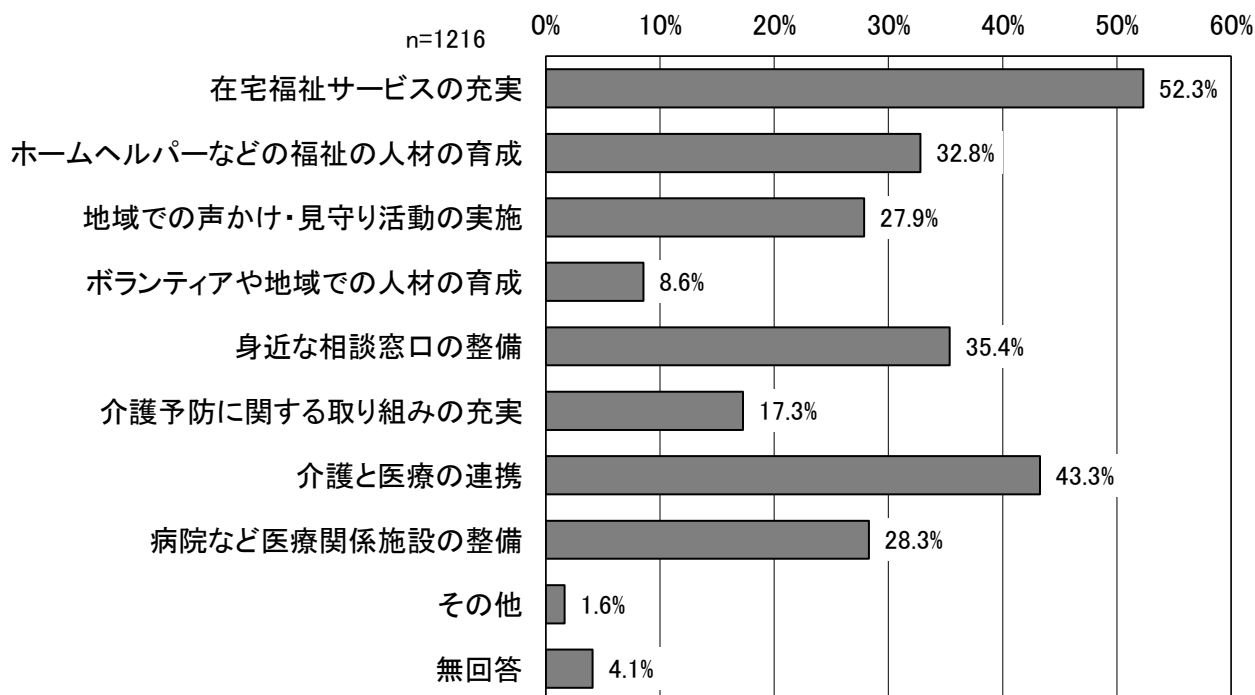
地区別	n	必要な情報を入手できる体制の整備	日常生活に関する身近な相談窓口の整備	地域の人と交流できる場の整備	ネットワーク作り、見守り体制の整備	買い物がしやすい環境づくり	バスなどの公共交通手段の整備	支援が必要な人への支援
		上尾地区	389	43.2%	30.8%	15.4%	11.3%	20.3%
平方地区	55	38.2%	23.6%	20.0%	9.1%	25.5%	29.1%	23.6%
原市地区	157	44.6%	29.3%	17.8%	10.8%	24.2%	29.9%	33.1%
大石地区	150	38.7%	28.0%	16.0%	8.7%	16.7%	31.3%	33.3%
上平地区	144	43.1%	31.3%	11.8%	6.3%	20.1%	35.4%	36.1%
大谷地区	108	38.0%	27.8%	12.0%	9.3%	19.4%	35.2%	34.3%
原市団地	10	30.0%	20.0%	10.0%	0.0%	70.0%	70.0%	30.0%
尾山台団地	15	33.3%	40.0%	6.7%	13.3%	26.7%	26.7%	40.0%
西上尾第一団地	61	32.8%	32.8%	1.6%	9.8%	23.0%	24.6%	31.1%
西上尾第二団地	50	34.0%	30.0%	18.0%	6.0%	26.0%	40.0%	28.0%

年代別	n	自主防災組織などの整備	災害時における体制の整備	道路や建物のバリアフリー整備	スポーツや文化教養活動の環境整備	公園や緑地などの自然環境の整備	その他	無回答
		18～29歳	68	10.3%	23.5%	26.5%	13.2%	23.5%
30～39歳	107	3.7%	34.6%	18.7%	9.3%	31.8%	1.9%	1.9%
40～49歳	159	5.7%	30.8%	19.5%	6.9%	22.0%	1.9%	1.9%
50～59歳	179	2.8%	27.4%	20.1%	7.3%	13.4%	2.8%	1.7%
60～69歳	215	5.1%	31.6%	16.3%	10.2%	19.1%	1.4%	2.8%
70～79歳	319	6.3%	26.6%	16.3%	6.9%	16.9%	1.3%	9.7%
80歳以上	165	4.8%	18.8%	13.3%	5.5%	12.1%	1.2%	15.8%

地区別	n	自主防災組織などの整備	災害時における体制の整備	道路や建物のバリアフリー整備	スポーツや文化教養活動の環境整備	公園や緑地などの自然環境の整備	その他	無回答
		上尾地区	389	4.6%	32.1%	19.8%	6.9%	19.8%
平方地区	55	9.1%	25.5%	10.9%	10.9%	14.5%	1.8%	9.1%
原市地区	157	4.5%	15.9%	13.4%	7.6%	21.7%	0.6%	7.0%
大石地区	150	4.7%	31.3%	16.0%	10.7%	18.0%	2.0%	8.0%
上平地区	144	6.3%	23.6%	18.8%	7.6%	13.9%	4.2%	6.9%
大谷地区	108	5.6%	37.0%	13.0%	9.3%	25.0%	1.9%	2.8%
原市団地	10	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%	10.0%
尾山台団地	15	13.3%	26.7%	20.0%	13.3%	13.3%	13.3%	0.0%
西上尾第一団地	61	3.3%	24.6%	23.0%	1.6%	11.5%	0.0%	13.1%
西上尾第二団地	50	8.0%	16.0%	24.0%	10.0%	8.0%	0.0%	8.0%

問 39 高齢者が安心して暮らすためには、どのようなことが必要だと考えますか。(〇は3つまで)

高齢者が安心して暮らすために必要なものについては、「在宅福祉サービスの充実」が52.3%と最も高く、次いで「介護と医療の連携」が43.3%、「身近な相談窓口の整備」が35.4%となっています。



問 39×年代別、地区別

年代別にみると、すべての年代で「在宅福祉サービスの充実」が最も高くなっています。

地区別にみると、大谷地区、原市団地、尾山台団地を除くすべての地区で「在宅福祉サービスの充実」（西上尾第二団地は「身近な相談窓口の整備」も同率）、大谷地区では「介護と医療の連携」、原市団地、尾山台団地では「身近な相談窓口の整備」が最も高くなっています。

		n	在宅福祉サービスの充実	ホームヘルパーなどの福祉の人材の育成	地域での声かけ・見守り活動の実施	ボランティアや地域での人材の育成	身近な相談窓口の整備
年代別	18～29歳	68	55.9%	35.3%	23.5%	17.6%	27.9%
	30～39歳	107	54.2%	47.7%	33.6%	8.4%	23.4%
	40～49歳	159	49.1%	43.4%	26.4%	7.5%	34.6%
	50～59歳	179	53.1%	29.6%	31.8%	7.8%	41.3%
	60～69歳	215	56.3%	33.5%	27.4%	9.3%	38.1%
	70～79歳	319	53.3%	27.9%	25.1%	9.1%	35.4%
	80歳以上	165	45.5%	24.2%	28.5%	4.8%	35.8%

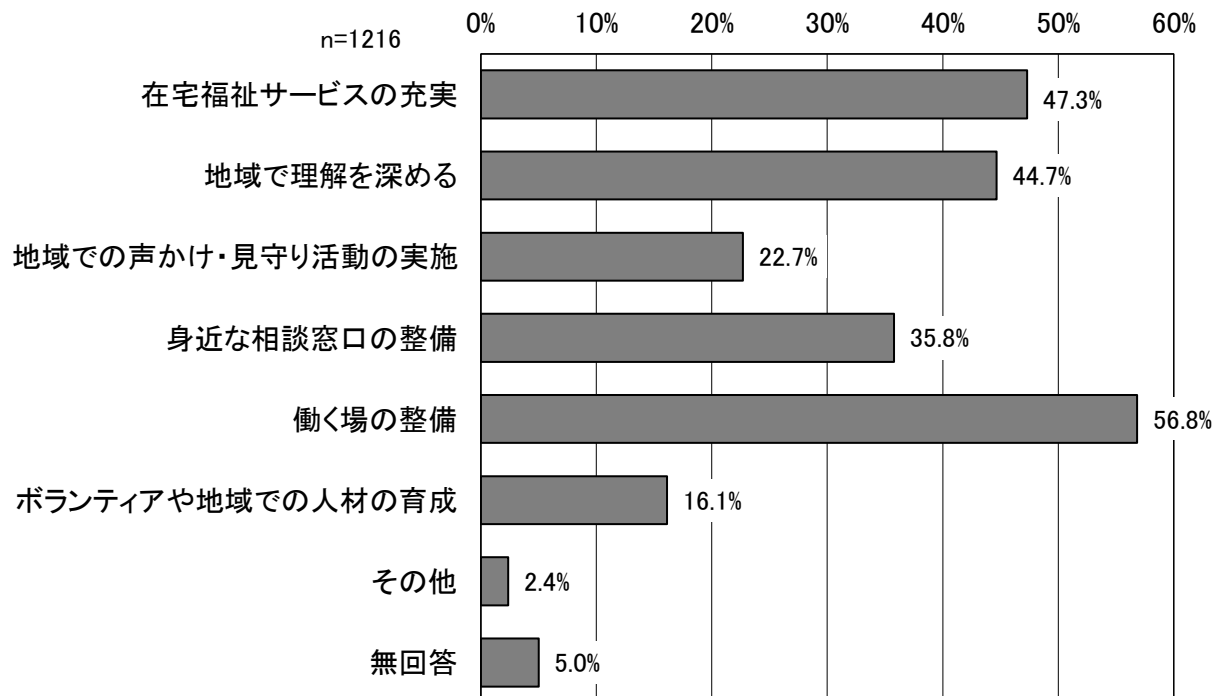
地区別	上尾地区	389	49.9%	37.8%	27.0%	10.3%	34.2%
	平方地区	55	65.5%	34.5%	23.6%	7.3%	18.2%
	原市地区	157	49.0%	29.3%	27.4%	5.1%	36.9%
	大石地区	150	60.0%	28.7%	30.7%	10.0%	30.0%
	上平地区	144	54.9%	26.4%	32.6%	7.6%	42.4%
	大谷地区	108	53.7%	34.3%	25.9%	7.4%	31.5%
	原市団地	10	50.0%	20.0%	30.0%	10.0%	70.0%
	尾山台団地	15	40.0%	33.3%	20.0%	0.0%	60.0%
	西上尾第一団地	61	47.5%	23.0%	26.2%	0.0%	41.0%
	西上尾第二団地	50	36.0%	32.0%	30.0%	16.0%	36.0%

		n	介護予防に関する取り組みの充実	介護と医療の連携	病院など医療関係施設の整備	その他	無回答
年代別	18～29歳	68	16.2%	48.5%	25.0%	0.0%	1.5%
	30～39歳	107	19.6%	45.8%	32.7%	2.8%	1.9%
	40～49歳	159	17.6%	47.8%	23.3%	3.8%	0.0%
	50～59歳	179	17.3%	44.7%	27.4%	2.8%	1.7%
	60～69歳	215	17.7%	43.3%	30.2%	0.0%	1.9%
	70～79歳	319	16.6%	39.5%	31.7%	0.9%	5.6%
	80歳以上	165	17.0%	40.6%	23.6%	1.8%	13.3%

地区別	上尾地区	389	17.0%	46.0%	28.5%	1.3%	4.6%
	平方地区	55	18.2%	47.3%	25.5%	3.6%	5.5%
	原市地区	157	14.6%	32.5%	30.6%	1.9%	5.7%
	大石地区	150	20.0%	37.3%	26.7%	1.3%	4.7%
	上平地区	144	16.0%	45.1%	22.9%	1.4%	5.6%
	大谷地区	108	18.5%	54.6%	28.7%	0.9%	0.9%
	原市団地	10	10.0%	20.0%	30.0%	0.0%	0.0%
	尾山台団地	15	13.3%	33.3%	33.3%	6.7%	0.0%
	西上尾第一団地	61	14.8%	42.6%	32.8%	1.6%	4.9%
	西上尾第二団地	50	22.0%	34.0%	28.0%	6.0%	2.0%

問 40 障害者が生きがいをもって暮らすためには、どのようなことが必要だと考えますか。(〇は3つまで)

障害者が生きがいをもって暮らすために必要なものについては、「働く場の整備」が56.8%と最も高く、次いで「在宅福祉サービスの充実」が47.3%、「地域で理解を深める」が44.7%となっています。



問 40×年代別、地区別

年代別にみると、70歳未満で「働く場の整備」、70歳以上で「在宅福祉サービスの充実」が最も高くなっています。

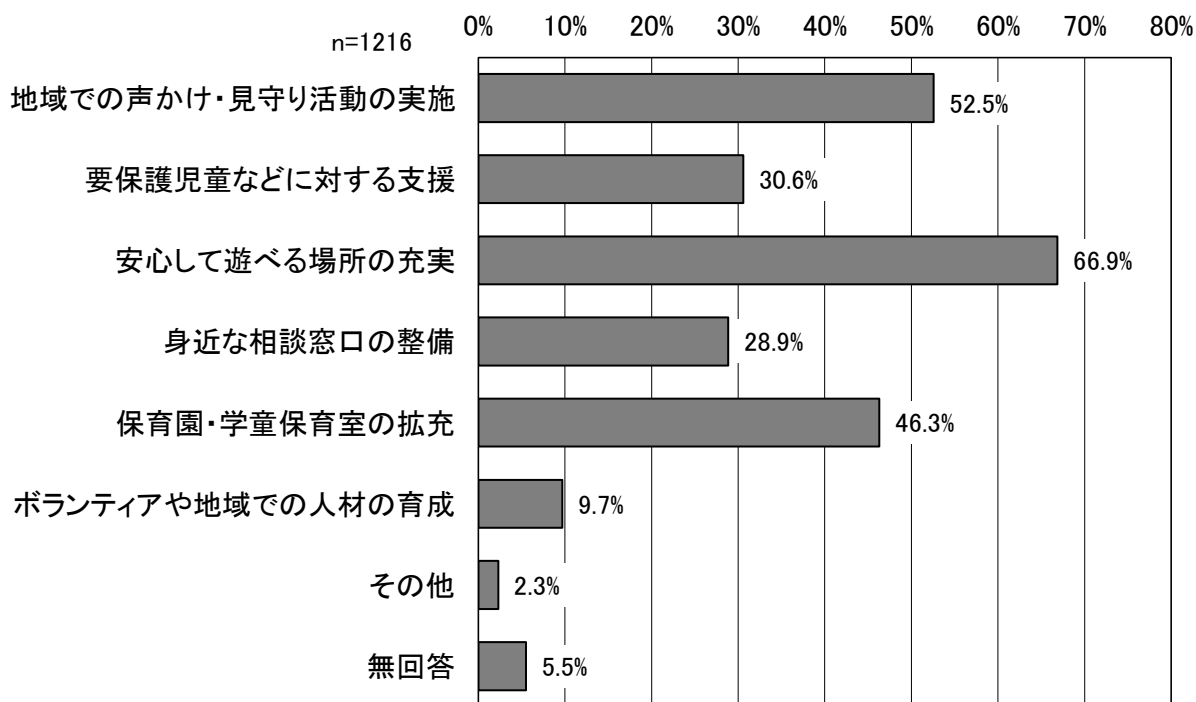
地区別にみると、平方地区、西上尾第一団地を除くすべての地区で「働く場の整備」、平方地区では「在宅福祉サービスの充実」、西上尾第一団地では「身近な相談窓口の整備」が最も高くなっています。

		n	在宅福祉サービスの充実	地域で理解を深める	地域での声かけ・見守り活動の実施	身近な相談窓口の整備	働く場の整備	ボランティアや地域での人材の育成	その他	無回答
年代別	18～29歳	68	44.1%	39.7%	19.1%	29.4%	60.3%	10.3%	2.9%	2.9%
	30～39歳	107	45.8%	50.5%	16.8%	27.1%	77.6%	23.4%	3.7%	2.8%
	40～49歳	159	39.6%	47.2%	17.0%	35.8%	75.5%	16.4%	4.4%	0.6%
	50～59歳	179	47.5%	48.0%	16.8%	34.1%	69.3%	12.3%	3.9%	1.7%
	60～69歳	215	47.0%	47.0%	19.5%	38.1%	65.6%	14.9%	1.4%	2.3%
	70～79歳	319	52.0%	39.5%	29.8%	39.2%	39.8%	17.6%	1.3%	6.9%
	80歳以上	165	47.9%	43.0%	29.7%	36.4%	32.1%	17.0%	1.2%	15.2%

地区別	上尾地区	389	47.3%	41.4%	19.8%	36.0%	58.6%	20.3%	2.3%	5.4%
	平方地区	55	58.2%	41.8%	20.0%	40.0%	49.1%	10.9%	1.8%	5.5%
	原市地区	157	47.1%	45.2%	16.6%	34.4%	52.2%	13.4%	2.5%	6.4%
	大石地区	150	44.0%	47.3%	30.7%	34.7%	56.7%	14.0%	1.3%	4.7%
	上平地区	144	45.8%	54.9%	30.6%	33.3%	61.8%	13.9%	3.5%	5.6%
	大谷地区	108	53.7%	48.1%	19.4%	27.8%	60.2%	13.0%	2.8%	1.9%
	原市団地	10	30.0%	30.0%	10.0%	40.0%	50.0%	30.0%	0.0%	20.0%
	尾山台団地	15	40.0%	40.0%	26.7%	46.7%	60.0%	13.3%	0.0%	0.0%
	西上尾第一団地	61	41.0%	44.3%	24.6%	45.9%	37.7%	11.5%	1.6%	9.8%
	西上尾第二団地	50	38.0%	38.0%	30.0%	42.0%	52.0%	16.0%	6.0%	4.0%

問 41 子どもが健やかに育つためには、どのようなことが必要だと考えますか。(〇は3つまで)

子どもが健やかに育つために必要なものについては、「安心して遊べる場所の充実」が66.9%と最も高く、次いで「地域での声かけ・見守り活動の実施」が52.5%、「保育園・学童保育室の拡充」が46.3%となっています。



問 41×年代別、地区別

年代別にみると、すべての年代で「安心して遊べる場所の充実」が最も高くなっています。

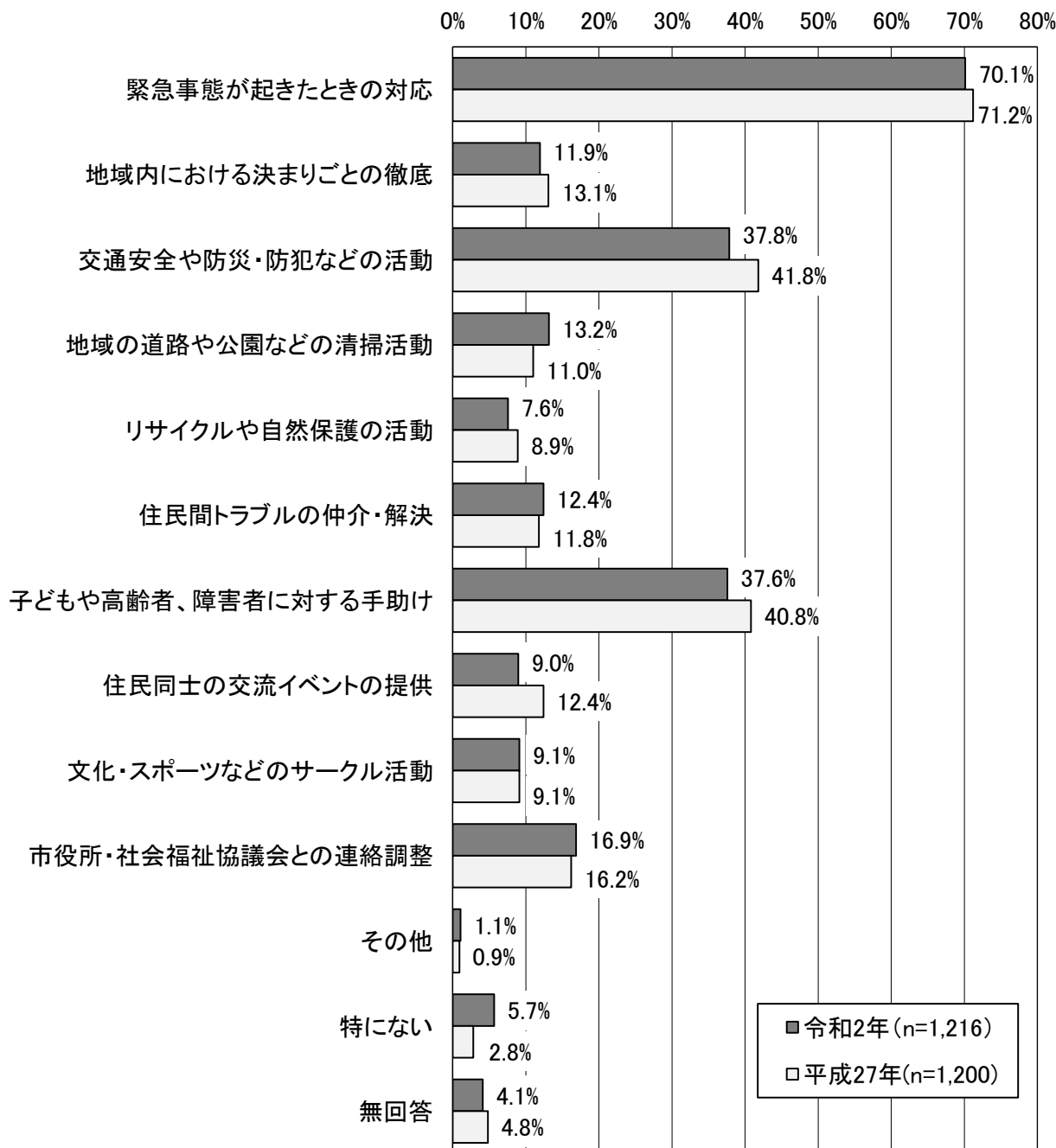
地区別にみると、西上尾第二団地を除くすべての地区で「安心して遊べる場所の充実」（原市団地では「保育園・学童保育室の拡充」も同率）、西上尾第二団地では「地域での声かけ・見守り活動の実施」が最も高くなっています。

		n	地域での声かけ・見守り活動の実施	要保護児童などに対する支援	安心して遊べる場所の充実	身近な相談窓口の整備	保育園・学童保育室の拡充	ボランティアや地域での人材の育成	その他	無回答
年代別	18～29歳	68	48.5%	26.5%	77.9%	27.9%	63.2%	7.4%	2.9%	2.9%
	30～39歳	107	48.6%	28.0%	77.6%	27.1%	59.8%	10.3%	1.9%	0.9%
	40～49歳	159	56.0%	27.0%	79.2%	34.0%	43.4%	9.4%	4.4%	0.0%
	50～59歳	179	53.1%	33.0%	65.4%	29.1%	49.2%	10.6%	3.4%	1.7%
	60～69歳	215	53.5%	39.5%	63.7%	29.8%	52.6%	7.4%	0.5%	1.9%
	70～79歳	319	52.4%	28.8%	61.4%	29.5%	41.7%	11.9%	1.9%	8.2%
	80歳以上	165	52.1%	27.3%	60.0%	23.6%	30.9%	8.5%	1.8%	18.8%

地区別	上尾地区	389	50.4%	33.4%	68.4%	30.1%	46.0%	9.3%	1.5%	5.4%
	平方地区	55	47.3%	20.0%	69.1%	21.8%	54.5%	9.1%	1.8%	9.1%
	原市地区	157	54.1%	28.7%	65.6%	27.4%	40.1%	8.9%	1.9%	6.4%
	大石地区	150	55.3%	25.3%	64.0%	20.7%	47.3%	12.0%	2.7%	8.0%
	上平地区	144	59.7%	31.9%	69.4%	36.1%	47.2%	6.9%	2.8%	4.2%
	大谷地区	108	52.8%	37.0%	71.3%	20.4%	44.4%	13.0%	1.9%	4.6%
	原市団地	10	50.0%	40.0%	60.0%	20.0%	60.0%	10.0%	0.0%	10.0%
	尾山台団地	15	40.0%	6.7%	80.0%	40.0%	40.0%	0.0%	13.3%	0.0%
	西上尾第一団地	61	39.3%	39.3%	59.0%	31.1%	47.5%	9.8%	3.3%	4.9%
	西上尾第二団地	50	60.0%	28.0%	50.0%	30.0%	40.0%	14.0%	4.0%	8.0%

問 42 あなたが住んでいる地域のなかで安心して暮らしていくには、地域にある組織や団体に対してどのような活動を期待していますか。(〇は3つまで)

住んでいる地域のなかで安心して暮らしていくために、地域にある組織や団体に対して期待する活動については、「緊急事態が起きたときの対応」が70.1%と最も高く、次いで「交通安全や防災・防犯などの活動」が37.8%、「子どもや高齢者、障害者に対する手助け」が37.6%となっています。



問 42×年代別、地区別

年代別にみると、すべての年代で「緊急事態が起きたときの対応」が最も高くなっています。地区別にみると、すべての地区で「緊急事態が起きたときの対応」が最も高くなっています。

	n	緊急事態 が起きたと きの対応	地域内に おける決 まりごとの 徹底	交通安全 や防災・防 犯などの 活動	地域の道 路や公園 などの清 掃活動	リサイクル や自然保 護の活動	住民間トラ ブルの仲 介・解決	子どもや 高齢者、 障害者に 対する手 助け	
年代別	18～29歳	68	69.1%	10.3%	42.6%	26.5%	8.8%	25.0%	23.5%
	30～39歳	107	67.3%	11.2%	48.6%	21.5%	4.7%	15.9%	44.9%
	40～49歳	159	76.1%	6.3%	43.4%	16.4%	6.9%	20.1%	42.1%
	50～59歳	179	76.0%	8.4%	46.9%	11.2%	6.1%	16.8%	38.0%
	60～69歳	215	73.5%	10.7%	40.5%	10.2%	8.4%	9.3%	38.1%
	70～79歳	319	68.7%	15.0%	28.2%	11.6%	9.7%	7.2%	35.1%
	80歳以上	165	58.8%	18.2%	29.1%	8.5%	5.5%	7.3%	38.2%

	n	緊急事態 が起きたと きの対応	地域内に おける決 まりごとの 徹底	交通安全 や防災・防 犯などの 活動	地域の道 路や公園 などの清 掃活動	リサイクル や自然保 護の活動	住民間トラ ブルの仲 介・解決	子どもや 高齢者、 障害者に 対する手 助け	
地区別	上尾地区	389	72.2%	10.5%	38.0%	14.1%	8.0%	12.6%	38.8%
	平方地区	55	67.3%	10.9%	34.5%	14.5%	10.9%	3.6%	25.5%
	原市地区	157	65.0%	11.5%	36.3%	11.5%	5.7%	10.8%	38.9%
	大石地区	150	66.7%	15.3%	34.7%	14.7%	12.0%	12.7%	32.7%
	上平地区	144	73.6%	10.4%	45.1%	13.2%	4.9%	16.0%	41.0%
	大谷地区	108	78.7%	13.0%	41.7%	11.1%	3.7%	6.5%	40.7%
	原市団地	10	80.0%	30.0%	40.0%	30.0%	0.0%	20.0%	30.0%
	尾山台団地	15	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	13.3%	53.3%
	西上尾第一団地	61	62.3%	13.1%	27.9%	4.9%	9.8%	18.0%	26.2%
	西上尾第二団地	50	64.0%	16.0%	22.0%	16.0%	12.0%	10.0%	36.0%

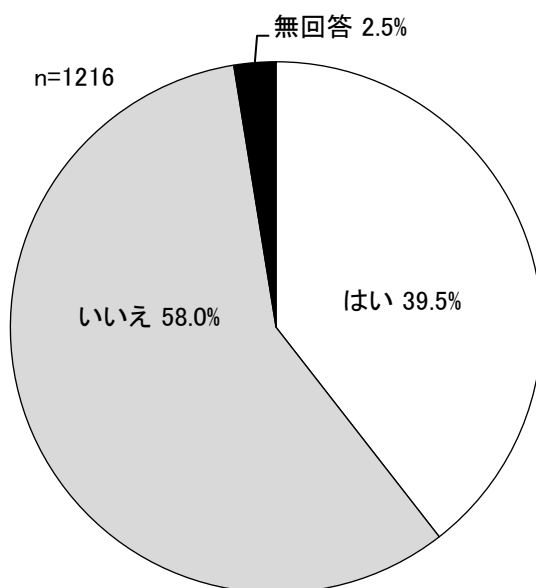
	n	住民同士 の交流イ ベントの提 供	文化・ス ポーツなど のサーク ル活動	市役所・社 会福祉協 議会との 連絡調整	その他	特にな い	無回答	
年代別	18～29歳	68	4.4%	10.3%	8.8%	0.0%	2.9%	2.9%
	30～39歳	107	10.3%	9.3%	8.4%	0.0%	8.4%	0.9%
	40～49歳	159	8.8%	8.2%	10.7%	0.6%	5.7%	0.0%
	50～59歳	179	2.8%	7.3%	15.6%	0.6%	5.6%	1.7%
	60～69歳	215	9.8%	10.7%	19.5%	1.4%	3.7%	2.3%
	70～79歳	319	12.9%	8.8%	20.7%	1.3%	6.3%	6.0%
	80歳以上	165	8.5%	9.7%	21.8%	2.4%	6.7%	12.1%

	n	住民同士 の交流イ ベントの提 供	文化・ス ポーツなど のサーク ル活動	市役所・社 会福祉協 議会との 連絡調整	その他	特にな い	無回答	
地区別	上尾地区	389	8.0%	9.5%	17.0%	1.3%	3.6%	4.6%
	平方地区	55	10.9%	10.9%	20.0%	1.8%	7.3%	7.3%
	原市地区	157	7.0%	7.6%	14.6%	1.9%	6.4%	5.1%
	大石地区	150	13.3%	12.0%	14.7%	0.7%	6.0%	5.3%
	上平地区	144	8.3%	9.0%	13.9%	0.7%	6.3%	2.8%
	大谷地区	108	11.1%	6.5%	15.7%	0.9%	7.4%	1.9%
	原市団地	10	10.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	尾山台団地	15	6.7%	6.7%	26.7%	0.0%	6.7%	0.0%
	西上尾第一団地	61	6.6%	8.2%	31.1%	0.0%	4.9%	4.9%
	西上尾第二団地	50	14.0%	6.0%	18.0%	2.0%	14.0%	4.0%

9. 新型コロナウイルス問題について

問 43 あなたは、新型コロナウイルス問題に関連して、困ったことがありましたか。(どちらかに○)

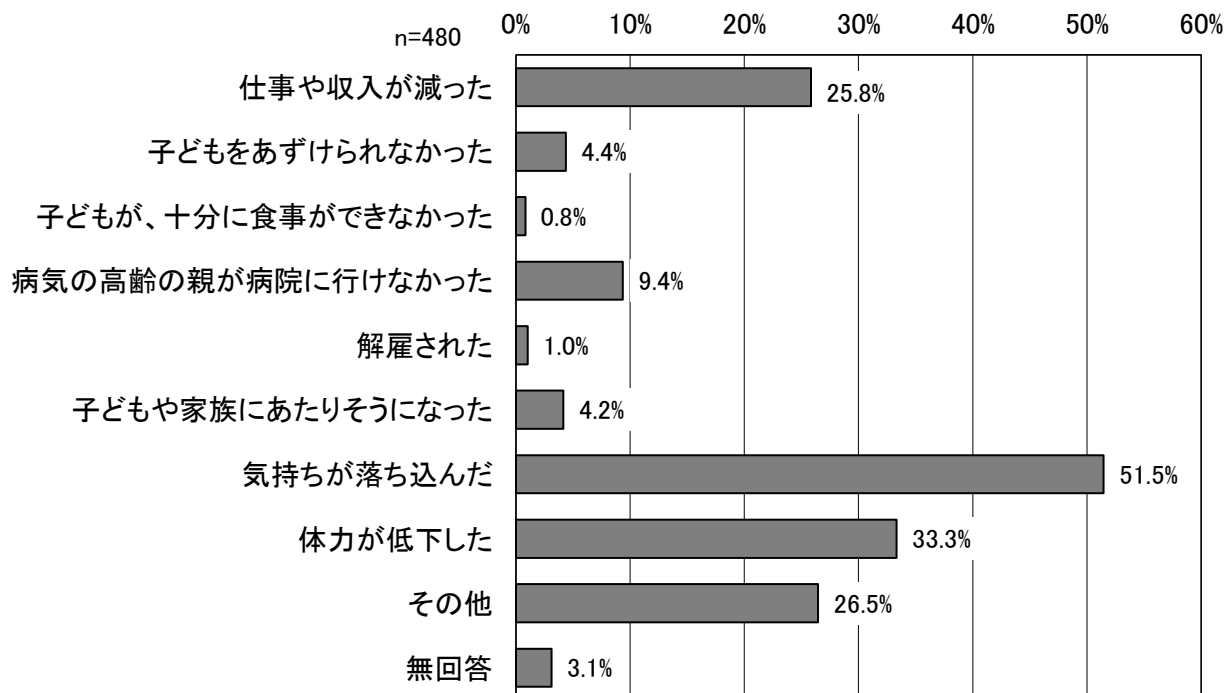
新型コロナウイルス問題に関連して困ったことがあったかについては、「はい」が 39.5%、「いいえ」が 58.0%となっています。



※問 43 で「1 はい (困ったことがあった)」を選んだ方にうかがいます

問 44 それはどんなことでしたか。(あてはまるものすべてに○)

新型コロナウイルス問題に関連した困ったことについては、「気持ちが落ち込んだ」が 51.5%と最も高く、次いで「体力が低下した」が 33.3%、「仕事や収入が減った」が 25.8%となっています。



問 45 あなたは、新型コロナウイルス問題に関連して、心配事や気になることがありますか。ご自由にお書きください。

市民の皆さまからいただいた主なご意見・ご要望は以下のとおりです。

- いつどこで感染するか分からないので心配です。
- 家族がコロナにうつらないか心配です。
- 体調が悪い時に PCR 検査を近くの病院ですぐに受けられるようにしてほしい。
- 新型コロナウイルスが疑われる症状が起こった際の検査を受けるまでの体制が、すべて自分で確認しなければならないのが大変でした。私の場合、病院受診方法（Telにて事前に病院へ連絡する等）を保健所のようなところへ確認し、自分で受信可能な病院をさがし（Telで何件も確認）予約を入れました。症状が比較的軽いのでできたと思いますが、大変だと感じました。
- PCR 検査等無料でできるようにしてもらいたいです。
- ワクチンを 1 日も早く供給してほしい。
- 1 日も早く元の生活に戻りたい。それだけです。
- パートの収入が減って、勤め先の業績も悪いので、いつ解雇されるか心配です。
- コロナが終息したからといって、仕事や収入が増えるわけではない。生活が不安！
- 感染時の収入や費用。
- 会社への補助が社員、個人の補助につながらない場合がある。会社が支援金を得ても会社の存続や社員の雇用が継続される保証はないし、組織ではなく個人への支援をもっと充実させるべき。
- 私の地域のごみ置場に、若い男の人がごみの中から食べられるのを見つけている（探している）姿を見て、今のコロナが、経済的に困っている若い人がいる現実とみて、どうすることもできずショックをうけた。
- 冬のボーナスが出ないかもと言われた。医療従事者にしては月給が安く常に割に合わない中でさらにモチベーションが落ちるし、今後どう生活していこうか悩む。好きで子供がいないわけではないし、将来に対する不安は増す一方である。
- 今後の経済状況。
- 情報の提供、どこでどんな時誰がを公表すべき。
- 個人情報守秘義務はありますが、市内の感染状況をより細かい情報提供が必要である。何時もびくびくしながら生活するのは精神的にも不安である。感染者がどこに居るかわからない生活は怯えてしかない。
- 市民に対しての感染状況の現状や予防対策および対応医療機関について、常に最新の情報提供をきめ細かい展開にしていきたい。市の広報車による巡回広報も単調で同じことばかりを繰り返している。またネットによる周知、市の防災便りもきわめて単調で、最新状況や具体的な対応についてタイムリーに展開してほしい。
- 社会の変化についていけず、孤立化がすすむ。スマホ、コンピュータ、タブレットなど何もなく、情報不足が著しくなる。

- 新聞に毎日上尾市のコロナ感染者数(累計)が載っています。累計は注意喚起にはいいのですが、陰性となった感染者(快復者)が何人いるのか記載されていないため、現在の陽性者は何人なのか(感染実態)が分からず不安感だけが增大していきます。快復者数も発表すべきではないでしょうか。担当部署にお伝え頂ければと思います。
- この状態がいつまで続くのか先が読めず不安。人との交流がなくなった。
- 新しい生活様式がいつまで続くのか。
- コロナに万一なってしまった時の対応について、上尾市として受け入れ体制が十分なのか気になる。(保健所や病院など)
- 一人暮らしの人間が自宅隔離となったら食事も出来なくなる。行政が助けてくれるのだろうか。
- 独居なので感染した際、身の回りの事ができるかどうか心配。そうした際に市などが相談にのってくれるのか?そう相談先もよく分かっていない。
- 施設に入所している老人と会えないことが心配。
- 入院中の家族に自由に面会ができない。
- 夫婦で70代であるため、そして夫が持病を持っている為感染が心配で子や孫たちとも会えず、なるべく自粛せねばと思い早くワクチンや治療薬で治るような体制が整って欲しい。
- 買い物に行くのも怖い時がある。マスクをしていない人が結構いる。
- 東京で勤務してますが上尾を歩く方が怖いです。特に男性は上尾では上尾の駅の車内以外はマスクをしない人が多いです。最初は年配の男性だけでしたが若い人もそうですね。
- 母親が認知症のため、新型コロナウイルス問題を理解できないので当人の手洗い、うがい、マスク等徹底する(させる)事が難しい事。
- 高齢の父に若い世代の親族(孫やひ孫等)を合わせられなくなり、外出もできず結局決まった人(2人)としか会話等出来ない為、認知症が進んでいる。介護施設にいる母も面会が出来ない間にすっかりボケてしまった。父を支えているはずの私たち夫婦の間も孤独になりがちで、会話も無くなり毎日が暗い。とにかく外出して人に合うのが怖いのでどうしても籠りがちになっている。
- 今までジムに行っていたが、コロナ感染が心配で休会しているので体力が落ち運動不足になっている。子どもが在宅勤務になり、朝、昼、晩、食事の用意等大変。ストレスや心配事が多くなり、健康面でも耳鳴り等出て衰えを感じる。旅行や友達との交流も減り楽しみがない。
- 人と会う機会が減り、閉じこもる事が多くなる。病院入院、介護施設の面会が出来るようにした方が良いと思う。(マスク、アルコール消毒徹底はもちろんやる)
- 体調が悪くても、コロナが怖くて受診できません。受診しても薬物アレルギーがあり、薬を服用すると咳が出てしまうので受診するかしないか決心が付きません。
- もしもかかった場合の手順がわからない。病院か保健所どちらが先か、又、最寄りの保健所がどこなのか、場所、電話番号、周知されてない。
- 発熱時の受診の流れ、対処。自分が感染した時の家族の生活。(家事や保育を行う者がいない)
- どこに連絡をすればいいのかを誰でも分かるようにしてほしい。(感染した時)

- コロナウィルス問題の誹謗中傷が気になります。かかってしまった方は本当に大変なのに絶対にやってはいけないと思います。
- 自分や家族がコロナに感染した時、近所などの目が気になる。
- コロナに感染した際のイジメ。
- 差別を受けるのではないかと（地域で、職場で、保育所で）
- 今の所、自分で気を付ける事位しかできないので、やるべき事をやっけていこうと思っています。
- デイサービスに行かせるにも感染が気になるし介護している私や妻が感染していないか不安。
- 十分に注意はしていても外出時などは特に心配で消毒等、家に帰ってからの仕事が増えた。買い物自由が出来なくなった。
- 出掛けることに対して罪悪感、不安があって、なかなか大型施設、デパートなど、遠出ができない。
- 毎日、電車で通勤先へ通勤しており、電車内や駅など比較的人が集まりやすい場所を行き来するため感染しないか心配。
- 子がリモートワークが終わり電車通勤が始まりました（東京へ）。高齢者には恐怖です。予防対策はしておりますが心配です。
- 医療体制への不安、流行拡大期にきちんと対応できるのかPCR検査などがすぐに行われるか。
- 自分になったら、病気になることより、他の人に迷惑をかけてしまう事の方が怖い。そう思うと、外出や遊びなど、中々前のように行けない。
- 犯罪の増加。
- この先まだまだ流行ると思う。これまでの経験を生かして守ること、改善すべきこと等なち学んだこともあると思う。マスクの件にしても、高値の物を買わされたり差別があったり、支援金詐欺が起きたり、想像は出来ても政治的な対策が遅れていると思う。早急な取り組みで老人、子供、未来の若い人たち、障害を持っている人たちを守ってほしい。
- 上尾のコロナ感染防止の具体的な政策を知りたい。
- 上尾市の予防、対策の指導の強化が必要と感じる。「上尾市社会福祉協議会」としての対応は？
- コロナが流行し始めの頃に熱があるので、かかりつけの病院（個人）に電話をしたら別の病院を紹介され診察してもらえず困りました。次の病院を紹介されるなどのたらいまわしされた。
- 個人が普段から（3密）気を付ければ良い。気にしすぎ。
- 具合が悪い場合に行きつけの医院の場合は駐車場で先生に判断してもらい、そのまま病院の紹介があるのだと聞きました。でも私の場合は自宅から病院にTELすると聞きました。車移動は出来ません。バスもタクシーもダメなら何をどのようにしたらよいか分かりません。他市はいつも自転車又は徒歩で生活しています。救急車で行くのでしょうか？一番の心配事です。
- コロナ感染を恐れ、交通手段を利用しての外出が心配で子育て支援にも行けず困りました。身内（子供夫婦）がコロナに感染した場合、小さな孫のお世話ができない不安。
- ワクチンの安全性

- 市立高校、大学の学費が通常通りなのはおかしいと思う。数か月、リモート授業、行事もなくなりそれで同じ学費がどうして必要でしょうか。
- 幼い子供のいる家庭への支援。
- 子供が思いきり遊べる場所が減ったり地域交流の場がなくなり、ストレスがたまっていく一方でした。むずかしい問題ですが禁止することばかりではなくその分新しい方法で違うことを行ってほしい。
- 医療従事者/介護従事者のバックアップ。善意だけでもたれかかるのでは従事者がつぶれる。
- 最近Withコロナという名のもとに、ゆるんできている。学校のPTAの集まり、活動は必要なのか？誰も「なくす」前提で考えている人がいない。あったらいいかもしれないが、なくしても困らないのでは？今までやってきた活動をコロナの中でもこう工夫して前年と同じようにやりました、ではなく必要最低限のものに絞るような動きをしてほしい。PTA活動でコロナに感染したら悔やんでも悔やみきれません。不参加の自由が与えられないような雰囲気なので欠席もできず辛いです。
- 必要以上に不安をあおるニュース等の情報。

自由記述

誰もが住みやすいまちづくりを進めていくためのご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

■地域福祉の意識づくりについて

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
男性	18～29 歳	上尾地区	挨拶や感謝の言葉などをいうことが大切なのではないかと思えます。
女性	30～39 歳	上尾地区	仕事で医療、福祉に携わっています。自分の持てる知識や技術を生かして困っている人を助けたり、地域に貢献したいという思いがあります。（仕事や家庭もあるので制約もありますが）同じような気持ちを持つ人が集まったり、活動するための情報が手に入ればと思います。
女性	30～39 歳	上平地区	一人一人の意識が大切です。
女性	30～39 歳	大谷地区	私は今2児の母です。まだ2人とも未就学児でサークルなどで出会ったママ友しかいませんが同じ地区の人はゼロです。幼稚園に行けば増えるのだと思いますが、町会などでもっと行事があれば今の地点で近所に年の近い子がいるかなど知れて幼稚園選びや色々な相談が出来るなと思いました。私の実家の地域は町会の行事がいっぱいあり、とても楽しい思い出がいっぱいありました。週末スポーツ活動していない子や私立の学校へ行っている子供にとって大切な場だと思います。地区を広げてでも町会の運動会やそうじ運動、ラジオ体操、マラソン大会、かるた大会、お祭り、子供だけではなくお年寄りから子供までみんなが参加して楽しむ、そして地域の仲間づくりに反映出来たらうれしいです。
女性	30～39 歳	平方地区	自分自身が働いて今、自立して生活できているので、福祉サービス、どのようなものがあるかなど把握していない。離れて暮らす両親が高齢になった時、その地域のサービスを使うか、上尾に引き取るか分からないが、いずれにしても、「自分に関係ない」と思っている私のような世代への働きかけは重要に思う。子育ても介護にも関わってないと、「地域」という概念がそもそもないかもしれない。自分で言うのもあれですが。
女性	40～49 歳	原市地区	正直、人との関わる時の「姿勢、態度」に疑問。人選びしていませんか？良い人、苦手な人と各お店でも他のところでも対応する人の表情は怖くて最悪。こんなじゃ地域のまちづくりなんて無理なように気がするのです。そうあってほしくない。外出先でされると悲しいです。みな平等に明るく目指すのならもっともっと笑顔で歩けるまち。差別のないまちを目指していきたいです。

女性	40～49 歳	大石地区	困った時に助け合えるよう、普段から地域の方との(ある程度の)コミュニケーションは必要かと思います。自治会の行事等に参加すると、たとえ顔見知り程度であっても、地域の方、地域の様子が分かり何も参加しないより、とても有意義に思います。いろいろな世代の方が気軽に参加できるような交流の場があると良いなと思います。まずはコロナ終息!!
男性	40～49 歳	-	見守り活動、独り世帯などへの声掛け。障害がある人でも住みやすい環境作り。
男性	40～49 歳	上平地区	誰もが住みやすい→多様な価値観があるのでそれを受け入れる環境づくりが、まちづくりと思います。ただ、平均的な取り組みでは何も変わらないので、ある特定のサービスとか支援とか特化した行動が求められると感じています。
男性	40～49 歳	西上尾第二 団地	子育て世代が正規就労者である割合が低下してきていることから、地域福祉の視点を広げて地域の中小企業や商工会との情報交換、連帯、アイデア出しを行い、安定して仕事が出来収入を得ることが出来る世代を増やしていくような大きな視点で地域福祉を進めてほしい。
女性	50～59 歳	上尾地区	相手の立場を考えた行動・言動をして思いやりを持って人と接する事が大切です。どんな場合でも威圧的な態度を取ってはいけません。市民全員が優しい人である事を願います。
女性	50～59 歳	上平地区	昭和の時代は終わり、若者には、今の社会、今の時代に合う地域作り、そして、昭和を生きてきた高齢者には、それに合った対応が必要。要するに、別々の対応でないとわかりにくい。
女性	50～59 歳	西上尾第一 団地	助け合いは、当たり前と解ってはいるのだが、後は、怯まぬ様に”互いに踏み込み過ぎない仕方”が無いものか…?
男性	50～59 歳	-	街灯の充実。市をあげて挨拶の励行推進”おはよう”運動。挨拶が出来ない様であれば明るく気持ちを許せる状況にならない、進まない。従って安全、福祉等の活動は結果が出ない。
男性	50～59 歳	上尾地区	隣近所の顔はわかる付き合いは必要。過剰にストレスとなるような付き合いは不要。いざというときに助け合える気構えは要教育。
女性	60～69 歳	上尾地区	地域の活動に関心が無い人達が多い。様々な行動やイベントにも参加する人は同じメンバーで新しい人々が増えない。地域のつながりは必要としていないのかと思う。(必要を感じていない?)

女性	60～69 歳	上尾地区	子育てするなら上尾！といわれてきたのは・・・遠い昔になってしまったのはなぜ？コロナ禍の今、それぞれの世代での生きづらさが表れていると思います。高齢者・障害児者に対する心のバリアフリーを取り除く取り組みに期待しています。（建物のバリアフリーは進んでいるので）それが地域共生社会の実現につながるのでは？
女性	60～69 歳	上尾地区	高齢や一人暮らしの世帯に声掛けや安否確認をしてもらえると住みやすく安心できると思います。
女性	60～69 歳	平方地区	「誰もが」むずかしいですね。
男性	60～69 歳	上尾地区	市と市民が協力し続けられるように小中学校から（子ども達へ）の教育を。
男性	60～69 歳	上尾地区	個人個人が常識を持って人と接するという基本的なことを実践することが大事。特に難しいことではないと思う。
女性	60～69 歳	上平地区	高齢者、障害者については地域での手助けは難しいと思います。その家族同士なら繋がっていきえるとは思いますが、経済的な支援ならありがたいですけど、今はお金を払ってケアを利用しています。同じ町に住んでいるのでトラブルや守秘義務などあらゆる問題が生じると思います。民生委員、ボランティア、包括センターなど守秘義務についての教育が必要だと思います。家族のことを他人に言われると住みにくくなります。認知症になったことなど面白がって噂を流す人は確かにいるので、手助けをしようとはしていない人が多いです。
男性	60～69 歳	西上尾第二団地	私の住む地域も高齢化が進み、社会の見守りの大切さを実感します。もっと若者の組織的な活動が活発になることを願います。
男性	60～69 歳	大石地区	他人事には干渉しないが相談に乗れる場が必要である。
女性	70～79 歳	原市地区	ここは災害の少ない地域で非常に住み良い町です。であるがゆえに、住民の危機感があまりにもないように思います。
女性	70～79 歳	上尾地区	自分 1 人が！の発想じゃなく、自他祝福の気持ちをお互いに持てる社会に！
女性	70～79 歳	上平地区	他人様に対して、自分に対してもプライベートに気をつけること。
女性	70～79 歳	大谷地区	住民全体に協力の意識がない限り無理だと思います。労り合いに欠ける。自分自身で精一杯で余裕がない人が多いから皆、他人の事まで考えられない。勝手な人が多い思いやりの精神が全くない。自分さえよければいいという人が多い。
男性	70～79 歳	上平地区	必要以上に個人の権利を主張しない。

男性	70～79 歳	上平地区	住みよいまちづくりのためには、挨拶ができる仲になることが大切である。挨拶ができる仲になれば大概のことはなんとかなると考える。そのためには、地域で行う各種催し物（夏祭り、体育祭、石尊講、防犯対策、高齢者支援、防災対策等々）に参加し、その活動を通じお互いに知り合うことが肝要である。各種催し物を適切、円滑にそして多くの人に参加しやすく開催するためには地域の努力はもちろんであるが、上尾市や社会福祉協議会の役割も大切である。地域へのきめ細かな指導、調整とともに財政面での補助の一層の拡大を要望するものです。
女性	80 歳以上	上尾地区	みんなで協力。
男性	80 歳以上	原市地区	このことについて、自分自身をどうするか、漠然としか考えていなかったなので今後考えます。
男性	80 歳以上	上平地区	ネット社会で老人にはついていけない部分も多くなりました。子どもや地域の方の支援に頼ることが必要とはいえ、なかなか頼みづらいものです。災害時などは地域の方の協力が不可欠と思いますが、いざその時になってみないと分からないことばかりで不安は否めません。
男性	80 歳以上	大石地区	地域での交流は大切だと思いますが高齢者になると行動が伴いません、ですが地元の発展は願っています。地域の皆様のご協力が大事です。

■ 地域の中での交流について

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
男性	40～49 歳	大谷地区	地域でのカラオケ大会等、様々なイベントを増やして欲しい。自然の多い美しい街づくりを重視して欲しい。公園周辺や住宅地の路上駐車が多く不安。公園での利用方法が乱雑で、度々ボールを車にぶつけられる。祭りや花火大会等も小さな規模のものでも良いのもっと回数が多いと嬉しい。
男性	50～59 歳	上尾地区	高齢者が気軽に集まる場所をもっと作ったり、一人で暮らす高齢者の見守りなど高齢者が住みやすいまちをつくってほしい。また二世帯住宅応援など子供や孫も一緒に住めるよう支援したらよいのではと思う。
女性	60～69 歳	上尾地区	住宅が密集した地域に住んでいますが、小さな子供たちが遊べる場所があったらいいなと思っています。現在 1 ヶ所もありません。遊具のある児童館で自由に遊べることや公園があったらいいなと思っています。高齢者が気軽に休める憩いの場所（建物）があったら少しでも認知症の予防につながるのかなと思っています。高齢者たちが歩いて立ち寄り交流をはかれる建物があったらいいなと思っています。

女性	70～79 歳	上平地区	地域での交流がなく、災害（地震等）があった際の避難場所とか、避難した場合どんな様子になり、どんな支援を受けられるのか全然わからず不安です。上平地区に住んでいます。避難場所は、平塚公園になっているが？上平公園の方が近く、平塚公園ではどんな支援を受けられるのか解らず、身体が不自由になっているので、いつも不安に思っています。家に家族が居ない時の避難が心配です。
女性	70～79 歳	大石地区	地域のイベントでもっと大勢の人が参加してほしい。
女性	70～79 歳	大石地区	（50年以上）長年生活をしていると、新しく（若い人達）（移り住んできた人）との交流がなくて近所付き合い出来なくなる。（あいさつ程度はします）
女性	70～79 歳	大谷地区	フラワーロードなど積極的に参加してきれいな地域になることと、みなさんとの交流もできるので一石二鳥になるのでは。
男性	70～79 歳	大石地区	世の中いろいろな人がいます。でも地域の集まり、イベントをやっていたら繋がれます。今、それが出来ません。集まりの重要性を感じます。
男性	70～79 歳	大石地区	昔からの上尾住民とまだ上尾市民暦の浅い新住民の混在する地域では、地域愛、地域感情等何かと隔たりがあるように見受けられます。
女性	80 歳以上	原市団地	団地5階まである階段なので知人との交流がしにくい。家にこもりがちになる。品川から今の団地に移り住み55年くらいエレベーター出来ると良いが。
女性	80 歳以上	上平地区	やはり近場の人達の交流だと思います。今コロナで人と会話もできず、必要な事だけで淋しいです。早くマスクのない日が欲しいです。何でも相談できるところ。漢方薬やサプリメント、病院の薬の相談できるところ。
男性	80 歳以上	上尾地区	高齢者が引き込まることがないように、地域毎に高齢者を対象としたサークル等、集まる催しがあれば良いと思った。
男性	80 歳以上	大谷地区	地域のイベント活動に参加が前提で福祉活動が動いている様感じます。これらに参加できない状況下の人間にとってどの様に地域の又は市の福祉活動に引き入れる手段が難しい様に感じますが。

■身近な人間関係づくりについて

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
女性	40～49 歳	上尾地区	隣近所の付き合いが希薄。私が子供の頃は隣近所の人と話に来たりしていたが、今はその頃の世代が亡くなり、若い人が引っ越してきて殆ど付き合いがないです。高齢の人も生活が苦しいと昔は親しくしていたのに、今では昔のような付き合いはなくなりました。皆、人は人、自分は自分的な考えの人が多し。人は皆 1 人では生きていけないのに年をとったり病気になったりして困ったりしないと気付かないのでしょうか？ どうすれば私が子供の頃のような温かい付き合いが戻るのでしょうか？あと高齢者を敬うということを知らないのでしょうか？「自分さえ良ければいい」的な考え方の人が多いように感じます。
女性	40～49 歳	上平地区	高齢者のひとり暮らし、障害者（児）の親亡き後のこと、民生委員さんはじめ近隣住民で気付き手助けできる支援の輪を広げられるようにしてほしいです。
男性	40～49 歳	西上尾第二団地	高齢者が多いという事で、近所も、色々な事がある様です。トラブルや、いわゆる“キレる老人”という方もいらっしゃる様で、若い世帯や、ミドルの世帯あたりが、気をつかっている現状を見ると、行政が、しっかりと、事を行うと言う事に尽きると思います。関係無い事ですが、丸山公園の“かいぼり”について。それまでの、現状を、“つり人”にその責任を押し付けたのは、上尾行政の言い訳と考えています。外来種については、定期的に駆除し、保全するのが、望まれると考えます。
男性	60～69 歳	-	誰もが隣人（地域）を安心して信頼できるよう日々の生活に精進したい。
男性	60～69 歳	上尾地区	高齢者が気軽にに行ける場所が少ない。高齢者は行くところが無いので結局同じような場所に集まってしまう。
女性	70～79 歳	上尾地区	ほどほどの付き合いがいいと思う。
女性	70～79 歳	平方地区	近所に病気で身体がなかなか思うように動かさず困っている人がいます。できれば、福祉施設に入るか援助を受けた方がいいと思うのですが、それ程親しい付き合いしてないので、こちらからどの程度声かけをしたらいいのかよく分かりません。一応ゴミ出しのお手伝いしますと申し出たら引き受けていただけたのですが、その他の事はどうしているのか分かりません。市の方に相談していればいいのですが…。
女性	80 歳以上	大石地区	特にご近所では、自分の家の周り等よく見守り、他に迷惑をかけぬよう見守ってほしいと思います。今は木々等の葉等が落ち片付けをした後、サッパリとした気持ちになります。こんな小さなことから気を付けて生活出来たらと思います。

男性	80 歳以上	原市地区	隣近所の身近な人との挨拶を実行する。市の清掃日には積極的に参加し、日頃思っていることを話し合う機会をもうける。「広報あげお」で福祉コーナーをもうけて PR をする。
男性	80 歳以上	平方地区	コミュニティ、人間関係が叫ばれてきたが逆の方向に進むことを危惧します。

■地域における活動について

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
女性	18～29 歳	上尾地区	各町内会が活発に運営できると地域の人達の交流へつながるので、町内会への支援をお願いしたいと思います。
女性	18～29 歳	上尾地区	毛布などごみに出せないもののリサイクル活動を地域でやってくれると助かる。
女性	30～39 歳	大谷地区	町内会を再構築する必要あり。年寄りピラミッド（人口動態）とやっていることがあっていない。
女性	40～49 歳	-	適度な近所付き合いでいいのに強制的にボランティアに参加しなくてはならない地域があり住みにくくなる。PTA活動も同様。
女性	40～49 歳	原市地区	地域の中に生きる個人（自分）を意識して生活している人がどれだけいるのか疑問です。自分さえよければいいと考えている人ばかりなのではないでしょうか。お互いさまの精神の欠落している人が多く見られます。交通ルールの悪さにも自分さえよければと言う人の多さが表れていると思います。自治会にほぼ強制加入させられ、自治会費を徴収させられ、なのにコロナなのでイベントを無くす割に自治会費の返金も減額も無い。自治会など一部の人の暇つぶしで運営しているものと思えません。
男性	50～59 歳	大石地区	地域にある組織や団体に対して、整合性があるかどうかを抜き打ち監査し、指摘箇所があれば改善処置される。
男性	50～59 歳	原市地区	自治会に入っていますが、自治会と社協との連携や、その活動のアピール、広報を充実させる事が必要と思います。なかなか地域へのアピールの場などはないと思うが、夏まつりや様々なイベントの機会を利用することで、浸透させることが大事です。せっかく活動をしているのに、皆がそれを知らないのはもったいない。
男性	60～69 歳	平方地区	地域のサークル活動の推進。（趣味、特技を活かした規則の緩い集まりが多種多様であれば、多くの人と触れ合う機会を提供できる。外出する動機がなく家で孤立感のある人にいろいろなサークル活動を提示できれば、生活に潤いを与えることができる。トランプや将棋のようなものでもいい。卓球やバトミントンでもいい。気楽に参加できるサークル活動を恒常的に提供できないものか。精神的にも肉体的にも健康になり元気になれる。多くの雑多な緩いサークル活動は、市全体にも活力を与えるものだと思う。

女性	70～79 歳	大石地区	仕事に明け暮れて地域福祉活動の事をあまり知ってなく申し訳なく思います。考えがハッキリしないので適当に〇がつけられませんでした。
男性	70～79 歳	上尾地区	(団地に住んでいて思うこと)若い人達も居住しているが忙しいのか、福祉、自治に関しては長年わたって決まった人が決まった仲間とリーダーをしていて、仲良しクラブになっている状態に感じとれた。いざ何かあった時に70歳以上の老人同士で情報伝達ができるのか少々不安になった。
男性	70～79 歳	大石地区	自治会の役員になりますと、色々出席する機会が多く病人を持つ人にとっては大変負担になりますので、少しでも減らしてもらえたらと思います。特に大切なこと以外は電話連絡か又は郵便で済ませることが出来たら本当に助かります。

■地域人材の育成・活用について

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
男性	50～59 歳	大谷地区	福祉の担い方は自治会→NPO へ。1.人材育成 2.情報管理 3.効率的な資源配分。

■既存施設の活用やつながりづくりについて

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
男性	30～39 歳	大谷地区	子どもと遊んでいると公園の老朽化目立ちます。また運動公園と水上公園を連動して活用すればもっと利用したくなる公園になると思います。
女性	40～49 歳	平方地区	インターネットを利用したオンラインでの相談窓口の充実。y o u t u b e を利用した情報発信(民間会社のウェザーニュースのような24時間ライブが理想→ツイッターもいいかもしれません。)お年寄りもインターネットを使えるようにタブレット等を配布。子供食堂を利用しやすくする。子供が遊べる公園や施設を増やす。小学校にあがる前までの子供たちの子育てをもっと支援してほしい。
男性	40～49 歳	-	水上公園プールの現状を放置するのではなく、修繕もしくは再建活動が必要ではないでしょうか。
男性	40～49 歳	大石地区	アリオ上尾の中の店(テナント)で働いているが10万円給付金や、国勢調査、健康のことで相談に来る高齢者がとても多い。(スマホの使い方なども)ケータイ屋ではないです。寂しさからおしゃべりで長居をする方も多い。(商品購入無し)地域で交流、相談し合える環境を作ってほしい。ベニバナウォークのようにSCの中に市役所の情報発信の場を作ってほしい。新しくハコモノを建てずに(不便なところに作らず)駅前やSCの中に図書館や投票所、相談窓口を作ってほしい。

女性	50～59 歳	原市地区	どの世代もコミュニティが大事だと思います。公民館等でのイベントの充実よろしくおねがいします。
女性	60～69 歳	上尾地区	図書館が充実していないのが残念です。文化都市に住むことは、人生の充実につながると思います。
男性	70～79 歳	上尾地区	家の近くに空き家を利用した「老人いこいの家」が欲しいです。「ぐるっとくん」の本数をもっと増やして欲しい。

■地域での活動や福祉活動について

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
男性	60～69 歳	上尾地区	町内会の集まりが少ない。
女性	70～79 歳	上平地区	地域の民生委員の方にお世話になっています。助かります。
女性	70～79 歳	大谷地区	今年 4 月より町内会費が約 2 倍になり脱会する人が多くなったとか又、勝手に抜ける方もいて、ゴミ出しの場所は会費より支払われているのにその方に言うことも出来ず不公平感があります。班で話し合いをと言いますがそれは区長さんをお願いしないと気まずい気分になってしまいます。この地区は、ゴミ問題がポイントです。
男性	70～79 歳	大谷地区	福祉で働いている方は、個人情報に壁になっていて民生委員の方は大変だと思います。

■ボランティア活動について

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
女性	50～59 歳	原市地区	不景気だと無償のボランティアは集まらないと思います。やりたい事、やってほしい人、やれる人を登録制にして、多少でも賃金を出して頂ければ空いている時間ならやっても良いと思う人もいるのではないのでしょうか。
-	60～69 歳	大石地区	近所の人から、子供食堂が井戸木 2 丁目で行っていると聞きました。自分自身パートで介護職に就いているため、あまり時間はないのですが、ボランティアとしてお手伝い出来たらと考えています。
女性	70～79 歳	原市地区	老人ホームでボランティアを 10 年させて頂いています。主にさいたま市です。上尾市のホームもあります。さいたま市住民にはボランティアの時にシールを貰い、1 年には結構集まります。そのシールは年 1 回のボランティア仲間の食事会に助かります。上尾住民には何も頂けません。気持ちだけボランティアの人々にもお礼を考えてほしい。

■地域で孤立している人への支援について

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
男性	50～59 歳	上平地区	しらこぼと団地に住んでいた友人が親の施設入所が決まり本人が居住することが出来ず転居せざるをえなかった。それとは別に空き室が増え老人が残り住みにくいと聞きました。独居老人の方が何かあった時の通報システムを考えて欲しい。空き地、空き家の有効活用。
女性	70～79 歳	大石地区	足が痛いときの買物。電球の交換 重い物の移動 娘二人が近くに居りませんので、又頼みたくても、コロナで気管支の悪い私の為、娘も来にくくなってしまいました。今は頑張っていますが、気軽に頼めたらと頭をかすめるときがあります。小さなことを頼めたら、うれしいのですが。良い意見が出せません。。。。。
男性	70～79 歳	上尾地区	身体の健康は突然におこって重病となり死の寸前まで行く。楽しく生きたのは半年前まで。とうとう一人になってみて、すぐそばに死が近づいているのが分かる。

■DV・虐待等の防止について

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
女性	50～59 歳	-	特別老人ホームの対応が非常識でも、結局、市、県の窓口は聞いてくれるが指導できる立場になく解決しない。泣き寝入りするしかないことがよく分かった。双方の見解の相違で老人ホームで話している内容ではなく、医師の指示があっても薬をあげない、救急車に施設から運ぶことになっても、保険証等を毎回忘れる施設。シャワー入る普通の生活で虐待に近い行動があり、相談しても指導できない立場に憤りを感じる。諦めるしかないシステムを無くし、困っている人に愛を!!思いやりを自分を含め全体で考え行動できると良いと思う。変わらない、変わらないとは思う。キレイ事で終わると思います。

■健康づくりについて

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
女性	30～39 歳	上尾地区	インフルエンザ補助を全市民にしてほしかった。北上尾駅でも上尾駅の様な、イベント？（イベントスペースでの何かの販売）をしてほしい。ただ、引っ越した際、市役所の対応がよかったと思います。ていねいに教えて頂きました。ありがとうございました。大変な時期かと思いますが、これからも宜しくお願いします。程々にがんばってください！
男性	80 歳以上	西上尾第一団地	食事は 1 日 1 回半ぐらい、水分は 1 日 4 リットル、毎月 1 回は内科に行っている。目医者も行っている。

■福祉情報の入手について

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
男性	40～49 歳	上平地区	給付金、補助金など、対象市民がそれらを受ける際、市民が自 ら行動しなければ情報を得られない、役所から知らせが来ない等の 「言われぬから渡さない」といった不親切な仕組みは直らない のでしょうか？
女性	70～79 歳	上尾地区	今年 4 月頃から広報その他がポストインされるようになりました 。回覧とちがいポストインは配布されないお知らせが多くなり ました。福祉のことも全然お知らせがないのでわかりません。実 際自分達がおかしくなった時はどうしていいか周知されてない 様に思います。広報にもっと一緒にチラシ・パンフレットを入れ て下さい。広報に福祉の手続きマニュアルなども載せて欲しいで す。

■相談窓口について

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
男性	30～39 歳	上尾地区	自分や家族の身にもしものことが有った場合や災害に見舞われ てしまった場合などに、パッと見てすぐに連絡、相談ができる窓 口の一覧表のようなものがあるととても便利だと思う。
女性	70～79 歳	-	市の福祉課の対応がまず大事。困った時にどこに相談したらいい か分からず悲劇が起きる。
女性	70～79 歳	西上尾第一 団地	今まであまり感じたことがなく身近な相談窓口があれば安心で す。
男性	70～79 歳	上平地区	様々な立場から、問題や意見をすい上げる方法を工夫する。
女性	80 歳以上	上尾地区	人生百年時代を迎え、1 人暮らしの高齢化が進んでおりますので 終活支援活動等の充実した窓口を設けて頂き、一日も早く安全な 暮らしのできる上尾市になる様期待したいものです。最近、 特に高齢者をターゲットにした詐欺事件が多発しておりますが、 誰にも親があってこそ子どもでありますから良心を持って人 生を歩んで欲しいと切に願っております。
男性	80 歳以上	大石地区	いざという時の相談窓口の充実

■福祉サービスについて

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
女性	30～39 歳	-	職業差別的な事を少し言われた。介護福祉士である事に不安を感じた。
女性	30～39 歳	原市地区	親を介護しながら子育てをしているのですが、なかなか同じ境遇の方と出会うことがなく、そういう方たちが集まれる場所があったらお話ししたいです。
女性	30～39 歳	上尾地区	子どもが気軽に遊べる場所の充実（公園など）。おむつ代無料などの子育てに対する支援。
女性	30～39 歳	上尾地区	仕事をしていて育児もしている。来年から保育園へ預けるつもりだが、駅などに預けて各保育園へ送迎してくれるとありがたい。そうすれば家の近くの保育園に預けられなくても選択の幅が広がる。
女性	30～39 歳	大谷地区	福祉の情報が入ってきづらい。子供が出来た時に初めて「上尾市では様々な福祉の取り組みがあるんだと」と知った。これは市役所で母子手帳を貰った時に教わったことだったけれど、生まれてからずっと上尾市に住んでいて初めて分かったことだった。もっと誰でもどんなことをしているか分かる、又は調べられる様情報提供をした方が良いと思う。子育てに関することはとても助かっているし、上尾市で子育て出来て良かったと思うので知らない人が沢山いる状況はもったいないと思う。
男性	30～39 歳	原市地区	障害のある子を育てています。学校を卒業した後、働く場があるか、親である私達が亡きあと、どう生活していくかがとても不安です。作業所やグループホームなど安心してお願いできる場が増えて欲しいなと思います。
男性	40～49 歳	-	問40にて“障害者が”ではなく“障害をもつ方”とか、言い方考えてもらえませんか？私も今年から障害者になりました。なりたくて、なる訳ではありません。以後、気をつけて記載する様に！！
女性	50～59 歳	大石地区	安心して子供を預けられるところが欲しい。学校で預かってもらっていましたが、時間が短く在宅では仕事ができない人間を助けて欲しい。保育園、学童、先生大変です。でも、働かなくてはいけない人間、頼る両親も居ない、どうにか乗り切りました。
男性	50～59 歳	-	上尾市の福祉は良くやっているといます。
男性	50～59 歳	-	人口の割に子育てに関する福祉が充実していない。オムツサービス券や産後のサポート体制を整えられたら良い。

男性	50～59 歳	原市地区	住民の多様化が進行していると感じます。子育て、介護で悩む方がいなくなるよう、福祉や医療の充実を期待します。地域交流といっても世代間格差や、観念の違いなど個性の違いとも尊重しなくてはならず、個人情報共有することも難しくなっていると思います。（紙ベースの国勢調査が続いていることにも疑問が残ります）マイナンバーカードを充実させ、住民の情報を行政が把握し適切な施策を打ち続けることに期待しております。
男性	50～59 歳	上尾地区	子育てとか、子供のいない私にとっては介護している我々を支援してほしい。頑固な親を見るのは精神的にも肉体的にも難しいし、特に金銭面でもひっ迫している。妻は仕事を休み時短にしたり身体的も精神的苦痛で身体をこわしている。福祉計画をするなら介護している人の事を一番先に考えてください。
男性	60～69 歳	大石地区	働けるのに働かないで生活保護を受けている人が多いように思われる。認定には厳しい審査をお願いしたい。
女性	70～79 歳	-	障害年金だけでは介護施設の入所費用は赤字です。障害年金に給付金が付くようになりましたが、国民年金、厚生年金でフォローできませんか？
女性	70～79 歳	上平地区	受けられる福祉サービスがよくわからない。何が受けられるか明確にしてほしい。（特に高齢）
女性	70～79 歳	西上尾第二団地	上尾市が行っている高額介護サービス費の支給は大変助かりますし、画期的だと思います。（老人ホームに入る人（介護保険サービス利用者）をどう世帯区分するのか、具体的に言うと住民票をおいている西上尾第二団地となり、息子と同一の世帯となるのかははっきりわかりません。→サービス費の上限額にかかわる？）景気が良いと思われない中、また高齢化（日本全体）が進む中、高齢者対応は今後ますます大変になると思います。私は若い頃のパート収入の貯金とわずかな年金で老人ホームに今入っていますが、お金がなくホームに入れられない人もいると聞きます。今後社会がどうすべきかはわかりませんし、大きな不安の中にいます。
女性	70～79 歳	大石地区	3 年前に 93 才の父を亡くしましたが、介護認定をなかなかしてもらえなくて本当に大変でした。何のために介護保険を払っているのか疑問に思いました。包括の方も来てくれたのですが助かったとは思いませんでした。介護認定 3 以上ではないとどこにも入れない、本当に辛い思いをしました。何のための介護保険、本心、払いたくない。高いお金を払っているのに何もしてくれない。※認定を少しでも低くしようとする意図を感じ、助けてもらえなかったという喪失感で一杯です。

女性	70～79 歳	大石地区	今は夫婦健在でそれ程不自由なく生活しておりますが数年後のことを考えるとご近所も大切ですが、安心して介護が受けられるよう、そして老人ホームも高額施設ばかりでなく誰もが入居できるホームが必要だと思います。
男性	70～79 歳	大石地区	高齢者に対するケア体制の確立。高齢者が声を出せる体制づくりが必要。
男性	70～79 歳	大谷地区	高齢者が増加している状況について上尾市の受け入れ態勢が十分でないと思います。例えば災害時の緊急避難するときについて。避難する施設ではコロナ感染に対する施策、不十分だと思っています。3密を避けるためのスペースの確保、手洗い、清潔の維持、トイレの不足、マスクの準備などが出来ていないと思います。もっと積極的に上尾市で対策してほしい。
女性	80 歳以上	上尾地区	現在、介護施設に住んでいる為、地域全体の事について良く知らない。
女性	80 歳以上	平方地区	今はホームのお世話になるようにしていますがお金の心配が毎月アタマからはなれない
男性	80 歳以上	上尾地区	病人で動きが取れないので、ついででも良いから、ちょっとした買い物をしてもらえればいいかな（有料でも）。（例えばハンバーガー1 つでも）
男性	80 歳以上	大石地区	介護認定を受け利用している（在宅福祉サービス）人達は身近で見えても充実したサービスを受けていると思う。介護認定の仕方に大きな問題あり納得がいかない。サービスがあまり充実しすぎると近所付合いを遠ざける様だ。健康長寿で頑張っている老人達にも褒めみたいな制度があってもいいと思う。皆なの介護保険なのだから。

■防犯・防災活動について

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
男性	30～39 歳	上平地区	まず、近年外国人居住者が増えてきている印象があります。その中でマナー違反が多く見受けられ、それを市役所や警察に相談しても全く相手にされない状況です。例えばモペットという電動バイクを乗り回していることや、言葉も通じない人が地域にいるのはとても不安です。特に最近は東南アジア系の外国人による犯罪も多くあるのできちんと市で管理していただきたい。また公園にはフィットネスジムにあるような運動器具を設置してほしい。ジムに通うとなると月5千円とかなり出費になります。公共施設である公園にそういう設備を設けるべきではないでしょうか。

女性	40～49 歳	上尾地区	防災面では、防火用品の備蓄が何処にどれくらいあるのか分かるようにしてほしい。ぐるっとくんのバスの本数が少ない。上尾市に住んでいることのメリットを感じない。魅力ある街づくりを期待します。
女性	40～49 歳	上尾地区	最近上尾でも犯罪が多くなっているのにもともない大変不安である。特に自宅にいる父親がまきこまれないようにいつも注意を払っていて父親にもしっかりと話をしている。今後警察官なども巡回などをしっかりと頻繁にしてほしいものです。
女性	40～49 歳	上平地区	街灯や防犯カメラなどが増えたら助かります。夜間など物騒な話を聞くので。防災冊子が欲しい。
女性	50～59 歳	上尾地区	とにかく、犯罪のない町にしてほしい。空巣も多いので、とにかく目立つ「パトロール」をして不審者が困る町づくりにしてほしい。
女性	50～59 歳	上平地区	1.防犯カメラの設置 2.道路灯のLED照明の設置、交換 3.警察と自治会による交通ルールの指導(歩道と自転車の区別が理解されていない。自転車は歩道では押して歩くべきである、自転車マナーが悪い、歩きスマホが多い、自転車の並列運転が多い(伊奈学の生徒)) 4.循環バスを30分毎に1本(朝・夕は3本/H)65才以上は無料にしてほしい。また、バスの運転手のマナー及び運転が悪い(荒い) 5.自転車の駐車が悪い(ため歩行者が歩きにくい(通勤駐車が多い) 6.タクシー利用券の配布(月1回利用・無料・基本料金内) 6.タクシー利用券の配布(月1回利用・無料・基本料金内) GO TAXI(市の負担)
女性	50～59 歳	大石地区	藤波に住んでいますが、避難場所に行くまでの道のりが困難です。小学校に行くには遠く、低い坂道を通らなければ行けません。なので自宅にとどまる地域の年配者も多いという話を聞きます。
男性	50～59 歳	上平地区	夜になると感じるが、街灯の少ない場所が多くあるのももう少し街灯の数を増やして欲しい。住宅地などのパトロールの強化(夜間など)も必要だと思います。
女性	60～69 歳	上平地区	アンケートが長い(沢山)ので疲れしました。昨年の台風の時、避難する予定でしたがタイミングが分かりませんでした。早過ぎても学校が閉じていそうで!!車運転できないので高齢の母を連れて避難するのに、雨・風が吹かない(強くなる)前に行きたいのですが…。
男性	60～69 歳	原市地区	街灯を増やしてほしい。指定ゴミ集積場をきれいにしてほしい。
男性	60～69 歳	上尾地区	上尾警察署は熱心にパトロールしていただいております、いつも感心(感謝)している。
女性	70～79 歳	上平地区	ヘリによる「防災上尾」の声がこだましてほとんどわからない。遠くで言っているからなのか?「防災桶川」のヘリはよくわかる。(人探しなど)

女性	70～79 歳	大谷地区	夜になると感じるが、街灯の少ない場所が多くあるのでもう少し街灯の数を増やして欲しい。住宅地などのパトロールの強化（夜間など）も必要だと思います。大谷本郷地区は緑豊かで済みやすい所ですが、緑がどんどんなくなり宅地になり一抹の寂しさを感じます。道路の曲りが多く危険を感じます。道路整備がされることを願います。
男性	70～79 歳	上尾地区	自然災害時の対応（地震、台風等）夜間に灯が少ない（暗い）。
男性	70～79 歳	上尾地区	犯罪防止。常識ある人間の育成（日本全体の教育の問題）最近の親は子どもがそのまま大きくなったように感じる。自身の子どもに注意も出来ない、他人の事は全く考えない親が多いように見受けられます。
男性	70～79 歳	大谷地区	安心、安全のため該当（防犯灯）を増やして欲しい。

■交通安全対策について

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
男性	18～29 歳	上尾地区	アンジェのところの横断歩道の所が交通量が多いのに、信号がなく危険なので信号機をつけて欲しいです。
男性	60～69 歳	上尾地区	上尾市役所前の横断歩道を渡る時が非常にこわい。特に朝早い時（歩行者が1人、2人で暗い時）右折車、左折車が歩行者がいるのに強引に走って来る時が多々あり、何度か危ない目があった事があります。防犯カメラの設置とか注意喚起の立て看板など何か対策をとってほしい。
女性	70～79 歳	-	車を運転する人たちへのマナー。
女性	70～79 歳	上平地区	毎日が（ニュースで事件、事故等々）家からは出られない。道路上も大変危険である。交通ルールを守るドライバーが少ないです。合図（右折、左折、進路変更等）が遅いのがほとんどです。交差点で出るのが30%くらい！！
女性	70～79 歳	西上尾第一団地	高齢者が多くなり外見では解らぬ体力のあり方は（後姿）判断しにくい。信号機のところは特に注意が必要だと思います。
男性	80 歳以上	原市地区	交通ルールを守り交通事故死亡者がゼロになるような警察としての指導が必要だと思います。

■道路環境やユニバーサルデザインについて

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
女性	18～29 歳	上尾地区	道路の整備（一方通行や路面の凹凸などの整備）
女性	18～29 歳	上尾地区	もう少し道路照明灯を付けて欲しいなと思います。とくに新築住宅周辺ではとても暗いです。
男性	18～29 歳	上尾地区	駅前の道路を広くしてほしい。可能であれば映画館があればもっと上尾市が活発になるのではと思った。

女性	30～39 歳	上尾地区	警察の見守り（夜）を増やして頂けると安心できます。陸橋を増やしてくれると助かります。市役所のところ（17号）、ひどすぎるので。自転車の道をつくってくれても守ってくれる人が少ない。危ない。
男性	30～39 歳	上尾地区	水上公園と運動公園を結ぶ歩道橋。※水上公園の歩道橋は自転車用のスロープしかない 車いす、ベビーカー上がれない 愛宕交差点。（17号と県道川越上尾線）の歩道橋。今の形状だと車いすやベビーカーの人が歩道橋を利用するのが困難（バリアフリー機能が無い）愛宕交差点に関しては、中途半端な歩道橋であるため東西南北すべてに橋をかけるべき。交通量が多いので横断歩道が非常に危険。足が悪い人は横断歩道渡るのがギリギリで危険。
男性	40～49 歳	原市地区	道路が悪く歩きにくい所が多いと思います。
男性	40～49 歳	上尾地区	上尾地区の道路はひび割れだらけで陥没していたりし、とても危険です。（市道、私道ともに）私道への補助金の要項も、厳しすぎるため、この先も、補修が進まず危ない都市になってしまうのではないのでしょうか。
男性	40～49 歳	上尾地区	点字ブロックをもっと増やして欲しい。
女性	50～59 歳	原市地区	体育館や公民館など特定の団体が抑えていて、時々使用したい個人団体または新規が使用することができない時が多い。上尾市は桶川市など市北部に接する市と提携をしてはいるが南部、東部の方と接している。さいたま市蓮田市伊奈町との提携がない。医療などで上尾中心部の駅までいくのは不便だし遠い。南東部の住人にとって利用頻度の高い地域との提携を希望したい。上尾駅までの公共交通の便利さの向上を希望。尾山台団地、原市団地周辺の道路は道幅の割に交通量が多い。歩道は狭く自転車道もない。歩行者、自転車、自動車がいつも接触しそうな距離で通行している。道路の改善。
女性	50～59 歳	上尾地区	歩道が狭くて歩きにくい所があるので、整備されるといいと思います。
女性	50～59 歳	上尾地区	狭い道に出ている電信柱が多く、自転車や歩行者が急に飛び出したりするので危ない。歩行のでこぼこでシルバーカーを押している老人の人が押しづらそうにしている。
女性	50～59 歳	上平地区	道路整備。
女性	50～59 歳	大谷地区	上尾駅西口線路沿いは狭く危険と感じます。車、自転車、徒歩でも通りづらさを感じながら通っています。
男性	50～59 歳	-	市内の幹線道路の歩道の『雑草が伸び放題で危ないと思う。又、舗装が古くガタガタで普通に歩くのが難しい。』
男性	50～59 歳	上尾地区	住んでいる地域が一方通行が多いのですが、度々逆走する車を見かけます。もう少し標識や表示を見やすくしたほうが良いのではないかと思います。通学路にもなっているので心配ですね。

男性	50～59 歳	大谷地区	自転車も通行可の歩道に、街路樹が植わっていてせまくなっていて危険な所が多い。安心して子供を自転車に乗せられない。(大谷中西側の歩道)木がじゃまで横断歩道をわたりたくても車が見えにくくなっている所がある。街路樹がある事で危険。雑草が歩道まで伸びていて通れない。街灯が少なく暗くなってからの時間通るのが怖い場所がある。ごみ出しマナーが守られておらず道路がきたない所がある。自治会を退会する人がおり、自治会の必要性が周知されていない。
男性	60～69 歳	上尾地区	歩道が狭くデコボコ危険な道路を整備してほしい。バス路線が増え、色々な所に行きたい。
男性	60～69 歳	西上尾第二団地	市内の道路の整備が不完全なところが多々ある。
女性	70～79 歳	原市地区	〇〇地区は、我家の前の道路が舗装道路になってなくて埃で自動シャッターが時折不具合を起こし困っています。いまどき砂利道は無いのではと思いますがどう思いますか。結構あります。47年住んでいます。
女性	70～79 歳	大石地区	私の住む地域は、道路が狭く右折や左折をする時、角の家や電柱に車がぶつかりそうで運転しづらい。新しい家を作る時には、敷地の隅切り等、協力して欲しい。また、電柱が道路の方に出っ張っているのも危ない。
女性	70～79 歳	平方地区	高齢者、障がい者、子育て中の人等の移動の場合の交通手段の援助があったらよいなあとと思います。歩行者、自転車に乗る人たちが安心して移動できる専用道路が欲しいです。
男性	70～79 歳	上尾地区	1. 主要道路に歩道の整備 2. 主要道路に自転車通路の整備 3. 主要道路に電線の地中埋設。
男性	70～79 歳	上尾地区	1、通学路について①道路が狭すぎ安全確保出来ていない。②車道、歩道の白線が消えている。③道路ミラーが少ない。④教育「人は右、車は左」の徹底指導。2、戸建て住宅及びアパート等について①植木、垣根が歩道にはみ出している。②住宅の前の歩道の除草の義務化。③上記を市条例を進めるべきである。※「きれいな町上尾」を皆で進めましょう。

男性	70～79 歳	上平地区	最近、歩行車使用しています。特に感じたのは、歩行中歩道から車道に移行時、段差につまずき、歩行車と共に車道に倒れる事態に。歩道と車道境をバリアフリーに出来ないだろうか？これは自助ですか。
男性	70～79 歳	西上尾第二団地	自分は団地住まいで、年金暮らしの1人住まいの男子ですが今年癌を患い体力がもどりません。団地内や道路にベンチがなくてリハビリに歩いていますが休憩する場所がなく困っています。
男性	70～79 歳	大谷地区	上尾道路の側道を散歩しているが、自転車が併走し危険を感じている。上記道路にゴミが捨てられ、犬のフンが片付けられていない時がある。マナーの悪さが目に付く。ボランティアが高齢化し人数が少なくなり負担が大きくなった。
男性	70～79 歳	平方地区	上尾駅付近は歩道が整備されているがその他の地域では歩道が極端に狭くなっている所があり通学路になっていると思われるところもある。歩道の整備をお願いします。
女性	80 歳以上	上平地区	上平地区〇〇では道路が一方通行のみの所が多く袋小路も多過ぎる。災害が起きた時たおれた建物や電柱で人が歩く所も無いと思われる。災害時の避難場所も遠く役に立たない。選挙の投票所も同じ小学校で歩いて40分。途中で別地区(〇〇地区)を歩いてそれから30分。老人には無理です。〇〇は上尾市のはずれ。文化的な面においてけぼりです。図書館は桶川図書館を家族で利用しています。バスの利用が出来ず不便。おかげで歩いています。Pポイントでいいから病院迄、駅迄、役場迄、等。お願いします。※区画整理をして道路の確保をして下さい。
男性	80 歳以上	上平地区	道路が狭いのは日本全国共通の悩みですが、各々の家の生垣からはみ出している植栽のために歩行者の歩く場所がますます狭くなっています。その狭い場所がカマボコ舗装なので年寄りには辛い…。
男性	80 歳以上	上平地区	県道の歩道が狭く危ない。桶川から伊奈線。一種住専地区なのに。17号線は歩道がぼこぼこ。医院が少なく不便。医師が商売優先に感じる、患者優先でない

■公共交通や移動手段について

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
女性	18～29 歳	西上尾第一団地	公共交通機関をもっと便利にしてほしい。バス、電車など。
男性	18～29 歳	大石地区	バスの本数が少ない。通勤、通学に使えない。
女性	30～39 歳	-	公共交通機関の整備(バスが自宅周辺に通っていない)。住宅が多い割には、買い物できる場所が少ない。
女性	30～39 歳	大石地区	小泉地区のバスを作ってください。(上尾駅まで)小泉地区の街灯を増やす。

女性	40~49 歳	西上尾第二 団地	電車が高崎線だけだと遅延した場合大変です。もっと増えませんか。
女性	40~49 歳	大石地区	西上尾車庫から桶川駅までバスがあったらいいな。日帰り旅行とか行くのに桶川駅発が殆どなので。パソコン、スマホ教室。安い料金で行けたらいいな。(行きたくても高いお金ばかりで行けない。使いこなせたら仕事、プライベートがもっと充実するのに)
女性	40~49 歳	大谷地区	ぐるっとくんの本数が少なく、始発のバスの時間(遅い)や、最終のバスの時間が早いので、不便です。雨の日は、車で駅まで迎えに行く時がありますが、駅で待っている車が多く、あぶない時があります。通勤・通学の時間にもう少し本数を増やしたり、時間を考えていただきたいです。
女性	50~59 歳	原市団地	市内循環バスを利用しやすく。バスの流れやすい道路整備を(駅のロータリーも含む)。日用品を身近に購入できるように。公園や緑地の整備を宜しくお願いします。
女性	50~59 歳	上尾地区	アリオオンもオープンするのでぐるっと君のルートを考えてほしい。ぐるっと君のバスの終わりを21時ラストにしてほしい。バスが少なく不便。今は車に乗れるけど将来が不安に。
女性	50~59 歳	上尾地区	高齢者が免許を返納した場合の交通手段の充実を望みます。県内の別町では1日〇〇〇円で、その日はタクシーを何度も乗れるようなことを聞きました(違っていただけません)。免許を返納したら交通手段に限度があり、行動範囲も狭まり孤立につながるのでは…と思います。市とタクシー会社が連携し、補助金が発生すると思いますが、高齢者のタクシー乗り放題、もしくは、チケット(例えば200円で乗れるなら200円チケット)などを強く望みます。バスではなく行きたい場所(病院など)ピンポイントで行ける方法が望ましいと思います。上尾市が他市の見本になれる様な市になれるといいと思います。
女性	50~59 歳	西上尾第二 団地	バスの本数増便。バス・電車の時間接続・連携充実希望。
女性	50~59 歳	大石地区	私の住んでいるところは自然がいっぱいいいところです。でも逆に言えば不便です。どうしても車の生活なので高齢化にともない免許返納などしたときに交通の足が欲しい。自分たちの歩ける距離にないと意味がない。バス停を近くに。車の移動販売もいいけれど、たまには自分でスーパー行っていっぱいの中から選んで買い物したいようです。私もそう思います、どうかよろしくおねがいします。
男性	50~59 歳	大石地区	バスの本数が少ない。(市の循環バス)

女性	60～69 歳	原市地区	車のない生活を考えたら、とても淋しくなります。家にこもってしまうのでは、ないかと想像します。ぐるっとくんなどもう少し本数があつたらと思います。夏は蚊や色々な虫がたくさんです。空地の草かりや整備をして欲しいです。
女性	60～69 歳	上尾地区	私はまだ仕事ができる状態であまり近所のことは考えておりませんでした。今は仕事や運動が出来なくなった状態になったときのことを考えてみたいと思います。もし、自分自身が車の運転が出来なくなった時、買い物、病院、外出がどうなるだろうと思います。できるならば、ぐるっとくんを利用しスーパー、病院、駅と生活に必要な所を回ってほしいと思います。親しい方と声掛けし、軽くお茶とか食事ができるような場所を確保してほしい。1日1回は家を出て会話ができるようにしたい。今現在のぐるっとくんはあまり人が乗っていないように思います。朝早くは必要でしょうか？6時半位は誰も乗っていません。
女性	70～79 歳	上平地区	上尾市内循環「ぐるっとくん」のバスの時間が30分間隔ぐらいに走ってくれると助かるのですが。(大型バスでなく乗り合いバスの小型)
女性	70～79 歳	大石地区	先日社会福祉協議会への参加呼びかけて封筒が回覧板でまわりました。提供先は地域の副会長とか？支所や身近なところで受け付けてくれると参加しやすいです。駅まで商店まで自由に行けるとよいです。路線バスもないので高齢になると出かける手段がなくなります。「ぐるっとくん」の増便「デマンドタクシー」などで年をとってもできるだけ、特に市内のいろんなところに行きたいです。そして元気に過ごしたいです。公園や地域に集まれる場所がもっともっと欲しいです。公園にはベンチや緑がもっとほしいです。
男性	70～79 歳	上尾地区	横浜市では65歳以上の老人に外に出やすいように年5千円で市内バス、地下鉄乗り放題の老人特別乗車券を発行している。この制度は評判が良かった。参考まで。バス会社も多少の利益になるのではないかな。
男性	70～79 歳	大石地区	高齢化により免許証の自主返納が増えると、益々、市内循環バスぐるっとくんの需要が増し、その役割は大きくなるものと思う。現在のダイヤ編成ではとても利用できる状態になく、早急に増便、ルートを含めて検討を開始して頂きたい。無料のパスや割引券などを高齢者に配布して乗合タクシーなどもいかがでしょうか。

女性	80 歳以上	上尾地区	高齢者が上尾の駅に行く交通の非常に不便なこと。市内循環バスの数の少ない、全く当てにならない。1 人暮らしには、ストレスになる。上尾じゃなくて友達の話ですが、バスが充実しております。別に無料でなくてもバスの回数どうにかありませんか。今までずっと疑問でした。
男性	80 歳以上	原市地区	グルットくんや朝日バス等の路線網の交差と運行本数の拡充。1 日に数回しか運航されていない路線が多く利用者のニーズにこたえていない。デマンドバスやデマンドタクシー等も含めて高齢者が買い物や通院を容易にできる交通機関の拡充をぜひとも実現していただきたい、少子高齢化が進展する中で児童幼児対策の公園等あまり利用させず放置されている所が増えている、高齢者向けの交流活動の場にするのを検討実現していただきたい。医療施設充実の為市民病院等の設立や特別養護老人ホームの拡充等（長期的計画として）を進めて頂きたい。

■生活困窮者等への支援について

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
男性	60～69 歳	上尾地区	貧困化が進んでいる現在において、働く環境、整備が最も大切。ベーシックインカムの導入。
男性	60～69 歳	大谷地区	貧困家庭がSOSを出しにくいと感じている。学校を欠席しがち。保育所に通っていないなどきちんと市で把握し、関係機関と連携してほしい。また、コロナで地域で集まる行事が減り高齢者の孤立が心配。リモート勉強会など。
男性	70～79 歳	大谷地区	貧困の撲滅。市内の中学生が高校進学について家計の心配をしている割合はどのくらいか。市内の子供食堂は何か所あって何人くらいが利用しているのか市としての援助体制はどうなっているか。

■ごみ問題や市民のマナーについて

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
女性	30～39 歳	原市地区	ごみ捨てるのルールについて市からの市報などで周知するようお願いしたいです。上尾市では地域の集積所に収集車が回収に来る集団回収です。回収日前日に集積所に捨てる方等がいたりするので防犯上（放火等の）不安を感じます。集合住宅等の規約でいつでも捨てるのが可能なところもあると思いますが、一般的なゴミ出しルールの周知をお願いしたいです。
女性	30～39 歳	原市地区	交通ルールを守らない車が多い。近所に問題がある方、小さなことにも理不尽なクレームをつけてくる人が住んでいる。挨拶ができない方が多い。このような問題を解決していただけたら快適に暮らせると思います。どうぞよろしく。
女性	30～39 歳	上尾地区	自転車を利用している人の運転マナーが悪い。
男性	30～39 歳	上尾地区	道がきれいになったが、交通マナーが悪い輩が増えたと感じる。犯罪も増えているのかは不明だが、強盗や空き巣などが近くであり不安。上尾市は東側と西側で分断されている気がするのでうまく言えないが、フラットになった方が良いと思う。
女性	40～49 歳	上平地区	ゴミ集積所の面積当たりの軒数を条例で決めてほしいです。ゴミがあふれ、カラスにあらされ、軒数が多いからゴミ当番をしない人も多く、マナーの悪い捨て方をする人が多くなってしまからです。また、集収できないゴミにはステッカーを貼ってほしいです。デイサービスなどに行くのをいやがる方が多いですが、「行くのが当たり前」のような本人も納得する流れになってほしいです。認知症になっても大丈夫、と思える世間があると良いと思います。いろいろな事を忘れて、出来なくなっても、あたたかく接してくれるなら安心して年を重ねていけるのでは・・・？予防も大事ですが、認知症になったら終わり、とあってほしくないです。
女性	50～59 歳	上平地区	ゴミ出しについて、決められたごみ集積所とは別の集積所に出す人がいたり、桶川市の方が上尾市の集積所に出したり、集積所のカラスよけのネットの上にごみを置いたり、当たり前のマナーを守れない人がいるのが残念です。
男性	60～69 歳	上尾地区	近所のゴミ問題（外国人の多く住むマンションでオーナー、管理会社が度々変わる為市役所に相談に行き、親切に対応してもらっても中々解決にいたらなかった）ゴミ回収車（民間？）の態度やマナーがとても悪い。

女性	70～79 歳	上尾地区	①ゴミ出しのルールを守ってほしい。②野良猫が多く(4～8尾)フンで困っている。マンションの住民もエサを与えないでほしい。
女性	70～79 歳	大石地区	子ども達や高齢者が安心して遊べるように公園内の飲酒、喫煙は禁止にして欲しいです。
女性	80 歳以上	西上尾第一 団地	団地に住んでいますが最近外人さんが多く見受けられます。団地には階段の自分の場所の掃除と、生ごみの日のカラスシート当番や決まりが最低限あるので全く守られていません。これは管理者側の問題とは思いますが非常に腹が立ちます。私のように80歳を超えるとお手伝いなどできませんので非常不満です。

■社会福祉協議会について

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
男性	50～59 歳	上尾地区	社会福祉協議会の会費募集方法について→町内会でまとめたの集会は近所の方の手を通る事に抵抗がある。近所で出資している人はいない。市役所や出張所でも受け付けてくれると出しやすい。その他の町内会縛りではない。ボランティアに関する研修会を受けボランティア技量を身につけた後地域に還元したい。
男性	60～69 歳	大谷地区	社会福祉協議会について、自治会に参加している時は情報が流れてきて、少し役割、活動も理解出来る。しかし自治会に参加していない人は殆ど情報もないと感じる。上尾広報等に記載はしてあるが、読んでいる人は少ないかも。社会福祉協議会の活動が、目で見て分かる身近な活動、必要性をもっと実感できる活動にすることが望ましい。(大変難しい課題かも)
女性	70～79 歳	西上尾第二 団地	社会福祉協議会？初めて耳にしました。あたり前のようにアンケートに入っていますが何のためのどんな、何をやっている協議会？満足も何も存在を知らないのに答えられません。役所で働いている方は、ご存じかもしれませんがこのアンケートどうなのでしょう？特に高齢の母にこんな長いアンケート無理です。
男性	80 歳以上	上尾地区	家内が認知症に成った事で、今まで感心の無かった社協の事も解る様になって来た。一般の病院に入院させると1日8,000位掛かり長期入院は無理。将来入院させると成ったら経済的に市で安く入院させる事が出来るのか？それだけが心配です。
男性	80 歳以上	上尾地区	社会福祉協議会、募金、集金が一時期に集まりすぎてお金をまとめることができづらい。

■上尾市の生活環境全般について

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
男性	-	上尾地区	4～5年前、朝散歩していたら「お早うございます」と元気な大きな声で挨拶されました。見知らぬ小学4、5年生の男の子からでした。こちらもお早うございますと大きな声で挨拶を返しました。このことで、その日は何か満ち足りた快い一日となりました。(いまでもその時の男の子の元気な姿が目に残ります)挨拶がこれほどまでに心に潤いをもたらすという事を実感しました。現在「挨拶運動」は行われているのでしょうか。近隣を見ても、その様子はないようです。「まずは挨拶から」が「住みやすい街づくりを進める」第一歩ではないかと思えます。「挨拶、みんな元気、上尾」など何らかのスローガンを公募し大々的に活動することを望みます。
女性	18～29歳	上平地区	平塚公園内のアスレチック周辺が暗いため、外灯や公園の整備をしてもらいたい。蚊や蜂が沢山いるため利用したいがなかなか行けない。
男性	18～29歳	原市地区	大宮駅等のターミナル駅発の深夜帯のバスの運行、花火大会の継続、自治体の情報や地域の防災情報を得やすくする。(地域の人全員があたり前に知っているwebサイトを作成する等)ボランティア情報の発信を活発にする。
女性	30～39歳	-	子どもが安心して遊べる場所が少なくなっていると思います。家の前などで遊ばせてもうるさいとクレームがきたりして理解も得られにくくなっていると感じます。
女性	30～39歳	上尾地区	福祉サービスなどについては実際にその時になってみないとわからない事なので意見できないけれど、子育て世代として、上尾は大きな公園はあるが、気軽に行ける小さな公園が近所に少なすぎる。子供たちが安心して遊べる場をもっと提供してほしい。(家の周辺で遊ぶと苦情がくる為。)
女性	30～39歳	上尾地区	キャッチボール、野球、サッカー等子供が遊べる場所がない。習い事は高いし、少年団だと母親の仕事が増えるのがつらい。外へ放す猫を止めてほしい。車に傷がつくので迷惑。高齢者世帯と一般世帯でペアを組んだらどうだろうか？助けが必要か判断できない。

女性	30～39 歳	原市地区	小さな子供がいる家庭や、介護が必要な人が家族内にいる家庭が安心して生活できる環境整備が必要と考えます。大型（中規模）の分譲された地域では、子供が道路で遊んでいるのをよく目にします。確かに住民と配達の方以外が進入して来る道路ではないので、親御さんからすると家から近くの目の届くところに子供がいるので安心かと思いますが近隣住民としては車で道路に入っていくときに不安があります。トラブルが起こる前に子供たちが安心して遊べる場所を各地域毎に配置してほしいです。（学校校庭の開放をもっと充実させる等）また各学校の保護者会で道路で遊ぶことは避けるよう啓もうして頂きたいです。
男性	30～39 歳	上尾地区	インターネットアクセスポイントの提供。渋滞多発地点の解消。
男性	30～39 歳	上平地区	公園をたくさん作ってほしい、遊ぶ場所が少ない。
女性	40～49 歳	上尾地区	福祉とは直接関係ないのですが、町の緑を増やしてほしいです。最近、近所のふれあいの森がなくなりました。中学生の娘は夏、部活の帰りに森迄来ると涼しかったのにと残念がっていました。木を安全に整備するのは大変だと思いますが、温暖化対策のためにももっと木を増やしてほしいです。街路樹とか増やしてほしいです。北上尾のPAPAの所も前は街路樹があったと思いますが、切ってしまっています。緑丘に住んでいますが、緑がいっぱいの緑丘になってほしいです。ふれあいの森は 99 年はあると言われていたのに本当に残念です。あれだけの木が育つ。
女性	40～49 歳	大石地区	空き家が多くて困ります。
女性	40～49 歳	大谷地区	大谷地区は急速に家が増えている気がします。大谷小は、いっぱいです。どうにかして欲しい。夕方、夜間、暗い道が多い。街灯を増やして欲しい。子育て医療費は高校生まであって欲しい。上尾駅を利用する際、人が多いのでホームを広げて欲しい。
女性	40～49 歳	平方地区	平方地区に住んでいますが子供が遊べる公園を作ってほしいです。
男性	40～49 歳	上尾地区	子供の運動会の音量にはおどろかされました。クレームがあったことによると思いますが、それをクレームする人達を信用するのは難しいです。市がこまるクレームは受付しないと思いますが、市がこまらないクレームなら何でも受入るとするのは、仕事としてどうかと思います。幼稚園が住民のクレームで作れない等、ニュースでもあると思いますが、その町には住みたくないです。（住人が嫌ですね）そう思う人が多くいると思いますが、それはひとえに尊重すべき意見をまちがえる環境が嫌なのだと思います。
女性	50～59 歳	-	最近、買い物などをされていて閉店している店、空いているテナントなど多く見かけます。「この町大丈夫？」と感じます。

女性	50～59 歳	上平地区	【誰もが住みやすいまちづくり】嗜好品の喫煙所が公共場所にあるのはおかしい。喫煙しない者にとっては害でしかない。他人に迷惑をかけないでほしい。吸い殻は拾えばいいが煙はどうにもならないし防ぎようがない。喫煙は個人の嗜好なのでとにかく撤去してほしい。なぜ喫煙所があるのか教えて欲しい。撤去しない理由も知りたい。
女性	60～69 歳	上平地区	子供の働く場所（会社など）無職なので。
女性	60～69 歳	西上尾第二 団地	文化的施設が無い（例：博物館、美術館など）。映画館施設に関しての住民の理解不足、誤ったデータ、思い込みによる反対の解消。自転車の交通ルールの周知。自転車の走行について道路の整備を進める場合には、利用者にルールを周知する事が大切となる。ぐるっとくんの見直し（本数、路線）。民間路線バスと重なる地域、道は不要の可能性が高い。
女性	60～69 歳	平方地区	道路端のゴミが気になります。ポイ捨てがなくなれば防犯にもつながると思います。見えるところを特にきれいにする運動ができればと思っています。徒歩散歩の時に目につくのですが、ゴミ用の袋をもっていないため回収できずいつも気になってしまいます。一人一人が通常の時でもゴミ拾いが自然にできたらなと思っています。
男性	60～69 歳	上尾地区	緑がなく木一本ない。自然と調和した街づくりをお願いします。
男性	60～69 歳	上尾地区	弁財地区の建築基準（建ぺい率と容積率）の再見直し。※家を建てられる条件緩和で若い人もさらに集まるし、居住の定着にもつながる。
女性	70～79 歳	上尾地区	近隣で木が切られると、どなたかが亡くなったのだと思い至ります。木を切らず、自然を残す、林を守る方法を考えて下さい。荒れた空地を見かけます。そのような土地に木を植え、育て守り緑あふれる上尾市にして下さい。
女性	70～79 歳	上尾地区	自然や緑の多い公園をもっと増やして欲しい、子供の遊び場、特に小学生以下の公園が少ない。
女性	70～79 歳	上尾地区	先日回覧板で、高齢者用に駅前に駐輪場を作りたいとの請願書の署名が回ってきましたが私は反対です。せっかく放置自転車がなくなったのに高齢者用としても、なくすずに元に戻ったら大変です。路上駐輪は絶対認めないで下さい。
女性	70～79 歳	上平地区	上尾に来た時は林や緑などが沢山あり、空気も今みたいにあまり汚れていなかったけど、年数が経つにつれ、空気も汚染され住みにくくなりました。周りも畑がだんだんと少なくなって住宅が増えました。これからも緑を残していただければと思いますね。

女性	70～79 歳	上平地区	上尾市に50年近く住んでいますが、林や森や屋敷林などの緑地がどんどん切り開かれて宅地などになっていく。自宅近くの上平公園に隣接する林が現在私の最も大切な場所になっています。最初の頃は本当の自然でした。木も生い茂り下草も雑草で埋まり、ふるりの野山へ入るようなワクワク感がありました。整然と管理された美しい公園にはない自然が近くにいて味わえます。真夏の暑い日でもセミが鳴く緑の木々の下をウォーキングをして楽しむ人たちがたくさんおられます。小さな子供たちも虫かごを持って若いパパやママに遊んでもらっています。歩く道が出ていますが草刈りで広い範囲は必要ないと思います。みずみずしい緑の雑草もここでは貴重なのです。気持ちがリフレッシュできるからです。是非残して欲しいです。
女性	70～79 歳	西上尾第一団地	地域に参加することが難しい。長い間フルタイムで働いていたためです。上尾市にも市営住宅があるといいのにとおもいます。作ってほしいです。高齢になると年金だけで生活するのは大変です。
女性	70～79 歳	大石地区	我が家は道路ひとつ隔てると桶川市。買い物、バス、病院等全て桶川市を利用しています。選挙時は期日前投票へ上尾市役所へ電車で。いつまで行けるか心配です。（投票所へは自転車で行けませんので）
女性	70～79 歳	大石地区	第二団地の近くに住んでいる者ですが、防災無線の設置場所が少なくって何と言っているのか聞き取れません。現場に来て実情と向き合って欲しいと思います。市の特別検診で若い時は西上尾保健所に行って乳がん検診をしていましたが、高齢になりあまりに遠いので躊躇しています。現在は行っていません。民間のアリオとかエディオンとか団地の駐車場に来てくれたら有難いです。

男性	70～79 歳	原市地区	水上公園の室内プールなくなり久しい。わくわくランドは遠すぎます。新にできるかもということもききます。選手を育てるプールでなく25mプールがあれば(どこのジムにもある)民間のプールは年配者でいっぱいです。水上公園に作ってほしいです。〈県と共に〉図書館の本がすくなくいです。さいたま市から借りることも多いです。最近ようやく社内在庫本に限り電話予約もできるようになりました。たすかります。本館を移す等の話もありましたが、とんでもないことです。本館の皆様の対応もとてもいいです。コロナの今年特にそれを感じてきました。ポストが少ないです。不便、コンビニ前によくありましたものを！！
男性	70～79 歳	上平地区	近くに大きな病院が出来たらいいと思う。
男性	70～79 歳	上平地区	丸山公園の池の水がきれいになると期待していたが枝や、木などそのまま、逆に池の水は汚れ魚釣りも禁止され、がっかりである。年寄りの楽しみの一つである魚釣りが禁止では逆に住みにくくしているみたいである。
男性	70～79 歳	西上尾第一団地	上尾市に暮らして思うことは大きな病気になったときには東京に行かなければならないことです。大学病院を上尾市に作り上げてほしい。近くの市町ではこの件で安心できる形が整っていると感じます。市内で大学病院があることの安心感はとても大きいと思います。積極的な取り組みを希望いたします。
男性	70～79 歳	大谷地区	地区内の区画整備。地区内にスーパー等必要。
女性	80 歳以上	上尾地区	上尾はとても住みやすい町だと思っています。緑が多く災害が少なく道路も整備されて安心して歩けます。一人暮らしの老人が増えていますので、事件や事故に巻き込まれないよう、安心して住める町であってほしいと思います。
女性	80 歳以上	上尾地区	上平の図書館予定地も棚上げ状態ですが、早くコミュニティの場として楽しく使えるよう建設を急いでほしいと思います。
男性	80 歳以上	上尾地区	上尾市をゴミのない町にしたい。動ける高齢者町内にいる。期日を決めて、(ゴミ出し日?)やる。
男性	80 歳以上	上尾地区	1. 花のまちづくりの推進、その手段として、コンクールの実施 2. 道路公園等の花壇整備、花、種子の配布 3. 道路、公園等の草刈り(年に2回を3回へ)
男性	80 歳以上	大谷地区	IT・AI時代①今後、少子化、働き方など大きく変わるでしょう。学校の廃校、各種形態の養護施設の考えも変わることでしょう。②外食街の大きな変化も起こるでしょう。③マウンテンバイクの使用も拡大しませんか。以上の事柄が今後考えられるとしたら街づくりは慎重に。
男性	80 歳以上	大谷地区	上尾市は都心にも近く、大変住みやすい良い町です。特に要望はありません。

■上尾市の市政全般について

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
男性	18～29 歳	原市地区	定額給付金が再び給付することになるのであれば、迅速な対応をお願いします。
男性	18～29 歳	平方地区	無駄に税金を使わず必要などころに必要なぶんだけ使ってください。
女性	30～39 歳	上尾地区	市役所の方は、様々な立場の人の立場で物事を考えなければいけないので大変だと思います。より良くするためには、「今まで」という枠を取り払って考えてもらえたら嬉しいです。
男性	30～39 歳	上尾地区	若い人が住みやすい町を作るまちづくりがいいと思います。雇用の整備などをしっかりした方がいいと思います。
女性	40～49 歳	-	上尾市の外れのため地域のサービスが受けにくいです。支所が近くにありますが保健センターや市役所に行かないと用事がすまない時もあり車がある人はいいですが難しい方の多く感じます。市の職員が市民の為にしっかり働いてほしいです。
女性	40～49 歳	-	他市に比較して税金が高い。福祉が全体的に他市より遅れていると思う。本当に暮らしぶらいです。(他市に住んでいたこともあるので)道のつくりが特殊、土地を持っている人が手放したからず道が整備できないとよく聞きます。正直今まで何をしてきたのかとったりします。市政に対して「パフォーマンスだけ」はいいりません。本当に市民に対して市民目線で出来る事を一緒に考えていただけたらと思います。
女性	40～49 歳	上平地区	各種申請のオンライン化。自治会、町内会の活動が負担になっている家庭が多いので見直しをしてほしいです。形だけのアンケートに終わらないようにお願いします。
女性	40～49 歳	大谷地区	少子高齢化社会における各種問題を少しでも解決できるようご努力お願いいたします。
男性	40～49 歳	上尾地区	上尾市独自の給付金や商品券。きれいごとではない、目に見える形の支援や上尾市ならではの魅力の構築。このアンケートに対するお礼が無いのは良くないと思います。時間の消費だし面倒だと用紙を捨てられるだけだと思います。

男性	40～49 歳	上尾地区	私の住んでいる地域では高齢者が良い意味でも悪い意味でも元 気すぎるので、あまり支援の重要性が分かりません。町内会費も 子供たちのことよりも高齢者のことへ支出が多いです。財源には 限りがあるので子供（不妊治療含む）と障害のある方への支援も 優先してほしいです。上尾市の未来の為に”子供”の環境を整 えて下さい。交通マナーも私の見える範囲では運転者も歩行者も 高齢者が荒い行動をしていて危ないです。公園内に車で乗り付け てゲートボール…ゲートボール中に大声で怒鳴り合い。
男性	40～49 歳	上平地区	地域のコミュニケーションの防犯、災害などの緊急時に対応する マニュアルについて周知徹底とマニュアル法の作成と配布など、 地域コミュニティの人々が安心して行動できる体制を整備頂き たい。
男性	40～49 歳	上平地区	そもそも上尾市として、どんな福祉に取り組んでいるかを知りま せん。興味関心がうすい私たちにも問題はありますが、市として興味 関心をもたせる工夫をして欲しいです。
女性	50～59 歳	原市地区	上尾市に隣接するさいたま市東大宮〇丁目の空き地が放置され 不法投棄や、やぶ蚊、雑草などの被害が大きい。さいたま市と連 携して対応してほしい。（環境改善）
女性	50～59 歳	大石地区	上尾は地域に頼り過ぎ。プライバシーがあるので地域の方が介入 する範囲は限られている。過疎地域は、近所の方が介入すると噂 になる。専門の方、市の方にやって欲しい。情報提供を分かりや すくする。
男性	50～59 歳	原市地区	改正社会福祉法の努力義務規定を含めた法の主旨に関し着実な 実施を望みます。
男性	50～59 歳	上尾地区	行政の方々のリーダーシップに期待しています。
男性	50～59 歳	西上尾第一 団地	上尾市のホームページがわかりづらい。調べたいことがあっても どこを見たら良いのかわからない。サイトマップ等でわかりやす くしてほしい。
男性	50～59 歳	大石地区	市政が箱モノにしか目が向いてない中で、福祉への力の入れ方が 不安でならない。
女性	60～69 歳	上尾地区	誰にでも開かれた行政が行われることを希望します。

女性	60～69 歳	上平地区	上尾市の市政は分かりづらい。市の行政情報を伝える広報の機能が全く発揮されていない。市がこれから市民のために何を考え、課題を解決するため、何をどうしようとしているのか、市民に分かるよう、情報提供をしてもらいたい。分かりやすい、市民と共に市民生活を構築する市政になってほしい。福祉をはじめ行政職員の努力をもっと伝えて下さい。
女性	60～69 歳	大谷地区	各自治会区長に意見を聞いたらどうですか？そして、市でどうするか良く考えて下さい。
女性	60～69 歳	平方地区	私は平方地区に住んでいますが、近くの公園に、市関係の草取りの人たちがたまに来ていますが、ほとんど草とりもせず、確認の写真をとって、帰ります。いつも草がぼうぼうで、たまに、私はそうじをしていますが、何の為の行いなのか？税金のムダ。
男性	60～69 歳	-	高齢者、障害者の方々の雇用の促進。働きたい方への職場提供。社会と繋がっていることで生きがいを感じ得た賃金を使うことにより経済を回す。納税することにより市も豊かになる。
男性	60～69 歳	上尾地区	地震や火災などの災害時に住民同士が協力し合えるための組織づくりや情報がよくわからないので、広報等を通じて住民に理解できるようにして頂けると有難いです。上尾地区は総じて住みやすい場所であると日頃から感じています。
男性	60～69 歳	上尾地区	現在の社会では限界も見えているのでは？高齢者像に対し 20 年後にはどうなっているのか、自分だけ上尾だけを考えれば核の最終地として市が名乗りを上げ、国の援助を最大限引き出すのも一案かと…。
男性	60～69 歳	上平地区	上尾市独自のコロナに対する現金支給支援。デマンドタクシーの創設。空き家対策の支援→固定資産税の支援、減額。売買情報、ネットワークの構築。
男性	60～69 歳	大石地区	上尾市議会、上尾市長が市民の立場で市民のことを考えてほしい。自分都合の仕事は排除してほしい。上尾市を誇ることが全くできない。
男性	60～69 歳	平方地区	情報提供。
女性	70～79 歳	原市地区	私たちの町内でも、高齢化で多くの人々が何を手伝っていかとまどっています。もし災害が起きたらと思うと不安です。広報紙にもっと多くの情報を知らせていただき公共施設での利用を広げてほしいです。

女性	70～79 歳	上尾地区	市議会議員の数を減らすのと、市の職員の給料上尾市は高すぎる。市民税を安くして欲しい。上尾市にはおいしい食べ物屋が少ないと奥様方とよく話します。美味しいお店があると活性化、幸せを感じます。繁華街がない。市の職員、社協、コネで入っていると良く聞きます。私の知り合いに数名居ます。改善していただきたい!
女性	70～79 歳	上平地区	福祉にしても市政にしてももっと宣伝を活発にした方が良いと思う。理解や認識が出来るように促すことも必要だと感じる。
男性	70～79 歳	-	市職員全員が報酬額に応じた働きをしているか?また、責任を持って活動しているか。真剣に取り組むべきであり強く要望する。
男性	70～79 歳	原市地区	誰もが住みやすい町づくりの為の意見、要望等を直接市役所(福祉総務課)へ提出できる「市民目安箱」を各支所に設置してほしい。
男性	70～79 歳	上平地区	市として取り組んでいる実態、行動をより市民へ知らせる活動が必要。
男性	70～79 歳	大谷地区	風通しのいい市政。
男性	70～79 歳	平方地区	町内区を生活の実態に合わせて再編されたい。近くに公民館があるにもかかわらず、幹線道路を渡った遠くの〇〇を使用(掃除有)しなければならないのか、一度も使用していないにもかかわらず掃除当番があることは納得できない。〇〇地区。顔が見える町内区の規模とされたい。先ずは、地域づくりはその範囲を明確にすることからである。区長の顔が見える範囲とすること!
女性	80 歳以上	-	便利で至りつくせりになるより思いありのある温かい町づくりをしてほしいです。
女性	80 歳以上	平方地区	行政の仕事も自治会等の地域住民に負担するような風潮を感じます。もう少し市の職員が積極的に関与するように。
男性	80 歳以上	原市地区	各重点福祉事業、行政は積極的に進めているが市民に浸透されていない残念に思う。市民が自分にも係る事として、広報、社協だよりに目を通してもらいたい。
男性	80 歳以上	上尾地区	このような取り組みが大切だと思います。
男性	80 歳以上	上尾地区	まず、上尾市は、増加する人口と社会も近代化に向けた都市計画に失敗し、かつ、財政規模が小さいので、取り戻すのは困難だと思う。幸い、他に比較して災害は少ないと思うので、市は、官民の旧態依然とした体質を改善しその上で、行政が行動的に作用しないと市民(住民に)いくら働きかけても実効性は期待できないと思う。隗より始めよ、です。

男性	80 歳以上	上平地区	9 年前に子どもの住んでいる上尾に東京から来ました。「終の棲家」です。色々と戸惑ったこともありましたが。公金の使い方が甘い。「図書館」の件で 2400 万→9600 万として支払った事。元市長のブロック塀の修理など、一部の有力者が市政を私物化している(いた)。市の職員がもっと積極的に市民の為に色々と工夫し、提案する事を求めたい。(朝日新聞の埼玉欄にほとんど上尾は登場しない)頑張りましょう。行政が大きいことが安心した老後が過ごせると思います。
男性	80 歳以上	西上尾第二団地	市政の刷新が急務ではないでしょうか。心ある人々が以前から声をあげているようですが改まっている様に思えません。現状で“力”のある方々に申し上げます。「市民の目線で全体を見てみて下さい。そして今やらなければならない事を始めて下さい。」

■このアンケートについて

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
女性	18~29 歳	-	アンケートは郵送ではなくネット回答を主流にすべきと思う。(紙代や郵送の手間が無駄な為)今後は郵送物は送らないでほしい。高い市県民税を払っていてもアンケートのお願いや手間がかかることばかりでメリットがない。アッピーはかわいいので大好きです!!!!!!
女性	30~39 歳	大谷地区	アンケートを記入したことで、地域福祉について考えるきっかけになりました。福祉組織や行政などのサポートを受けられるのは、とてもありがたいことですが、私自身も身の回りでサポートできることがあるのではと、感じたので、日々の生活の中でも周りの方々に気に掛けて過ごしてみたいと思いました。アンケートの集計も大変かと存じますが、少しでも関わることができて良かったと思っています。上尾市がより住みやすい町になることを楽しみにしています。よろしくお願いします。
男性	30~39 歳	尾山台団地	アンケートの項目が多い。
男性	40~49 歳	大石地区	アンケート用紙に対して返信用封筒が小さすぎるのでは？
女性	50~59 歳	-	アンケートをとってその結果は発表していますか？ただアンケートをとっているだけでしたらそちらの自己満足だと思えます。アンケートの必然性がわからない。

女性	60～69 歳	原市地区	高齢者がコロナウイルスにかかった場合、症状の程度にかかわらず、入院するのでしょうか。入院しなかった場合は自宅待機、食事の買物、日常生活の買物はどうなるのでしょうか。上尾市の市報他、ホームページ等に掲載されていますか。今回のアンケートについては、インターネットで回答できるようにはできなかったのでしょうか。インターネット、調査票どちらか選択できるのもいいと思います。今回、設問が多いのでインターネットでやる場合、途中までしかできなかった場合でも、翌日又は時間差に続き可にしてほしい。
男性	60～69 歳	上尾地区	パソコンからも入力できるようにしてください。集計する手作業に人がかかります。日本政府がペーパーレスを推進しているのですから、市も同様です。
-	70～79 歳	上尾地区	自分の体調が悪く、アンケートを提出するのに困った。
男性	70～79 歳	西上尾第一団地	認知症の域に突入。正確な回答が出来たか不安だ？
女性	80 歳以上	原市地区	アンケートのボリュームがありすぎ。文字数を見ただけで回答意欲が落ちると思います。（*母から聞き取り代理記入しました）
女性	80 歳以上	原市地区	コロナ禍の今、ちょっと変な設問もあった。
男性	80 歳以上	平方地区	このアンケートの趣旨は理解出来るが、計画にどのように生かされたのか、具体的に分かる方法を。どう市民に伝えるのか？アンケートの効果に疑問があります！！

■その他

性別	年代	居住地区	ご意見・ご要望
男性	18～29 歳	-	小、中校の数の適正化。
女性	40～49 歳	上平地区	近くに住んでいるおじいさん。最近全く見かけないが、生きてるかもわからない。
男性	40～49 歳	上尾地区	いつもお世話になりありがとうございます。
男性	40～49 歳	上尾地区	ネットを活用すべき。
男性	40～49 歳	大石地区	2人暮らしの為、あまり役に立つ情報ではないかもしれませんが。よろしくをお願いします。
女性	50～59 歳	原市地区	コロナと共存していく、これからの為に具体的に何が良くて、どこまで出来るのか、何をしてはいけないのか、細かな情報が見えて来たら、もう少し自身の行動範囲も広がり、不安、ストレスの解消になるのかなと思います。
女性	50～59 歳	大谷地区	現在、不満がありませんので特にありません。
男性	50～59 歳	-	〇〇〇〇を開業させることをゆるした自治体の信用をうたがう。以上！！
男性	50～59 歳	原市地区	今のままでいいと思う。

男性	50～59 歳	上尾地区	仕事の都合上あまり協力できませんが困っている人の為になるようがんばってください。
男性	50～59 歳	上平地区	全市民に検査の実施。
男性	50～59 歳	大谷地区	これからもがんばってください。
女性	60～69 歳	上尾地区	十分な手洗いはしているつもりですが、スーパーで買い物をしてきた物の扱いがよく分かりません。店内で色々な人々が自由にさわった物を冷蔵庫に入れることに抵抗があります。
男性	60～69 歳	原市地区	①風車のある国オランダでは、農家が風車を使って自家発電を行っています。上尾市は平地が多いので太陽光発電と農業に両立を検討する事も考えられます。安価な電気代が太陽電池（発電に必要な波長のみ吸収）植物に必要な波長②インターネット経済が発達する職場なら自然とコミュニティが形成されます。Youtubeコンテンツ作成サークルの充実等で収益を得る。1 回見ると0.3円程度、税金でコンテンツを作るのではなく、コンテンツ制作で収益を得るサークルを増やす事を考える→子供音楽会の発表チャンネル等多様な内容が自然発生します。③上尾市内の E コマース充実。（老人等の確認も自然とできる）
-	70～79 歳	西上尾第二団地	77歳、自分の年です。これまで元気で色々人生ありましたが本当にこの年になりました。コロナにもあわずリュウマチは持っていますが団地の方たちの静かに見守ってくれる姿勢、大変といえはていねいに教えてくれて外出するようになり趣味の踊りを始められるようになりました。私自身が元気で生きていく事が要望。これからも周りの方、市の方民生委員の方に感謝しながらです。
女性	70～79 歳	上尾地区	現在のところ不満はありません。
女性	70～79 歳	上尾地区	越してきて2年ぐらい、そもそも上尾市がよくわからない。
女性	70～79 歳	上尾地区	代理も無理で。自分の事でいっぱいです。法律出来ないと協力できない。
女性	70～79 歳	上平地区	難しい事ですが年を取りますと便利に買いもの、公園など行けるようになると思います。

女性	70～79 歳	-	近所の親しい人にお話をしても相談してもすぐ別の人にお話を してしまう、おしゃべりな人が多いから秘密ごと、相談は出来な い。介護を必要とする人はそれなりの勉強をしてもらいたい。私 は障害者ですがある会に参加していましたが終了したら私はほ ったらかしで他の良い人で話をして私は別の人が見つけてその 人そのままにしておいたらそのまま落ちてしまい大変な事にな ると！とボランティアさんが注意されました。障害者を助けるた めにはボランティアと言っても聞こえはいいですが内容がとも なっていません。上記に書いたように他言は無用です。中にはお しゃべりをする人がいて気を付けたいものです。そのような人に 教育したいです。デイサービスに行くと、年上のおばあさんの話 を聞いて、すごく勉強になり良かったと思います。実習生の勉強 になったと言われて私は話して良かったと思いました。
男性	70～79 歳	上尾地区	コロナウイルスがいつ終決するのか。
男性	70～79 歳	上平地区	怖い！
男性	70～79 歳	西上尾第一 団地	上尾を選んでよかったと思います。川口市に 40 年、横浜に 4 年、大阪 7 年、上尾に住んでよかったと思います。
男性	70～79 歳	大石地区	今まで自由だったものが不自由になった。いちいち消毒、マスク など。
女性	80 歳以上	原市団地	今でも十分です。
女性	80 歳以上	原市地区	外見等の容姿や噂話しを鵜呑みにしない社会、差別のない社会、 尊重する社会、犯罪阻止する為に防犯を強化する社会、虐めを阻 止する組織強化、ストレスを溜めない健康づくり。
女性	80 歳以上	上尾地区	よい町だと思います
女性	80 歳以上	上尾地区	途中まで記入は次男、本人 4 月に脳梗塞にて失語症、身体障害、 痴呆にてコミュニケーションとれず。かつ現在施設入所中にてコ ロナ関連にて面会できず。本人の意志が重要なようなので無回答 で返送します。
女性	80 歳以上	上尾地区	これは上尾市のことでは無いのですが（国のことです）三年前に 夫が 88 才で亡くなりました。以前は亡夫の年金は妻が受取られ たのに・・・私方では妻の私の方が厚生年金の加入期間が夫より 2 ヶ月ぐらい長かったようで・・・亡夫の年金がもらえません。 私の年金は厚生 25 年国民 25 年で・・・受取り額 1 ヶ月 7 万円 です。亡夫のなら 12 万円はもらえるのに！！ 7 万で電気、水 道、ガス、固定資産税、払って生活することは容易ではありません ・・・実姉の遺産が少しもらったので、それを取りくずしなが ら今はなんとかその日その日を過ごしております。（今の住宅地 は新潟長岡の自分の家、土地を売った代金で買ったものです。）
女性	80 歳以上	大石地区	祖母は、介護老人保健施設に入居しており、コロナの影響で面会 が出来ない状態です。なので、孫が代筆致しました。

女性	80 歳以上	平方地区	娘の私が代筆していますが母は10年前より認知症のため意向はまったく書けません。
女性	80 歳以上	平方地区	今は介護施設で生活をしています。右半分が動きません。わかるなかで書きました。
男性	80 歳以上	原市地区	PCR検査の充実。ワクチンの早期開発。
男性	80 歳以上	原市地区	私は今まで自治会活動等でかなり積極的に行動してきましたが、いろんな意味で失望があったりわずらわしかったりで2年前に自治会を脱会してしまいました。妻は介護施設に入り今はひとり暮らしです。若いころからスポーツマンで現在も週4日ジム通いしてトレーニングして運動能力には自信があり化け物と言われるくらいです。地域との接触もほとんどなくなり自由気ままに生活をしている状態ですから意見や要望を書く資格はないと自覚しています。
男性	80 歳以上	西上尾第一 団地	今や、大変なコロナ禍を被る中、困窮する経済社会において、況してや、その人々の時への対処が難しくもあります。疲弊困惑しました。そのエポック感としても、もう地域に限定ではなく日本社会に限れば、色々な分野から共同研究開発、その実用化に向けた核都市のネットワーク強化時代に入った様に思います。この際、インフラの新たなイノベーション体制を望みます。先ず、都心から上尾尾地域の利便性からも、光によるクリーンエネルギーの大規模な創設の拠点探しです。その土地は、ありそうです。上尾市政の後押しも楽しみです。同時に、増々の応用科学とR&D、そして人生社会を形作る本来の分別あるザ・ネイチャーとしての概念を忘れないAI科学、その開発におけるバランスです。これには、心理科学体制と様式化を計り、同じく生化学そして科学体系との充実度に関わることだと思えます。しかし、ある意味、突出した応用反応からの注意点として、人間の心理性の闇(劣化)や身体維持作りへの劣化の予防を考えます。大いなる再考は再興にして、そう、今にも、人間の性善説による感性を豊かにする為のメカニカル・ロボットの多様性化は、もう止まらないコロナ禍をきっかけに科学の進展、加速による次の答えを出すのでしょうかと勝手に想像します。しかし、常に時代には危惧は付き物、より良き物への希望にも自己だけではなく分別を示し他にプラスにと日本の未来を考えます。もうひとつとして、上尾には経済的生活圏において人気があります。その流れは楽しみに繋がります。

